

SDTP ライブラリ関数使用手引書

第1.2版 2012年03月27日

富士通株式会社

<改訂記録>

版数	日付	改訂箇所／改訂内容
第1.0版	2011年02月21日	全面改訂
第1.1版	2011年03月10日	レビュー指摘事項の反映
第1.2版	2012年03月27日	P.6-2 引数ant_bandの指定個数分の指定方法およびSIRIUSでの旧フレーム形式の衛星データの指定方法を追加。 P.2-1、付録3-1～5 パッケージ名にサブバージョン番号を追加し、パッケージ名の記述を変更。

<目次>

1. 利用概要	1-1
2. 関数の提供	2-1
3. 動作環境	3-1
4. 環境構築から実行までの流れ	4-1
4.1. 環境構築・実行	4-1
4.2. コンパイルオプション	4-2
5. SDTP関数処理フロー	5-1
6. SDTP関数説明	6-1
6.1. SDTP関数詳細	6-1
6.2. 既存関数からの変更方法	6-6
7. 環境定義ファイル	7-1
7.1. ファイル形式	7-1
7.2. ファイル項目	7-1
7.3. ファイルイメージ	7-2
7.4. 既存ファイルからの変更	7-3
8. 環境変数	8-1
付録1. 用語説明	
付録2. msys環境作成手順	
付録3. インストール手順	
付録4. エラーコード一覧	

1. 利用概要

現在、SDTP関数はデータ蓄積用関数群とSIRIUS用関数群の2種類があり、取得先を切り替えたい場合には、関数を使い分けなければならない、汎用性が低かった。

新しいSDTP関数は、1つの関数群で取得先を意識することなく、データ蓄積とSIRIUSへの接続が可能となっている。

実際には、SIRIUS用SDTP関数をベースに、現2種類のSDTP関数の引数を統合し、引数に受信時刻で取得するか生成時刻で取得するかを指定することで、データ蓄積に接続するか、SIRIUSに接続するか判定することになる。

なお、新しいSDTP関数は、Solaris、Linux、Windows上で稼働させることが可能である。

SDTP関数の利用イメージを図 1-1に示す。

また、SDTP関数で使用する用語の説明を「付録1 用語説明」に示す。

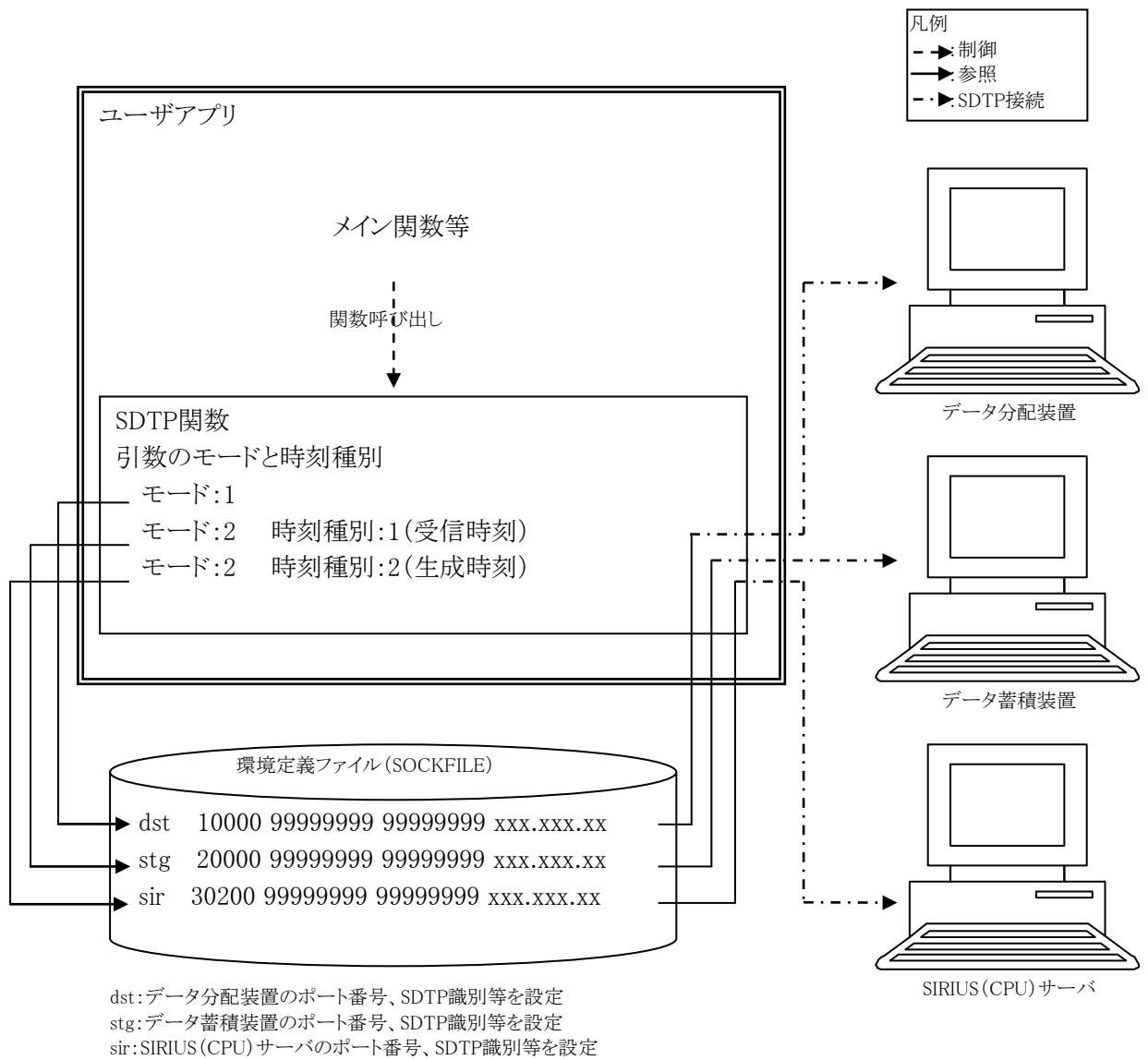


図 1-1 利用イメージ

2. 関数の提供

SDTP関数は、ソースファイルをパッケージ化して提供する。

(パッケージの構成は、表 2-1参照)

提供方法は、C-SODAのweb画面からダウンロードが可能である。

URL: <http://c-soda.isas.jaxa.jp/software/project-tools.html>

(1) パッケージの種類

表 2-1パッケージの種類

OS	形式	パッケージ名	構成
Linux	srpm形式	libsdtplib-x.y.z-w.src.rpm (ex. libsdtplib-1.0.2-0.src.rpm)	ソースファイル サンプルプログラム 環境定義ファイル
Solaris	tar+gzip形式	libsdtplib_sol-x.y.z.tar.gz (ex. libsdtplib_sol-1.0.2.tar.gz)	ソースファイル サンプルプログラム 環境定義ファイル
Windows		libsdtplib_win-x.y.z.tar.gz (ex. libsdtplib_win-1.0.2.tar.gz)	ソースファイル サンプルプログラム 環境定義ファイル

※パッケージ名のx.y.z-wおよびx.y.zは、xが関数のバージョン番号、yが関数のサブバージョン番号、zが関数のレベル番号、wがパッケージのリリース番号である。

(2) 文字コード/改行コード

Linux用、Solaris用のソースファイル: UTF-8/LF

Windows用のソースファイル: S-JIS/CR+LF

(3) パッケージのインストール

パッケージのインストールは、付録3. インストール手順参照。

3. 動作環境

(1) 動作確認済OS

Solaris10 (SPARC)、CentOs5.4、Windows XP(SP3)

(2) 必須ファイル

環境定義ファイル(第7章参照)

(3) インストールソフト

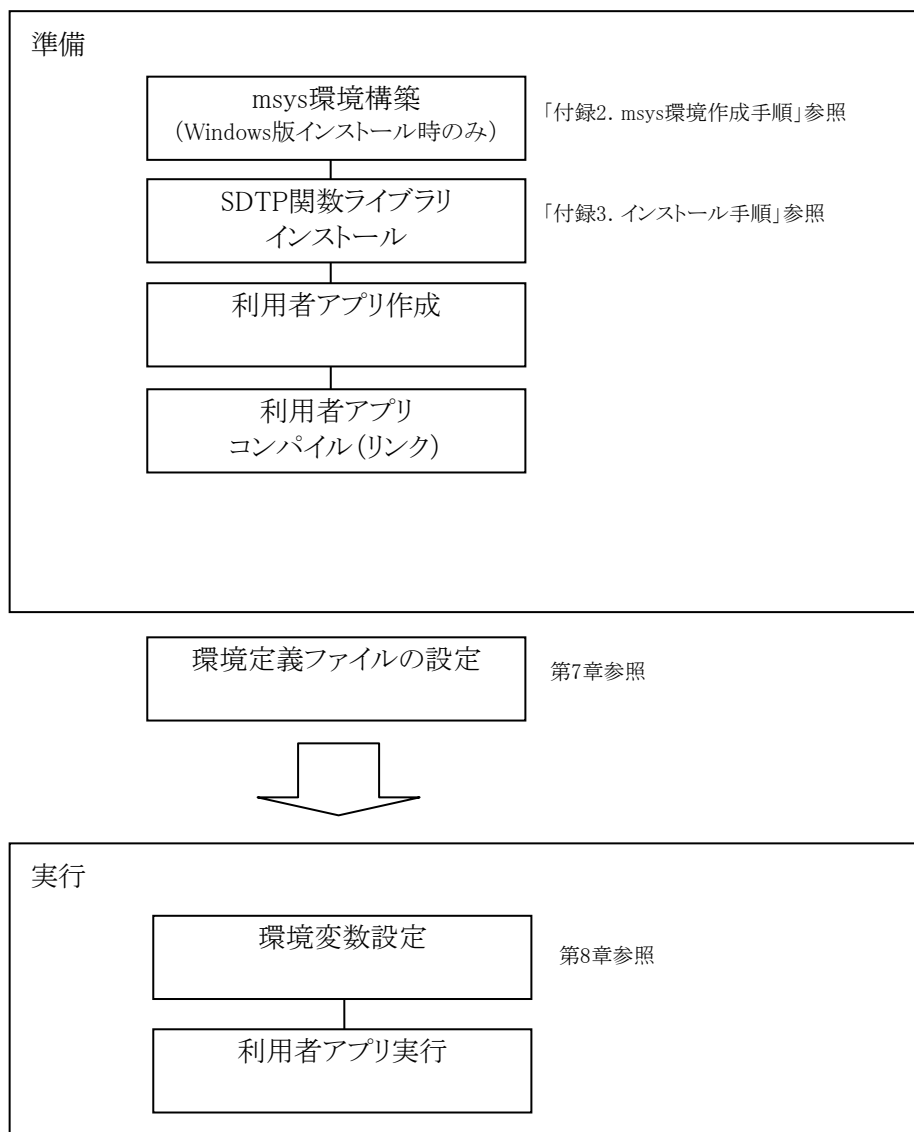
Windows用パッケージのインストール用にmsys環境のインストールが必要。

msys環境のインストールは付録2. 付録2_Msys環境作成手順参照。

4. 環境構築から実行までの流れ

4.1. 環境構築・実行

以下に環境構築から利用者アプリ実行までの流れを示す。

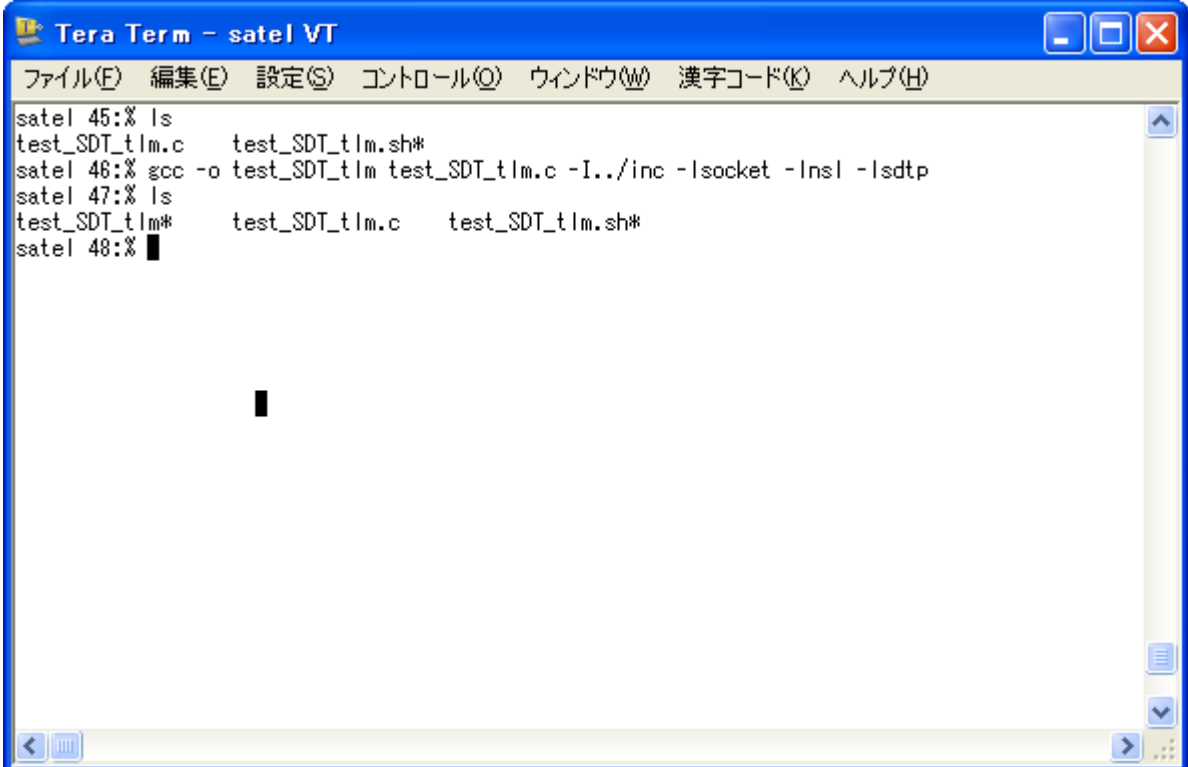


4.2. コンパイルオプション

利用者アプリをコンパイルする際に必要となるコンパイルオプションを以下に示す。

(1) Solaris


-lsocket、-lnsl、-lsdtpを指定する。



```
Tera Term - satel VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) 漢字コード(K) ヘルプ(H)
satel 45:% ls
test_SDT_tlm.c  test_SDT_tlm.sh*
satel 46:% gcc -o test_SDT_tlm test_SDT_tlm.c -I../inc -lsocket -lnsl -lsdtp
satel 47:% ls
test_SDT_tlm*  test_SDT_tlm.c  test_SDT_tlm.sh*
satel 48:% █
```

(2) Linux

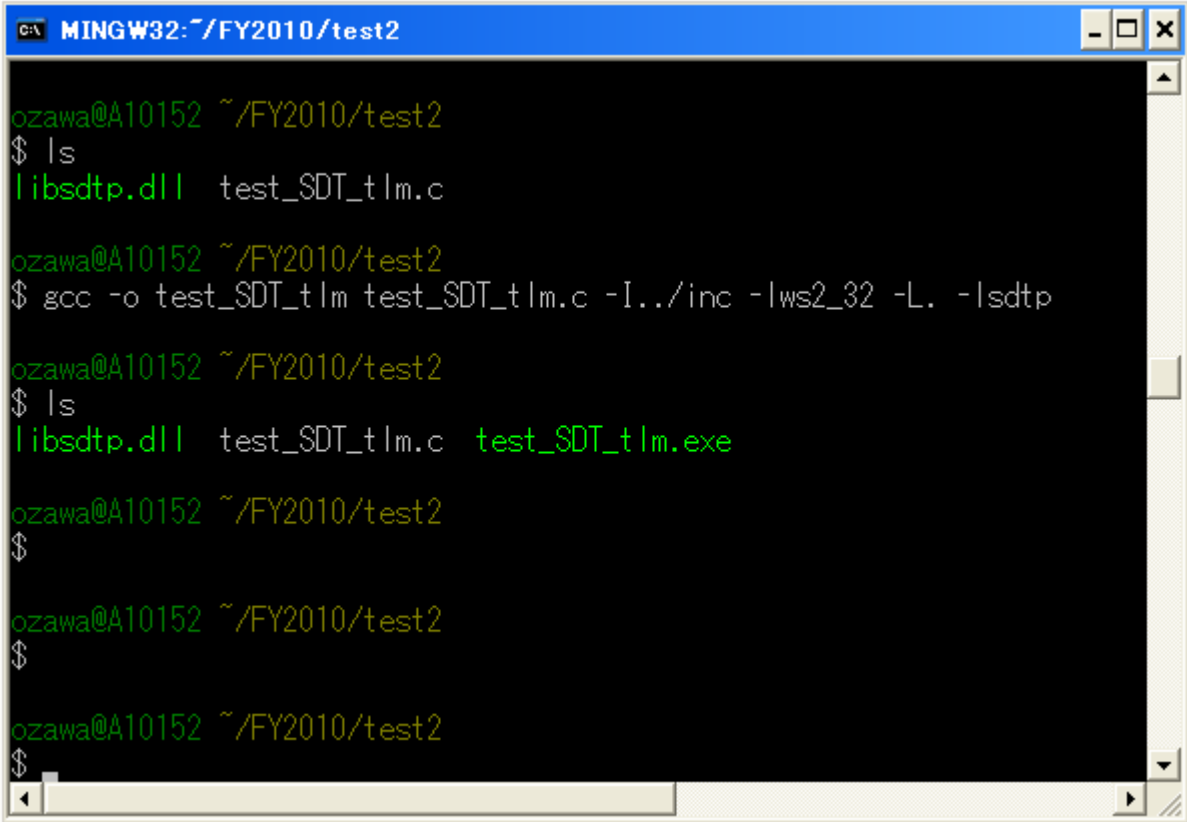
-lsdtpを指定する。



```
VT
ファイル(E) 編集(E) 設定(S) コントロール(Q) ウィンドウ(W) 漢字コード(K) ヘルプ(H)
[gstos@localhost test2]$ ls
test_SDT_tlm.c
[gstos@localhost test2]$ gcc -o test_SDT_tlm test_SDT_tlm.c -I../include -lsdtp
[gstos@localhost test2]$ ls
test_SDT_tlm test_SDT_tlm.c
[gstos@localhost test2]$
```

(3) Windows

- ① 利用者アプリ(例では、test_SDT_tlm.c)をコンパイルする際には、利用者アプリのソースファイルと同じディレクトリに提供されたDLL (libsdtplib.dll)を格納しておく。
- ② gccでのコンパイル時にオプションとして「-lws2_32 -L. -lsdtp」を付与する。
- ③ -oオプションで指定したファイル名に.exeが付与された実行ファイルが作成される。



```
C:\> MINGW32:~/FY2010/test2

ozawa@A10152 ~/FY2010/test2
$ ls
libsdtplib.dll  test_SDT_tlm.c

ozawa@A10152 ~/FY2010/test2
$ gcc -o test_SDT_tlm test_SDT_tlm.c -I../inc -lws2_32 -L. -lsdtp

ozawa@A10152 ~/FY2010/test2
$ ls
libsdtplib.dll  test_SDT_tlm.c  test_SDT_tlm.exe

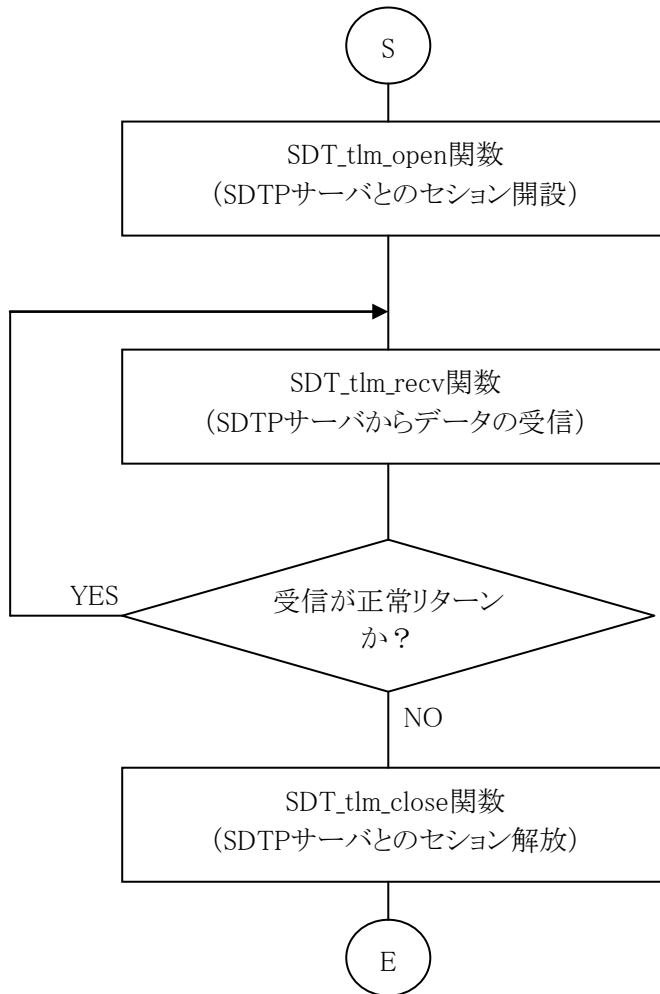
ozawa@A10152 ~/FY2010/test2
$

ozawa@A10152 ~/FY2010/test2
$

ozawa@A10152 ~/FY2010/test2
$
```

5. SDTP関数処理フロー

SDTP関数の使用例を以下のフローに示す。



※詳細は、ソースファイルに同梱のサンプルプログラム参照

6. SDTP関数説明

6.1. SDTP関数詳細

SDTP関数の詳細を以降に示す。

- (1) 現SDT_tlm_openとSDT_tlm_open_siriusの引数の統合
- (2) 引数に受信時刻でデータ取得をするのか、生成時刻でデータ取得をするのかを指定できる項目を「時刻種別」として追加
- (3) 入力引数に対するconst指定とプラットフォーム非依存型の対応
- (4) エラーコードの統一と見直し

モジュール略称名	モジュール名	適用言語	備考
SDTPテレメトリ開設処理	SDT_tlm_open	C	1/2
<p>【機能概要】 SDTPクライアントからテレメトリデータを取得するためのセッションを開設する処理を行う。</p> <p>【記述形式】</p> <pre>#include "SDT_all.h" /* SDTP情報関連定義ヘッダファイル */ #include "SDT_tlm.h" /* SDTP情報関連定義ヘッダファイル */ int SDT_tlm_open(const int mode, const int type, const int sat_no, const int ant_band[][2], const int cpn_type, const int cpn_cnt, const Cpn_Data cpn_data[], const int blk_no, const int time_kind, const char *start_time, const char *end_time, const char *passno); const int mode; /* モード */ const int type; /* タイプ */ const int sat_no; /* 衛星番号 */ const int ant_band[][2]; /* 受信アンテナ番号 受信バンド帯 */ const int cpn_type; /* CPNサービス種 */ const int cpn_cnt; /* CPNサービス個数 */ const Cpn_Data cpn_data[]; /* CPNサービス情報 cpn_cnt分*/ const int blk_no; /* ブロック化係数 */ const int time_kind; /* 時刻種別 */ const char *start_time; /* 開始時刻 */ const char *end_time; /* 終了時刻 */ const char *passno; /* パス番号 */</pre> <p>【パラメタ説明】</p> <p>mode : (IN)モード(1:リアル、2:レートバッファ)</p> <p>type : (IN)タイプ(1:パス番号指定、2:時刻指定。モードがリアルの場合は無効)</p> <p>sat_no : (IN)衛星番号</p> <p>ant_band : (IN)ant_bnd[][0]:受信アンテナ番号、ant_bnd[][1]:受信バンド帯(指定数分、最大8) 指定数が8以外の場合は、指定数の終端判定用に指定数(n)の次の受信バンド帯の要素 (ant_bnd[n][1])にゼロを入れること。 SIRIUSから旧フレーム形式衛星のデータを取得する場合は、アンテナ番号に群番号を指 定する。</p> <p>cpn_type : (IN)CPNサービス種別 (1:パケット個別指定 2:VCUDU個別指定 8:トランスファフレーム指定) (非CCSDS 1:同期フレーム指定 2:非同期 3:無効)</p> <p>cpn_cnt : (IN)CPNサービス個数</p> <p>cpn_data : (IN)CPNサービス情報構造体の先頭ポインタ(以下の構造体のCPNサービス個数分定義) typedef struct{ uint8_t vc_mask; /* バーチャルチャネルIDのマスク値 */ uint8_t vc_ch; /* バーチャルチャネルIDの値 */ uint8_t pc_mask[2]; /* パケットID のマスク値。ネットワークバイトオーダーで指定 */ uint8_t pc_id[2]; /* パケットID (AP-ID)の値。ネットワークバイトオーダーで指定 */ }Cpn_Data; (バーチャルチャネルID/パケットID指定の設定データ内容については「DIOSAインタフェー ス仕様 宇宙データ転送プロトコル(SDTP) OSO 501-Xを参照。 http://c-soda.isas.jaxa.jp/sog/document/document.html に掲載。)</p> <p>blk_no : (IN)ブロック化係数(1読み込み当りのデータ件数、ブロック数が大きい程転送速度が早い が、1ブロック65536バイトは超えない。モードがリアルの場合は無効)</p> <p>time_kind : (IN)時刻種別(1:受信時刻、2:生成時刻) (モードがリアルの場合は無効。タイプがパス番号指定、時刻指定に関わらず指定する。)</p>			

モジュール略称名	モジュール名	適用言語	備考
SDTPテレメトリ開設処理	SDT_tlm_open	C	2/2

start_time : (IN)タイプが時刻指定の場合、開始時刻(YYYYMMDDhhmmss)
(モードがリアルの場合は無効)
end_time : (IN)タイプが時刻指定の場合、終了時刻(YYYYMMDDhhmmss)
(モードがリアルの場合は無効)
Passno : (IN)タイプがパス番号指定の場合、パス番号(YMMMDD9999)
(モードがリアルの場合は無効)

【復帰値】

復帰値	意味	処置
0	正常終了	
-20001	入力パラメタエラー	入力パラメタを見直す。
-20003	開設否定応答受信	入力パラメタ、環境定義ファイルを見直す。
-20004	タイムアウト	クローズする。
-20005	SOCKET生成エラー	環境定義ファイルを見直す。
-20007	connectエラー	環境定義ファイルを見直す。
-20009	サーバ側CLOSE	クローズする。
-20010	SDTP初期化エラー	入力パラメタを見直す。
-20011	環境変数取得エラー	環境変数設定を見直す。
-20012	ファイルアクセスエラー	環境定義ファイルを見直す。
-20013	環境定義ファイル内容異常	環境定義ファイルを見直す。
-20014	環境変数設定エラー	クローズする。
上記以外	付録4のエラーコードを負にした値(詳細は、付録4を参照)	クローズする。

【注意事項】

関数の引数mode値およびtime_kind値から接続先およびSDTPの動作が決定し、環境定義ファイルの接続先識別の対応情報を使用して接続を行う。対応関係を以下に示す。

SDT_tlm_openの引数		SDTP関数の動作	使用する環境定義ファイルの接続先識別
mode	time_kind		
1(リアル)	—	データ分配装置に接続し、リアルタイムに受信を行う。	dst
2(レートバッファ)	1(受信時刻)	データ蓄積装置に接続し、レートバッファで蓄積データを受信する。	stg
2(レートバッファ)	2(生成時刻)	SIRIUSに接続し、レートバッファで蓄積データを受信する。	sir

モジュール略称名	モジュール名	適用言語	備考																																		
SDTPテレメトリ受信処理	SDT_tlm_recv	C																																			
<p>【機能概要】 SDTPサーバからテレメトリデータを取得する。</p> <p>【記述形式】</p> <pre>#include "SDT_all.h" /* SDTP情報関連定義ヘッダファイル */ #include "SDT_tlm.h" /* SDTP情報関連定義ヘッダファイル */ int SDT_tlm_recv(int *pdu_type, uint8_t *recv_data, int *recv_len); int *pdu_type; /* 受信したPDUのPDU種別 */ uint8_t *recv_data; /* 受信データ部格納領域 */ int *recv_len; /* 受信データ長 */</pre> <p>【パラメタ説明】</p> <table> <tr> <td>pdu_type</td> <td>:(OUT)受信したPDUのPDU種別</td> <td rowspan="3">} 「DIOSAインタフェース仕様 宇宙データ転送プロトコル(SDTP) OSO 501-Xを参照。 http://c-soda.isas.jaxa.jp/sog/document/document.html に掲載。</td> </tr> <tr> <td>recv_data</td> <td>:(OUT)受信データ部格納領域</td> </tr> <tr> <td>recv_len</td> <td>:(OUT)受信データ長</td> </tr> </table> <p>【復帰値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>復帰値</th> <th>意味</th> <th>処置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>正常終了(受信データ有り)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>正常終了(受信データ無し)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>通信解放依頼PDU受信</td> <td>クローズする。</td> </tr> <tr> <td>-20002</td> <td>通信シーケンスエラー</td> <td>クローズする。</td> </tr> <tr> <td>-20004</td> <td>タイムアウト</td> <td>クローズする。</td> </tr> <tr> <td>-20006</td> <td>データ抜け発生 (シーケンスカウンタエラー)</td> <td>処理続行可能</td> </tr> <tr> <td>-20009</td> <td>サーバ側CLOSE</td> <td>クローズする。</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>付録4のエラーコードを負にした値(詳細は、付録4を参照)</td> <td>クローズする。</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注意事項】 なし</p>				pdu_type	:(OUT)受信したPDUのPDU種別	} 「DIOSAインタフェース仕様 宇宙データ転送プロトコル(SDTP) OSO 501-Xを参照。 http://c-soda.isas.jaxa.jp/sog/document/document.html に掲載。	recv_data	:(OUT)受信データ部格納領域	recv_len	:(OUT)受信データ長	復帰値	意味	処置	0	正常終了(受信データ有り)		1	正常終了(受信データ無し)		2	通信解放依頼PDU受信	クローズする。	-20002	通信シーケンスエラー	クローズする。	-20004	タイムアウト	クローズする。	-20006	データ抜け発生 (シーケンスカウンタエラー)	処理続行可能	-20009	サーバ側CLOSE	クローズする。	上記以外	付録4のエラーコードを負にした値(詳細は、付録4を参照)	クローズする。
pdu_type	:(OUT)受信したPDUのPDU種別	} 「DIOSAインタフェース仕様 宇宙データ転送プロトコル(SDTP) OSO 501-Xを参照。 http://c-soda.isas.jaxa.jp/sog/document/document.html に掲載。																																			
recv_data	:(OUT)受信データ部格納領域																																				
recv_len	:(OUT)受信データ長																																				
復帰値	意味	処置																																			
0	正常終了(受信データ有り)																																				
1	正常終了(受信データ無し)																																				
2	通信解放依頼PDU受信	クローズする。																																			
-20002	通信シーケンスエラー	クローズする。																																			
-20004	タイムアウト	クローズする。																																			
-20006	データ抜け発生 (シーケンスカウンタエラー)	処理続行可能																																			
-20009	サーバ側CLOSE	クローズする。																																			
上記以外	付録4のエラーコードを負にした値(詳細は、付録4を参照)	クローズする。																																			

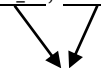
モジュール略称名	モジュール名	適用言語	備考															
SDTPテレメトリ解放処理	SDT_tlm_close	C																
<p>【機能概要】 SDTPクライアントからセッションの解放を行う。</p> <p>【記述形式】 <pre>#include "SDT_all.h" /* SDTP情報関連定義ヘッダファイル */ #include "SDT_tlm.h" /* SDTP情報関連定義ヘッダファイル */ int SDT_tlm_close ();</pre> </p> <p>【パラメタ説明】 なし</p> <p>【復帰値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>復帰値</th> <th>意味</th> <th>処置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>正常終了</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-20004</td> <td>タイムアウト</td> <td>クローズする。</td> </tr> <tr> <td>-20009</td> <td>サーバ側CLOSE</td> <td>クローズする。</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>付録4のエラーコードを負にした値(詳細は、付録4を参照)</td> <td>クローズする。</td> </tr> </tbody> </table>				復帰値	意味	処置	0	正常終了		-20004	タイムアウト	クローズする。	-20009	サーバ側CLOSE	クローズする。	上記以外	付録4のエラーコードを負にした値(詳細は、付録4を参照)	クローズする。
復帰値	意味	処置																
0	正常終了																	
-20004	タイムアウト	クローズする。																
-20009	サーバ側CLOSE	クローズする。																
上記以外	付録4のエラーコードを負にした値(詳細は、付録4を参照)	クローズする。																
<p>【注意事項】 なし</p>																		

6.2. 既存関数からの変更方法

(1) 旧SDT_tlm_openから新SDT_tlm_openへの変更

旧SDT_tlm_openから新SDT_tlm_openに変更する場合、既存処理で設定していたant_idとbandをant_bandの2次元配列に設定するように変更し、2次元配列を新SDT_tlm_openに指定する。また、blk_noとstart_timeの間にtime_kindを追加する。

SDT_tlm_open(mode, type, sat_no, ant_id, band, cpn_type, cpn_cnt, cpn_data, blk_no, start_time, end_time, pathno)



SDT_tlm_open(mode, type, sat_no, ant_band, cpn_type, cpn_cnt, cpn_data[], blk_no, time_kind, start_time, end_time, passno)

(2) SDT_tlm_open_siriusから新SDT_tlm_openへの変更

SDT_tlm_open_siriusから新SDT_tlm_openに変更する場合、blk_noとstart_timeの間にtime_kindを追加する。

SDT_tlm_open_sirius(mode, type, sat_no, ant_band, cpn_type, cpn_cnt, cpn_data, blk_no, start_time, end_time, pathno)

SDT_tlm_open(mode, type, sat_no, ant_band, cpn_type, cpn_cnt, cpn_data[], blk_no, time_kind, start_time, end_time, passno)

7. 環境定義ファイル

SDTP関数を使用する際には、以下の環境定義ファイルが必要であるため、利用者が任意のディレクトリ配下に設定しておく。環境定義ファイルのファイル名は任意(ファイル名に空白があるものは不可)であるが、SOCKFILEを推奨する。

7.1. ファイル形式

本ファイルは、情報行とコメント行で構成されるASCIIテキストファイルである。

情報行は、改行コードを除いてASCII文字から構成され、情報行内の各項目は、1文字以上の「スペース(0x20)」で区切られる。

コメント行は、先頭位置に「#(0x23)」を設定した行とし、#より後の文字は、改行コードを除けばどの文字コードでも良い。

改行コードは、OSの文字コードに依存するため、本SDTP関数を動作させる文字コードに合致した改行コードを設定する。(例:Shift-JIS:CR+LF、EUC:LF、UTF-8:LF等)

なお、空行は不可とする。

7.2. ファイル項目

本ファイルの項目一覧を表 7-1に示す。

表 7-1 ファイル項目一覧

No.	項目名	項目説明	備考
1.	接続先識別	接続先装置の識別 dst:データ分配装置 stg:データ蓄積装置 sir:SIRIUS(CPU)サーバ	半角英小文字とする。
2.	ポート番号	接続先装置に接続するポート番号。ポート番号は以下の通りとする。 10000:データ分配 20000:データ蓄積 30200:SIRIUS(CPU)サーバ	数値のみ
3.	送信元識別子	利用者側システム装置のSDTPインタフェース識別番号	*1
4.	送信先識別子	データ発生元のSDTPインタフェース識別番号	*1
5.	接続先ホスト名 (IPアドレス)	接続先装置のホスト名または、IPアドレス	*2

*1:送信元識別子、送信先識別子は「DIOSAインタフェース仕様 宇宙データ転送プロトコル(SDTP) OSO 501-X (個別規定) <http://c-soda.isas.jaxa.jp/sog/document/document.html>」を参照。

*2:接続先装置のホスト名(IPアドレス)

UNIX系は、/etc/hosts、Windows系は、C:%WINDOVS%system32%drivers%etc%hostsファイルに定義しておくこと。(IPアドレスの場合は定義不要。)

7.3. ファイルイメージ

本ファイルのイメージを図 7-1に示す。

#接続先識別	ポート番号	送信元識別子	送信先識別子	接続先ホスト名
dst	10000	999999999999	999999999999	xxxxxxx
stg	20000	999999999999	999999999999	xxx.xxx.xxx.xxx
sir	30200	999999999999	999999999999	xxxxxxx

※未使用機器は定義不要

図 7-1 ファイルイメージ

7.4. 既存ファイルからの変更

旧環境定義ファイルを新環境定義ファイルに変更する場合の対応を以下に示す。

①は①'、②は②'、③は③'に対応し、変更箇所は接続先識別のみである。

- 旧環境定義ファイル(データ分配・データ蓄積アクセス用)

	#モード	ポート番号	送信元識別子	送信先識別子	接続先ホスト名
①	1	10000	999999999999	999999999999	XXXXXXX
②	2	20000	999999999999	999999999999	XXX.XXX.XXX.XXX

- 旧環境定義ファイル(データ分配・SIRIUSアクセス用)

	#モード	ポート番号	送信元識別子	送信先識別子	接続先ホスト名
①	1	10000	999999999999	999999999999	XXXXXXX
③	2	30200	999999999999	999999999999	XXXXXXX

- 新環境定義ファイル

	#接続先識別	ポート番号	送信元識別子	送信先識別子	接続先ホスト名
①'	dst	10000	999999999999	999999999999	XXXXXXX
②'	stg	20000	999999999999	999999999999	XXX.XXX.XXX.XXX
③'	sir	30200	999999999999	999999999999	XXXXXXX

8. 環境変数

実行時には以下の環境変数名に環境定義ファイルのファイルパスを定義する。

環境変数名: TLMPATH

設定値: 環境定義ファイルパス(フルパス)

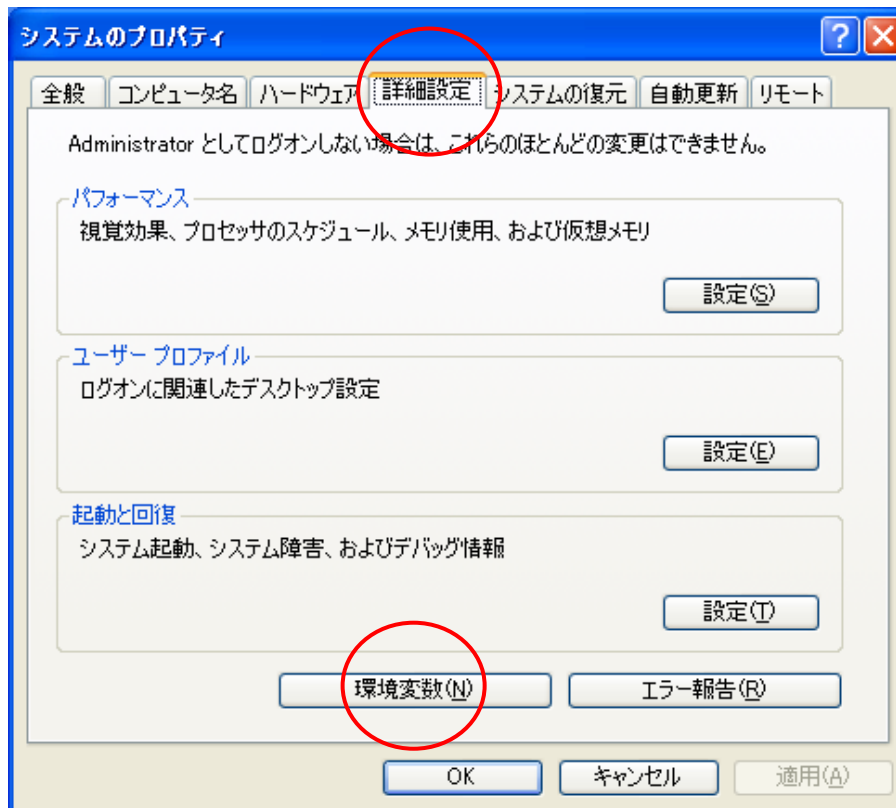
Windows上での環境変数の設定手順を以下に示す。

1. マイコンピュータを右クリックしてプロパティをクリックする。

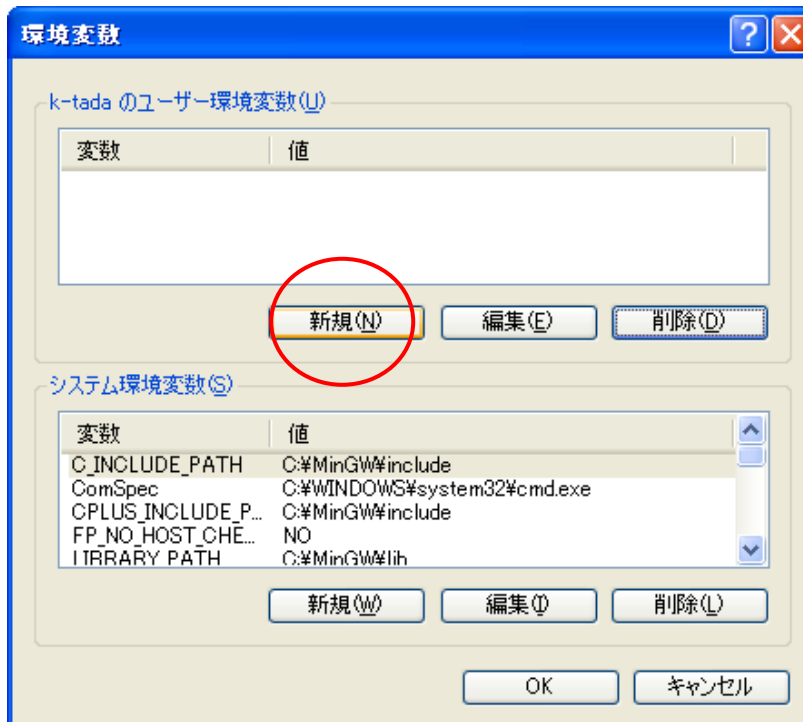
下記「システムプロパティ」画面が表示される。



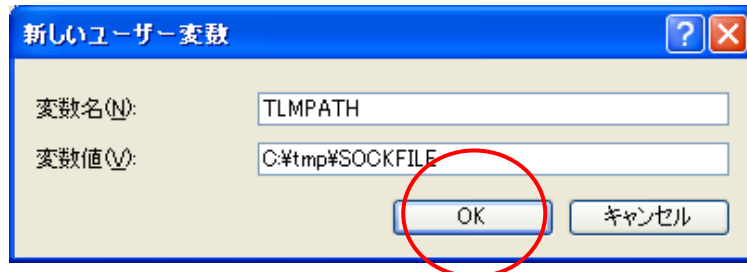
2. 詳細設計タブを選択し、環境変数ボタンをクリックする。



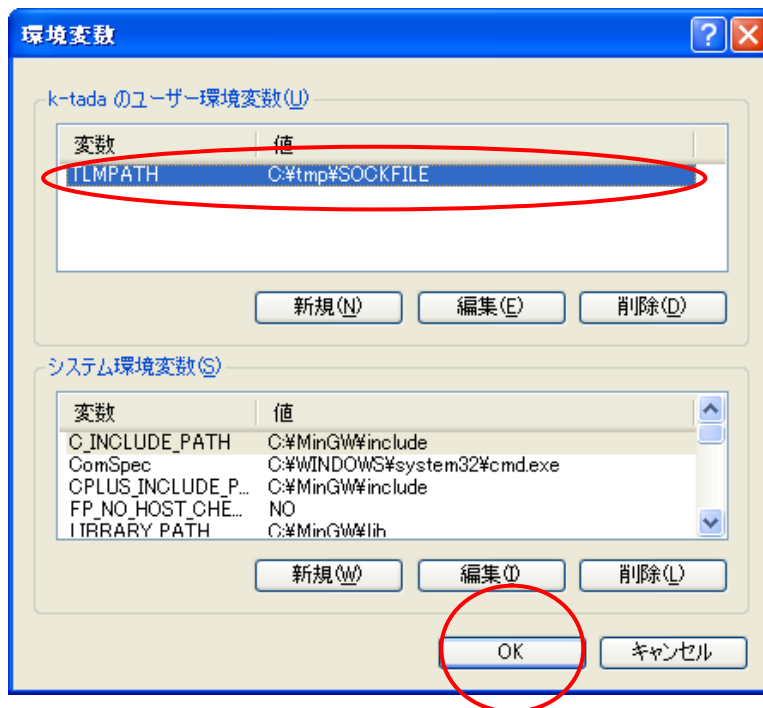
3. 「新規」ボタンをクリックする。



4. 変数名に” TLMPATH” を入力し、変数値に環境定義ファイルの格納ファイルパス(フルパス)を指定する。入力内容を確認後にOKボタンをクリックする。



5. 環境変数が登録されたことを確認し、OKボタンをクリックして完了。



付録1. 用語説明

用語説明

No.	用語	説明
1.	モード	データを取得する時の取得方法。 1:リアル受信 2:レートバッファ受信
2.	リアル受信	現在受信中のテレメトリデータをリアルタイムで受信する
3.	レートバッファ受信	蓄積したテレメトリデータを受信する
4.	送信元識別子	データ要求元(利用者側システム)のSDTPインタフェースの識別番号
5.	送信先識別子	データ発生元のSDTPインタフェースの識別番号
6.	接続先ホスト名(IPアドレス)	接続先装置のTCP/IP上の識別名
7.	ポート番号	接続先装置のポート番号
8.	環境定義ファイル	SDTP関数を使用する場合に必要な設定ファイルを格納するファイル。(任意のファイル名:SOCKFILEを推奨)
9.	接続先識別	環境定義ファイルの第1カラムで指定する項目。接続先の識別を定義したもの。

付録2. Msys環境構築手順

以下の4つをインストールする。

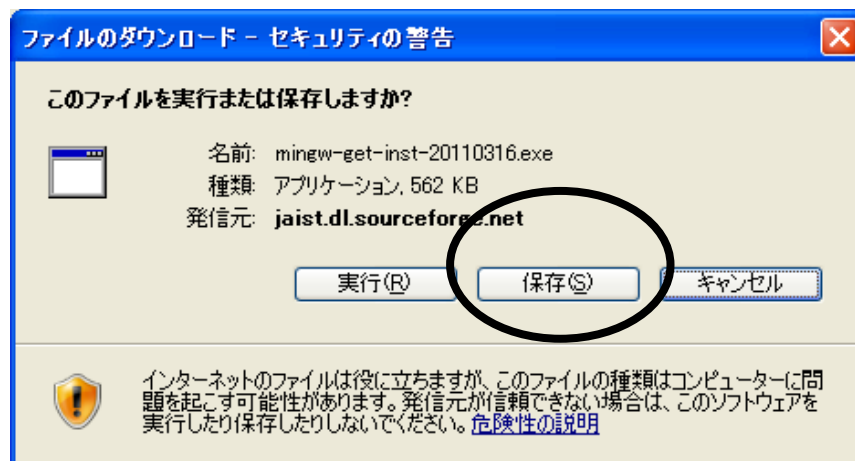
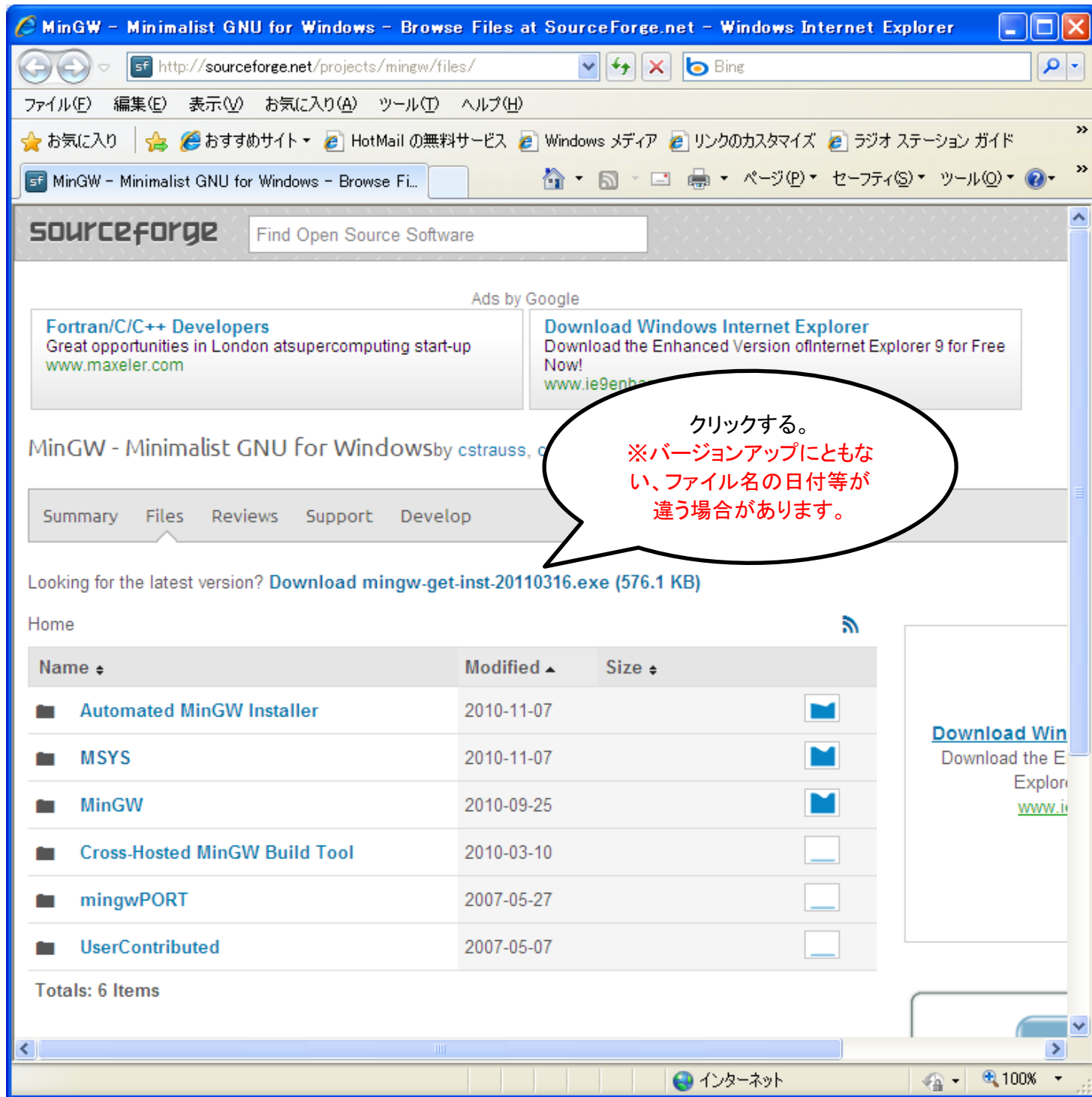
MinGW	コンパイラ(gcc)
msys	シェル環境
msys-DTK	ツールキット
Zlib	ライブラリ

※以下のインストール手順は、2010.3.30時点のものです。提供サイトの都合により手順が変わる可能性があります。

インストール手順

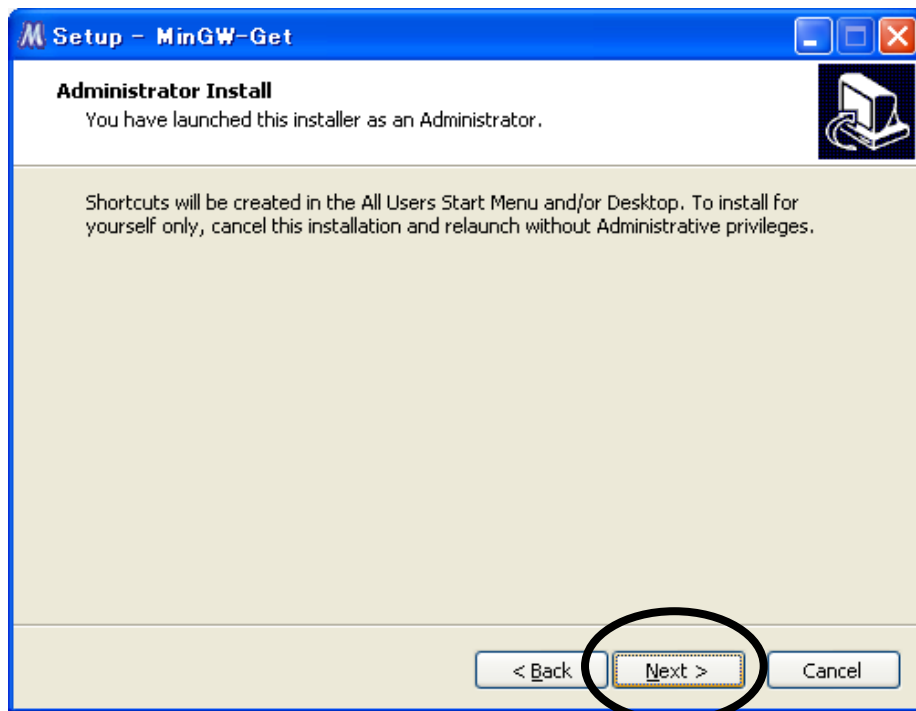
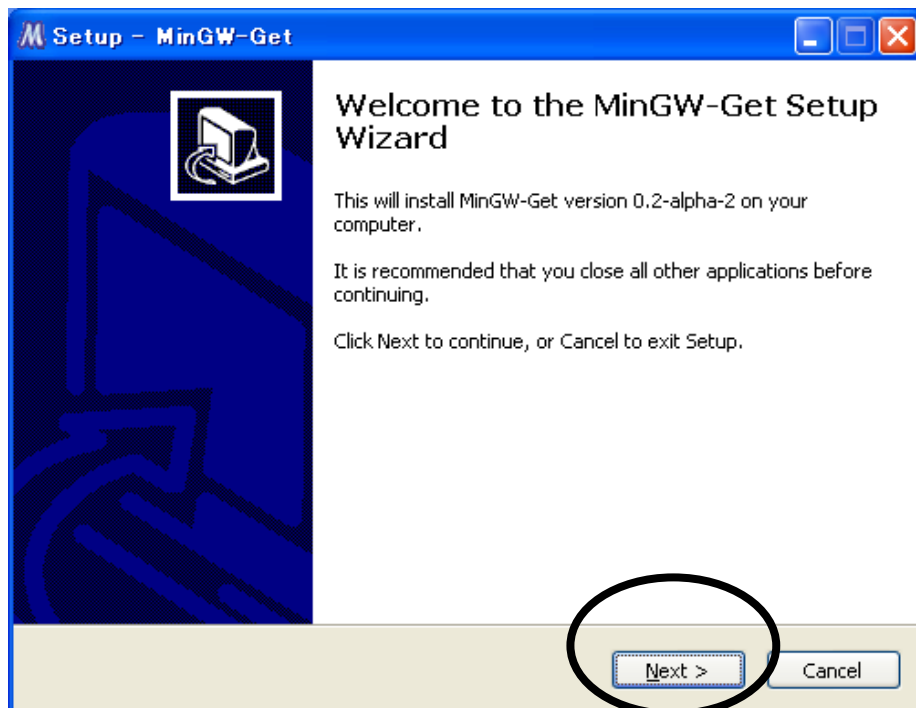
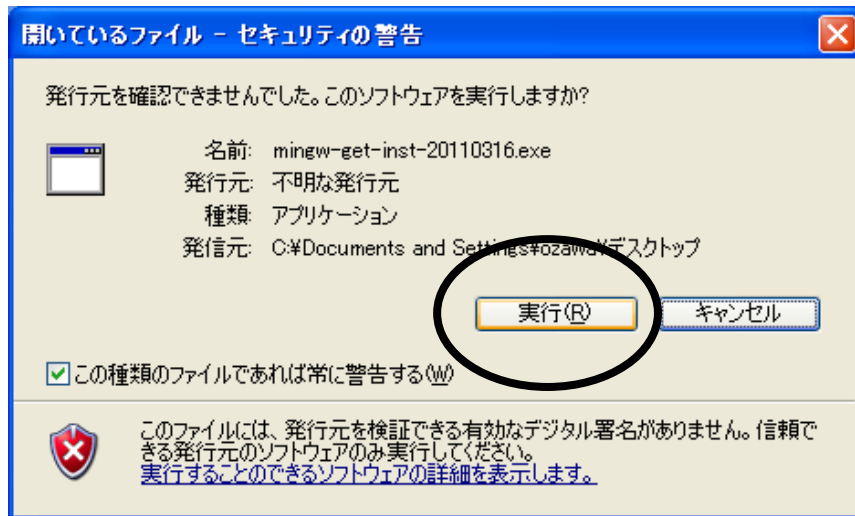
1. 以下のサイトに行く

<http://sourceforge.net/projects/mingw/files/>

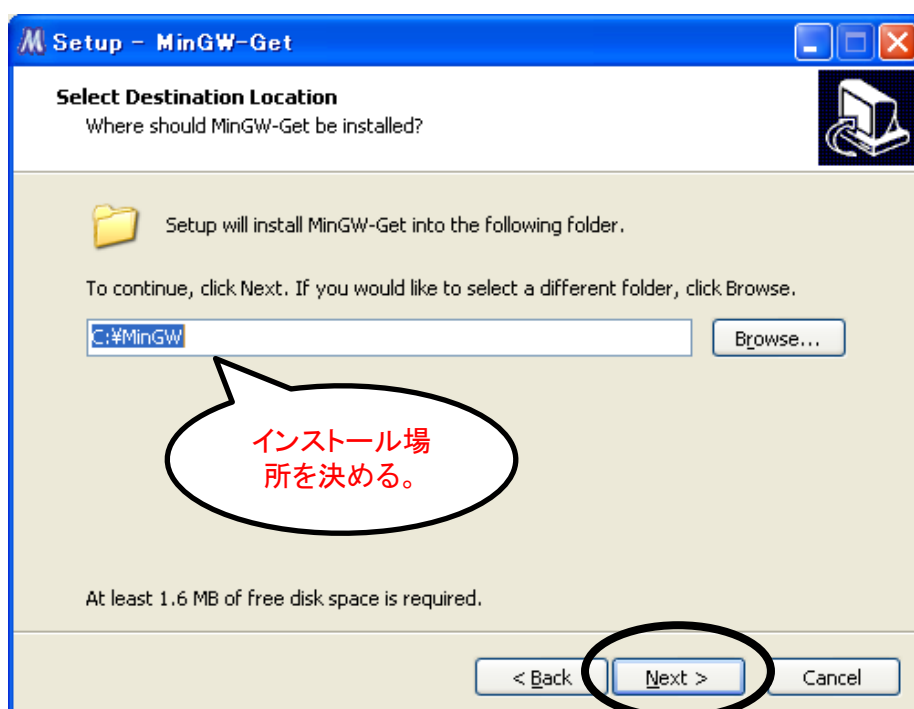
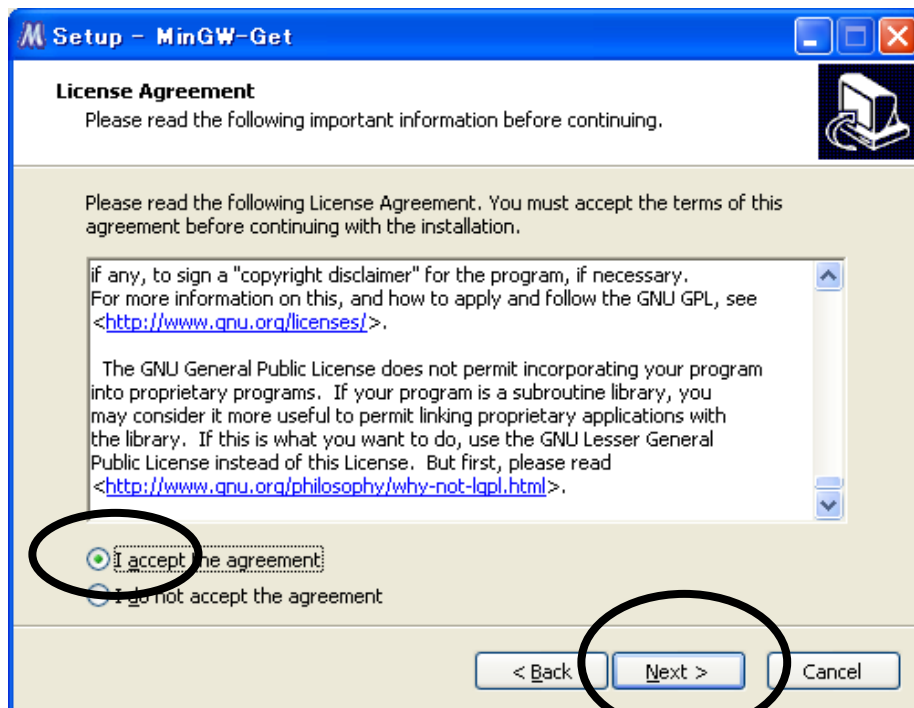
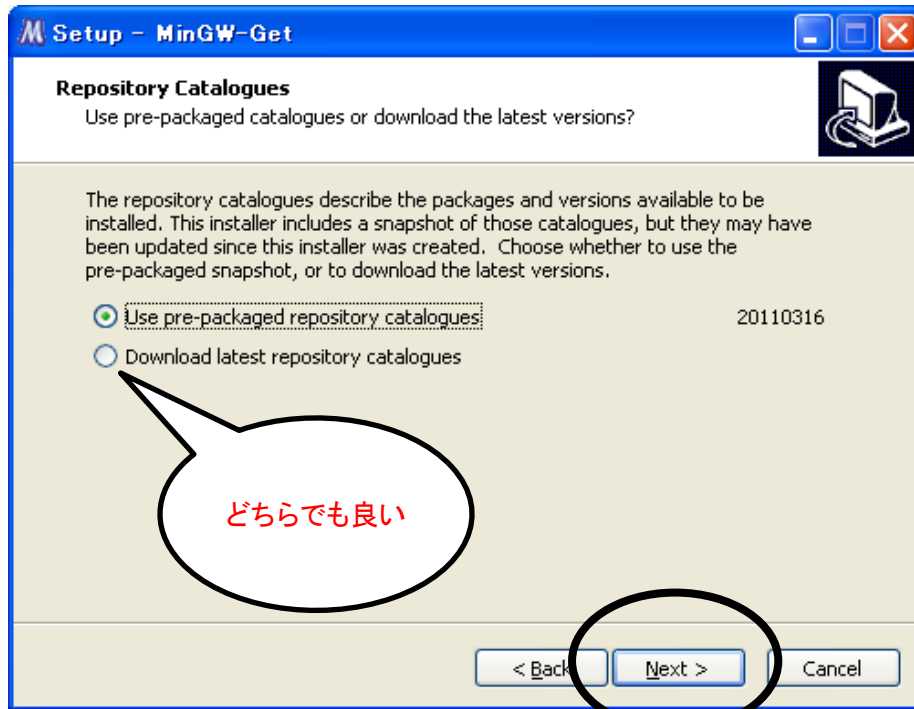


付録2. Msys環境構築手順

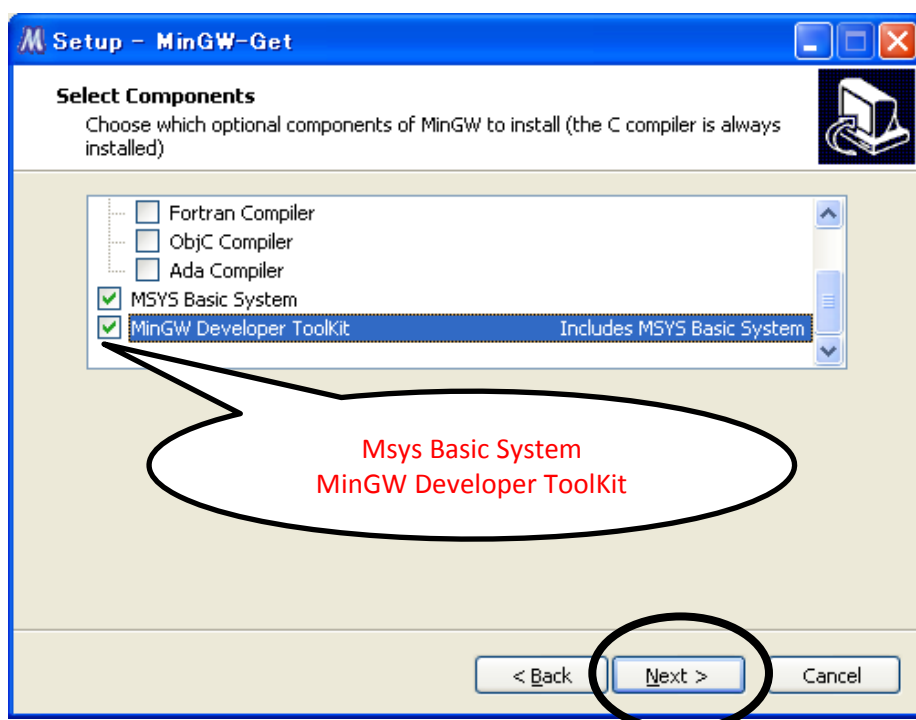
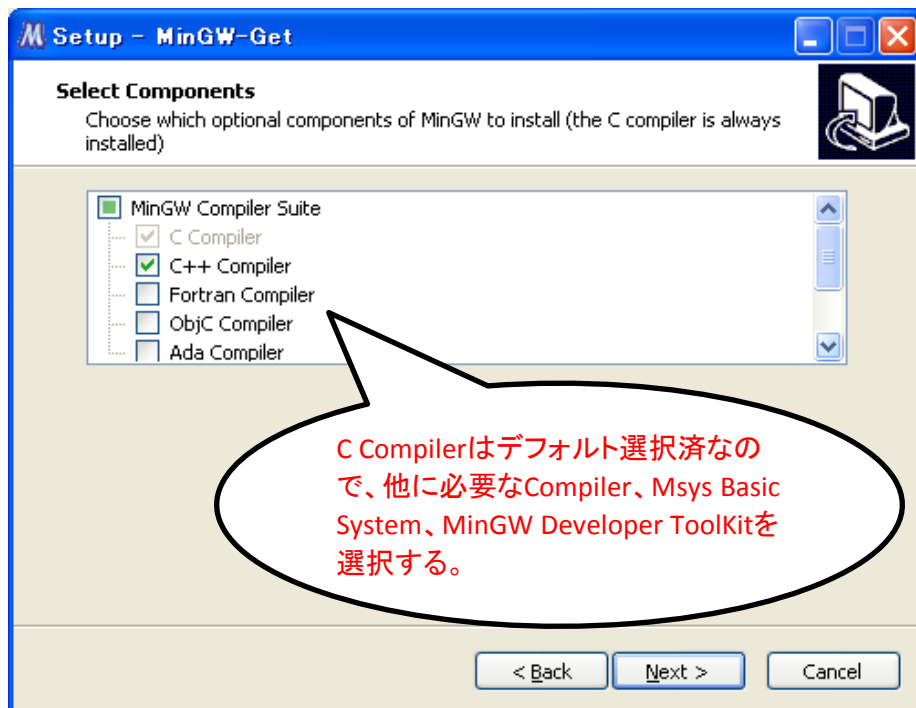
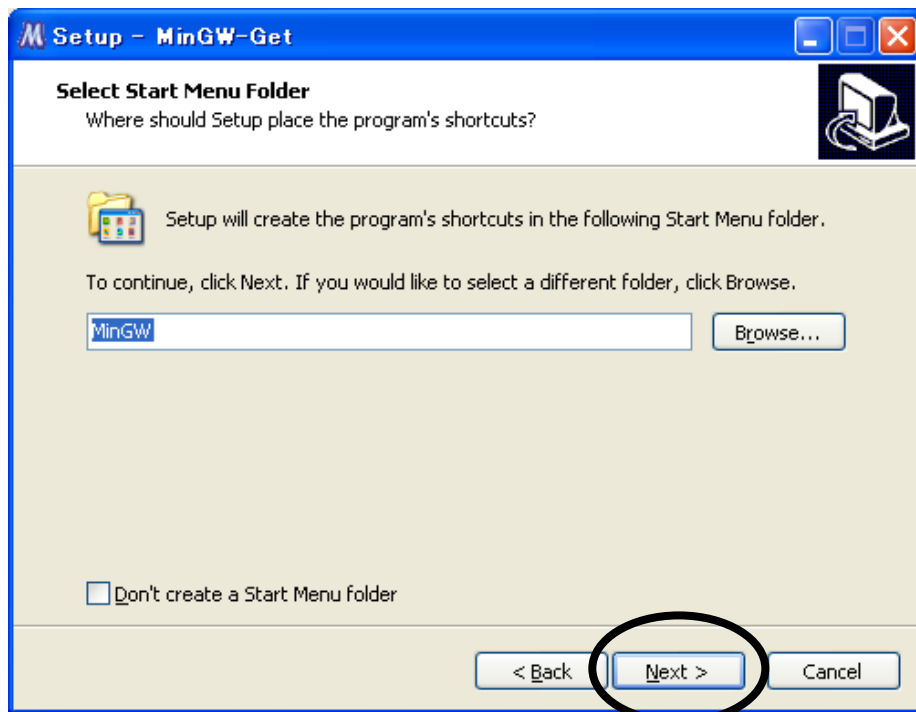
2. ダウンロードした「mingw-get-inst-20110316.exe」をダブルクリックする。



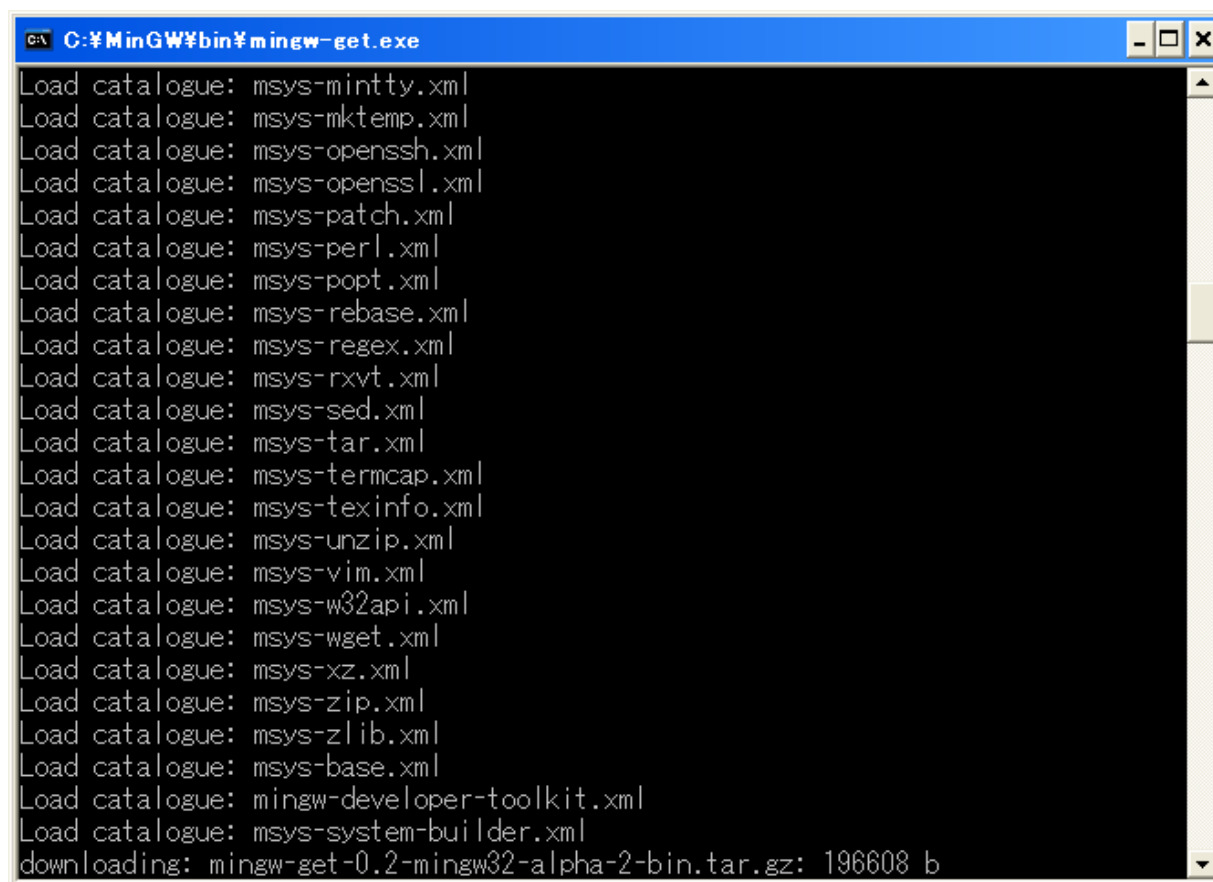
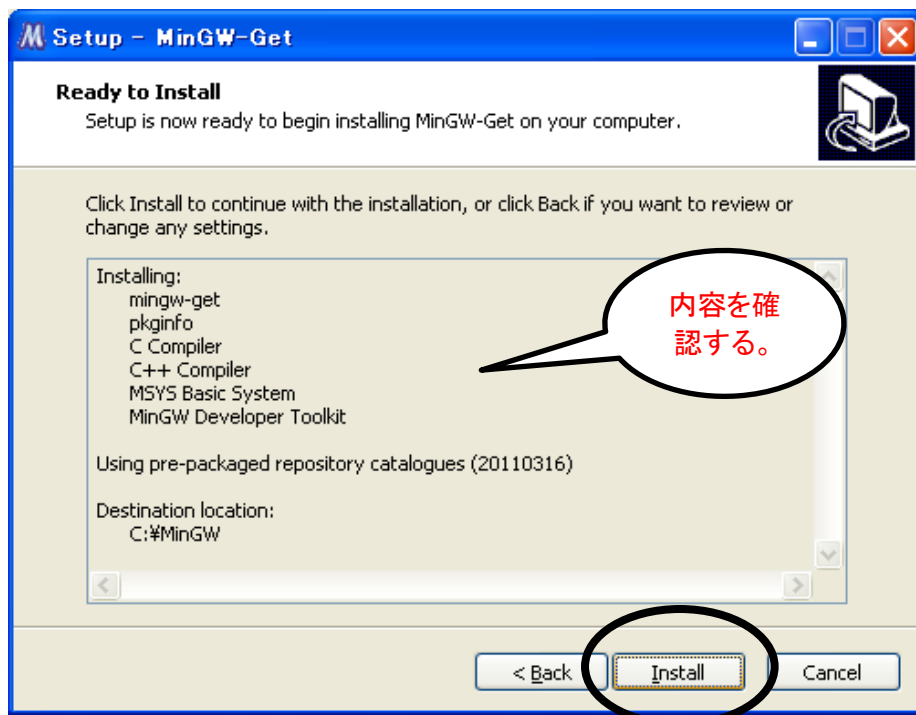
付録2. Msys環境構築手順



付録2. Msys環境構築手順

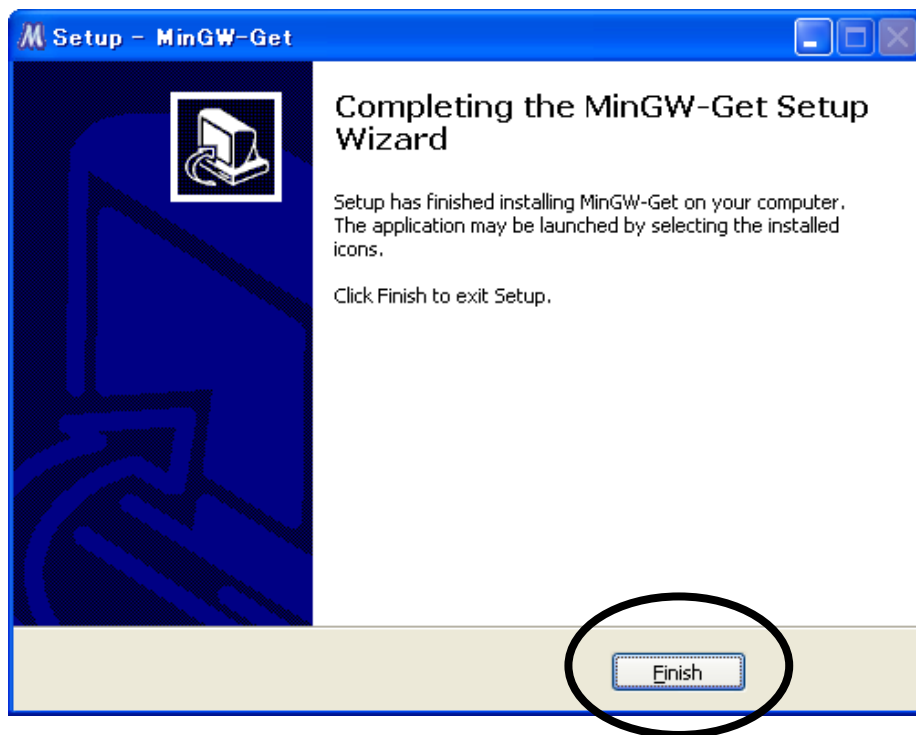


付録2. Msys環境構築手順



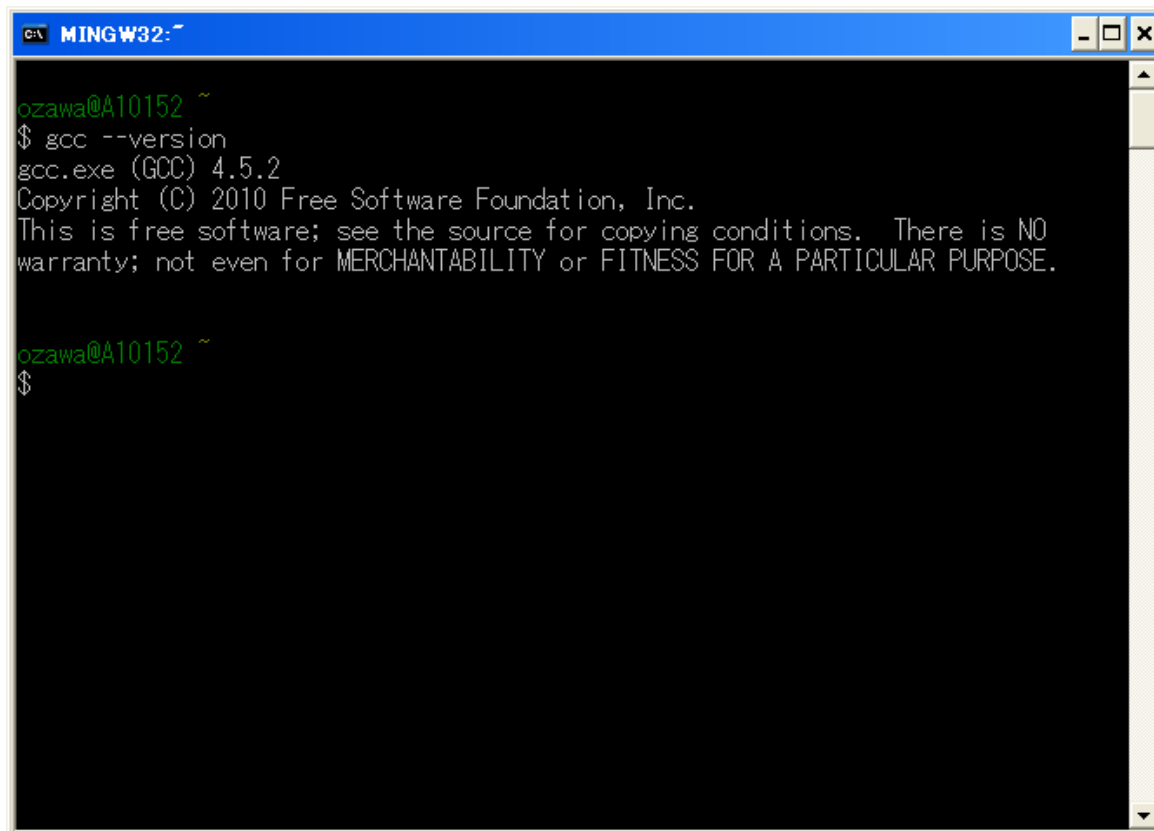
※ファイルをダウンロードしながらインストールするので、ネットワークの状態にもよるが、約20分程度時間がかかります。

付録2. Msys環境構築手順



3. msysの起動確認

[スタート] ⇒ [すべてのプログラム] ⇒ [MinGW] ⇒ [MinGW Shell] をクリック
「gcc --version」を実行してgccのバージョンを確認する。



```
c:\ MINGW32:~
ozawa@A10152 ~
$ gcc --version
gcc.exe (GCC) 4.5.2
Copyright (C) 2010 Free Software Foundation, Inc.
This is free software; see the source for copying conditions. There is NO
warranty; not even for MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

ozawa@A10152 ~
$
```

1. インストール手順

1.1. srpm形式パッケージ

(1) パッケージ展開環境作成

```
$ cd 作業ディレクトリ(*1)
$ mkdir -p BUILD RPMS/i386 SOURCES SPECS SRPMS
$ cd $HOME
$ echo "%_topdir /home/hoge/package" > .rpmmacros
```

*1: 作業ディレクトリはインストールを実行するユーザに書き込み権限があること。ここでは、/home/hoge/packageを作業ディレクトリとする。

作業ディレクトリにディレクトリを作成し、作業ディレクトリを SRPM 展開およびコンパイルのためのディレクトリとする。[注:RPMS ディレクトリ配下のディレクトリ名はマシンアーキテクチャによる。ここでは i386 として説明する。]

また、作業ディレクトリパスをホームディレクトリ配下の「.rpmmacros(.ファイル)」に出力する。

(2) パッケージ展開

提供のパッケージを作業ディレクトリのSRPMS配下に格納しておく。

```
$ cd /home/hoge/package
$ cd SRPMS
$ rpm -ivh libsdtplib-x.y.z-w.src.rpm
1:libsdtplib          ##### [100%]
```

rpm コマンドにより、SOURCES ディレクトリ配下にソース環境のアーカイブ、SPECS ディレクトリに spec ファイルが展開される。


```
$ cd ..
$ rpmbuild -ba SPECS/sdtp.spec
(ログ)
実行中(%prep): /bin/sh -e /var/tmp/rpm-tmp.34975
+ umask 022
+ cd /home/hoge/package/BUILD
    .
    .
    .
+ cd libsdtp-x.y.z
+ rm -rf /home/hoge/package/BUILD/libsdtp-root
+ exit 0
```

rpmbuild コマンドにより、spec ファイルに従って、RPMS ディレクトリ配下にアーキテクチャ毎のパッケージ、SRPMS ディレクトリ配下にソースパッケージ、BUILD ディレクトリ配下に作業用のソース環境が展開される。

(3) パッケージインストール

root(スーパーユーザ)になり、SDTP関数のライブラリをパッケージとしてインストールする。

```
$ cd RPMS/i386
$ su
パスワード入力
# ls
libsdtp-x.y.z-w.i386.rpm    libsdtp-debuginfo-x.y.z-w.i386.rpm
# rpm -ivh libsdtp-x.y.z-w.i386.rpm
準備中...                  ##### [100%]
  1:libsdtp                  ##### [100%]
# ls /usr/local/lib/libsd*
/usr/local/lib/libsdtp.a
# ls /usr/local/include/SDT*.h
/usr/local/include/SDT_all.h /usr/local/include/SDT_t1m.h
```

デフォルト格納ディレクトリ(/usr/local/include、/usr/local/lib)配下にインクルードファイルとライブラリが格納される。OSが管理するパッケージとしてlibsdtpが登録される。

1.2. tar+gzip形式パッケージ

(1) パッケージ展開環境作成

※Windowsの場合は、msys上で実行すること。

```
$ cd 作業ディレクトリ (*1)
$ cp “パッケージ格納ディレクトリ” /libsdtplib-x.y.z.tar.gz (*2) .
$ gzip -d libsdtplib-x.y.z.tar.gz
$ tar xvf libsdtplib-x.y.z.tar
※GNUのtarであれば以下のtarコマンドのみで良い。
$ tar zxvf libsdtplib-x.y.z.tar.gz
$ ls
libsdtplib-x.y.z/      libsdtplib-x.y.z.tar.gz
```

*1: 作業ディレクトリはインストールを実行するユーザに書き込み権限があればどこでも良い。

*2: Windowsの場合は、libsdtplib-win-x.y.z.tar.gzとする。

作業ディレクトリにディレクトリを作成し、作業ディレクトリをソース展開およびコンパイルのためのディレクトリとする。

(2) コンパイルとDLL作成 (Windows用の場合のみ)

```
$ cd libsdtplib-x.y.z
$ ls
AUTHORS ChangeLog Makefile.am NEWS SDTP config.h.in configure.ac
install-sh missing COPYING INSTALL Makefile.in README alocal.m4
configure depcomp make.sh
$ ./make.sh
rm: cannot lstat './libsdtplib.dll': No such file or directory
rm: cannot lstat '*.o': No such file or directory
rm: cannot lstat 'sdtplib.def': No such file or directory
rm: cannot lstat '*.exe': No such file or directory
rm: cannot lstat '*.o': No such file or directory
```

make.shの実行で、libsdtplib-x.y.z/SDTP/src 配下にlibsdtplib.dllが作成される。

このdllファイルを利用者プログラムのコンパイルディレクトリにコピーする。

(3) makeとインストール (Solaris系の場合のみ)

makeを実行し、make installにてインクルードファイルとライブラリをインストールする。

デフォルト格納ディレクトリ(/usr/local/include、/usr/local/lib)配下にインクルードファイルとライブラリが格納される。

```
$ cd libsdtplib-x.y.z
$ ./configure
checking for a BSD-compatible install... ./install-sh -c
checking whether build environment is sane... yes
.
.
config.status: creating config.h
config.status: executing depfiles commands

$ make
2011年xx月xx日 (水) 11時02分30秒 JST
/home/logmng/SDTP/wk/libsdtplib-x.y.z
make all-recursive
.
.
mv -f .deps/sdtplib_sample_201103.Tpo .deps/sdtplib_sample_201103.Po
gcc -lsocket -lnsl -lm -o sdtplib_sample_201103 sdtplib_sample_201103.o
../src/libsdtplib.a -lm
Making all in SDTP/file

$ su
パスワード入力
# /usr/ccs/bin/make install
2011年xx月xx日 (水) 11時04分53秒 JST
/home/logmng/SDTP/wk/libsdtplib-x.y.z
Making install in SDTP/include
test -z "/usr/local/include" || ../././install-sh -c -d
"/usr/local/include"
../././install-sh -c -m 644 SDT_all.h SDT_tlm.h '/usr/local/include'
Making install in SDTP/src
test -z "/usr/local/lib" || ../././install-sh -c -d "/usr/local/lib"
../././install-sh -c -m 644 libsdtplib.a '/usr/local/lib'
( cd '/usr/local/lib' && ranlib libsdtplib.a )
Making install in SDTP/test
Making install in SDTP/file
#
```

1.3. 動作確認

(1) 環境定義ファイルの確認

作業ディレクトリ/`libsdtplib-x.y.z/SDTP/file` 配下の `SOCKFILE` を確認する。

```
#モード ポート番号 送信元識別子 送信先識別子 接続先ホスト名
dst 10000 998877665544 010001020301 dummy
#stg 20000 abcdef012345 cdef7f000001 10.171.252.38
stg 20000 998877665544 999999999999 szstrg1
sir 30200 998877665544 999999999999 siriusm
```

`stg` にはデータ蓄積への接続情報、`sir` には `SIRIUS` への接続情報が設定されていることを確認する。

(2) サンプルプログラムによる動作確認

作業ディレクトリ/`libsdtplib-x.y.z/SDTP/test` 配下の `sdtplib_sample_201103.sh` を起動する。
データが取得できることを確認する。

※Windows では `msys` 上では、`sdtplib_sample_201103.sh` にて確認することが可能であるが、
DOS プロンプトにて実行する場合は、環境変数の設定（本篇 8 章参照）を実施し、以下のコマンドを実行する。

```
sdtplib_sample_201103.exe 2 41 32 128 8 0 0 8 2 20110221000000 20110221235959
```

1.4. VC++用libの作成

(1) DLLからlibを作成

前提条件として Microsoft Visual Studio X.0 がインストールされていることとする。

(ここでは、Microsoft Visual Studio 9.0 とする)

①C ドライブ上にテンポラリフォルダを作成する。

ここでは、c:\¥tmp とする。

②c:\¥tmp に以下のコマンドを実行し、exe ファイルをコピーする。

```
C:\¥Program Files¥Microsoft Visual Studio 9.0¥VC¥bin>copy dumpbin.exe c:\¥tmp
```

```
C:\¥Program Files¥Microsoft Visual Studio 9.0¥VC¥bin>copy lib.exe c:\¥tmp
```

```
C:\¥Program Files¥Microsoft Visual Studio 9.0¥VC¥bin>copy link.exe c:\¥tmp
```

③libsdtp.dll を c:\¥tmp にコピーする。

④以下のコマンドを実行して def ファイルの元ネタを作成する。

```
C:\¥tmp>dumpbin /exports libsdtp.dll > libsdtp.txt
```

⑤libsdtp.txt をもとに def ファイルを作成する。

libsdtp.txt の 18 行目あたりの「ordinal hint RVA name」の行の下から、61 行目あたりの「Summary」の上の行までのソースファイル名を sakura エディタ等で矩形選択し、

libsdtp.def ファイルに貼り付ける。また、先頭行に EXPORTS を入れる。

(def ファイルの詳細は次ページ参照)

⑥libsdtp.def を c:\¥tmp に格納する。

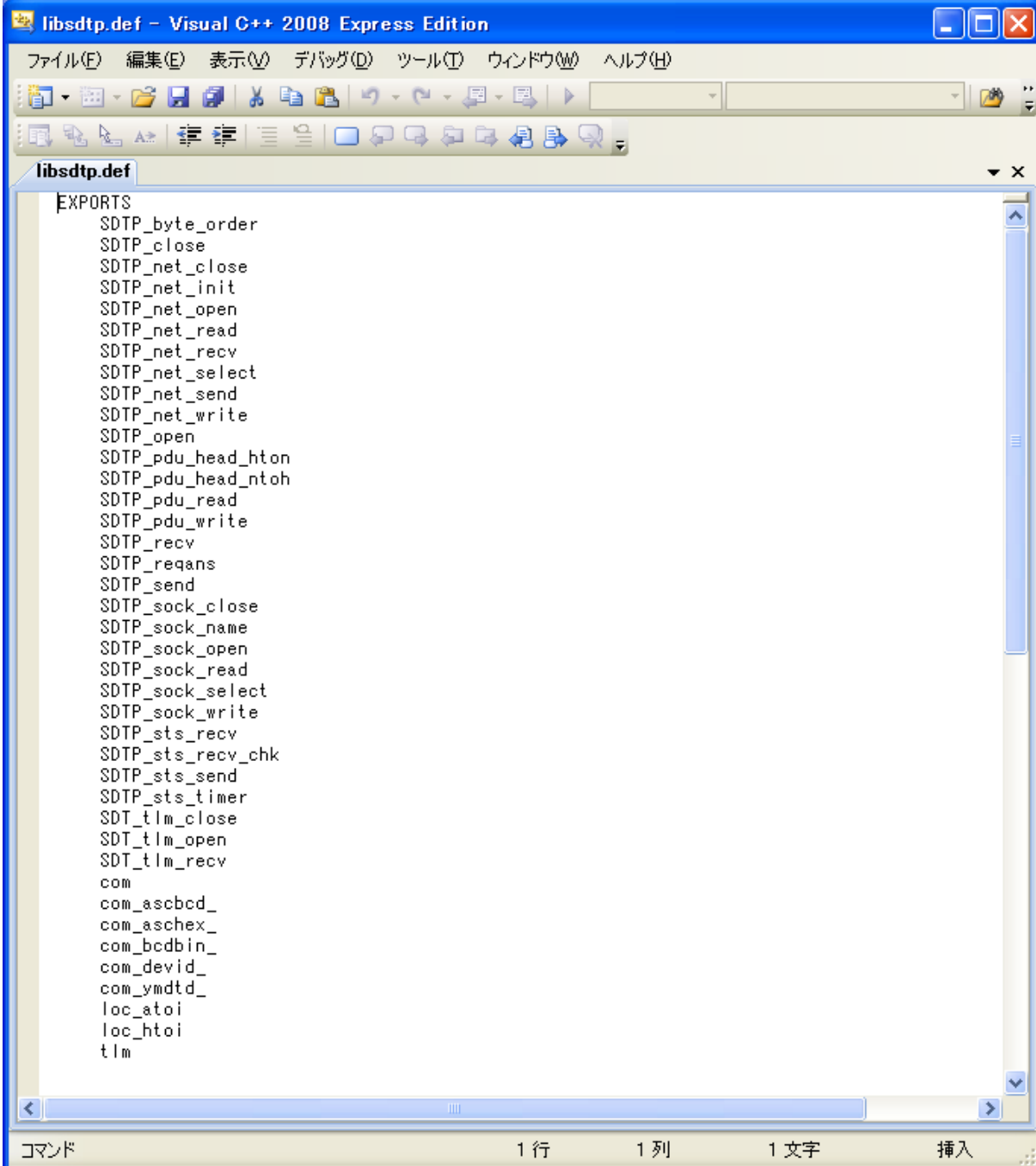
⑦以下のコマンドを実行して lib ファイルを作成する。

```
C:\¥tmp>lib /DEF:libsdtp.def /MACHINE:X86 /out:libsdtp.lib
```

⑧c:\¥tmp に以下のファイルがあることを確認する。

libsdtp.def、libsdtp.dll、libsdtp.exp、libsdtp.lib、libsdtp.txt

def ファイル



The screenshot shows the Visual C++ 2008 Express Edition IDE with the file 'libsdtp.def' open. The window title is 'libsdtp.def - Visual C++ 2008 Express Edition'. The menu bar includes 'ファイル(F)', '編集(E)', '表示(V)', 'デバッグ(D)', 'ツール(T)', 'ウインドウ(W)', and 'ヘルプ(H)'. The toolbar contains various icons for file operations and editing. The main text area displays the following content:

```
EXPORTS
  SDTP_byte_order
  SDTP_close
  SDTP_net_close
  SDTP_net_init
  SDTP_net_open
  SDTP_net_read
  SDTP_net_recv
  SDTP_net_select
  SDTP_net_send
  SDTP_net_write
  SDTP_open
  SDTP_pdu_head_hton
  SDTP_pdu_head_ntoh
  SDTP_pdu_read
  SDTP_pdu_write
  SDTP_recv
  SDTP_reqans
  SDTP_send
  SDTP_sock_close
  SDTP_sock_name
  SDTP_sock_open
  SDTP_sock_read
  SDTP_sock_select
  SDTP_sock_write
  SDTP_sts_recv
  SDTP_sts_recv_chk
  SDTP_sts_send
  SDTP_sts_timer
  SDT_tlm_close
  SDT_tlm_open
  SDT_tlm_recv
  com
  com_ascbcd_
  com_aschex_
  com_bcdbin_
  com_devid_
  com_ymdtd_
  loc_atoi
  loc_htoi
  tlm
```

The status bar at the bottom shows 'コマンド', '1 行', '1 列', '1 文字', and '挿入'.

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_SUCCESS	0	0x00000000	この操作を正しく終了しました。
NO_ERROR	0	0x00000000	この操作を正しく終了しました。
SEC_E_OK	0	0x00000000	この操作を正しく終了しました。
ERROR_INVALID_FUNCTION	1	0x00000001	ファンクションが間違っています。
ERROR_FILE_NOT_FOUND	2	0x00000002	指定されたファイルが見つかりません。
ERROR_PATH_NOT_FOUND	3	0x00000003	指定されたパスが見つかりません。
ERROR_TOO_MANY_OPEN_FILES	4	0x00000004	ファイルを開くことができません。
ERROR_ACCESS_DENIED	5	0x00000005	アクセスが拒否されました。
ERROR_INVALID_HANDLE	6	0x00000006	ハンドルが無効です。
ERROR_ARENA_TRASHED	7	0x00000007	記憶域制御ブロックが壊れています。
ERROR_NOT_ENOUGH_MEMORY	8	0x00000008	このコマンドを実行するのに十分な記憶域がありません。
ERROR_INVALID_BLOCK	9	0x00000009	記憶域制御ブロックのアドレスが無効です。
ERROR_BAD_ENVIRONMENT	10	0x0000000A	環境が間違っています。
ERROR_BAD_FORMAT	11	0x0000000B	間違ったフォーマットのプログラムを読み込もうとしました。
ERROR_INVALID_ACCESS	12	0x0000000C	アクセスコードが無効です。
ERROR_INVALID_DATA	13	0x0000000D	データが無効です。
ERROR_OUTOFMEMORY	14	0x0000000E	この操作を完了するのに十分な記憶域がありません。
ERROR_INVALID_DRIVE	15	0x0000000F	指定されたドライブが見つかりません。
ERROR_CURRENT_DIRECTORY	16	0x00000010	ディレクトリを削除できません。
ERROR_NOT_SAME_DEVICE	17	0x00000011	ファイルを別のディスクドライブに移動できません。
ERROR_NO_MORE_FILES	18	0x00000012	これ以上ファイルがありません。
ERROR_WRITE_PROTECT	19	0x00000013	このメディアは書き込み禁止になっています。
ERROR_BAD_UNIT	20	0x00000014	指定されたデバイスが見つかりません。
ERROR_NOT_READY	21	0x00000015	デバイスの準備ができていません。
ERROR_BAD_COMMAND	22	0x00000016	デバイスがコマンドを認識できません。
ERROR_CRC	23	0x00000017	データエラー(巡回冗長検査(CRC)エラー)です。
ERROR_BAD_LENGTH	24	0x00000018	プログラムはコマンドを発行しましたが、コマンドの長さが間違っています。
ERROR_SEEK	25	0x00000019	指定されたディスクの領域またはトラックが見つかりません。
ERROR_NOT_DOS_DISK	26	0x0000001A	指定されたディスクまたはフロッピー ディスクにアクセスできません。
ERROR_SECTOR_NOT_FOUND	27	0x0000001B	要求されたセクタが見つかりません。
ERROR_OUT_OF_PAPER	28	0x0000001C	プリンタは用紙切れです。
ERROR_WRITE_FAULT	29	0x0000001D	指定されたデバイスに書き込めません。
ERROR_READ_FAULT	30	0x0000001E	指定されたデバイスから読み取れません。
ERROR_GEN_FAILURE	31	0x0000001F	システムに接続されたデバイスが機能していません。
ERROR_SHARING_VIOLATION	32	0x00000020	プロセスはファイルにアクセスできません。別のプロセスが使用中です。
ERROR_LOCK_VIOLATION	33	0x00000021	プロセスはファイルにアクセスできません。別のプロセスがファイルの一部をロックしています。
ERROR_WRONG_DISK	34	0x00000022	間違ったフロッピー ディスクがドライブに挿入されています。%2 (ボリュームシリアル番号: %3) をドライブ %1 に挿入してください。
ERROR_SHARING_BUFFER_EXCEEDED	36	0x00000024	開かれている共有ファイルが多すぎます。
ERROR_HANDLE_EOF	38	0x00000026	ファイルの終わりです。
ERROR_HANDLE_DISK_FULL	39	0x00000027	ディスクがいっぱいです。
ERROR_NOT_SUPPORTED	50	0x00000032	この要求はサポートされていません。
ERROR_REM_NOT_LIST	51	0x00000033	ネットワーク バスが見つかりません。ネットワーク バスが正しく、宛先のコンピュータがビジー状態ではなくオンになっていることを確認してください。それでもネットワーク バスが検出されない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
ERROR_DUP_NAME	52	0x00000034	ネットワークに重複した名前があるため接続されませんでした。コントロールパネルのシステムでコンピュータ名を変更して再実行してください。
ERROR_BAD_NETPATH	53	0x00000035	ネットワーク バスが見つかりません。
ERROR_NETWORK_BUSY	54	0x00000036	ネットワークがビジーです。
ERROR_DEV_NOT_EXIST	55	0x00000037	指定されたネットワークリソースまたはデバイスは利用できません。
ERROR_TOO_MANY_CMDS	56	0x00000038	ネットワーク BIOS コマンドが制限値に達しました。
ERROR_ADAP_HDW_ERR	57	0x00000039	ネットワークアダプタのハードウェア エラーが発生しました。
ERROR_BAD_NET_RESP	58	0x0000003A	指定されたサーバーは、要求された操作を実行できません。
ERROR_UNEXP_NET_ERR	59	0x0000003B	予期しないネットワーク エラーが発生しました。
ERROR_BAD_REM_ADAP	60	0x0000003C	リモート アダプタは互換性がありません。
ERROR_PRINTQ_FULL	61	0x0000003D	プリンタ キューがいっぱいです。
ERROR_NO_SPOOL_SPACE	62	0x0000003E	サーバー上の印刷待ちファイルを格納するためのディスク領域がありません。
ERROR_PRINT_CANCELLED	63	0x0000003F	印刷待ちだったファイルは削除されました。
ERROR_NETNAME_DELETED	64	0x00000040	指定されたネットワーク名は利用できません。
ERROR_NETWORK_ACCESS_DENIED	65	0x00000041	ネットワーク アクセスは拒否されました。
ERROR_BAD_DEV_TYPE	66	0x00000042	ネットワーク リソースの種類が正しくありません。
ERROR_BAD_NET_NAME	67	0x00000043	ネットワーク名が見つかりません。
ERROR_TOO_MANY_NAMES	68	0x00000044	ローカル コンピュータのネットワークアダプタカードに対する名前の数が制限値を超えました。
ERROR_TOO_MANY_SESS	69	0x00000045	ネットワーク BIOS セッションの数が制限値を超えました。
ERROR_SHARING_PAUSED	70	0x00000046	リモート サーバーは一時停止されているか、起動途中です。
ERROR_REQ_NOT_ACCEP	71	0x00000047	コンピュータへの接続数が最大値に達しているため、これ以上このリモートコンピュータに接続できません。
ERROR_REDIR_PAUSED	72	0x00000048	指定されたプリンタまたはディスク デバイスは一時停止されています。
ERROR_FILE_EXISTS	80	0x00000050	ファイルがあります。
ERROR_CANNOT_MAKE	82	0x00000052	ディレクトリまたはファイルを作成できません。
ERROR_FAIL_124	83	0x00000053	INT 24 でエラー。
ERROR_OUT_OF_STRUCTURES	84	0x00000054	この要求を処理するための記憶域がありません。
ERROR_ALREADY_ASSIGNED	85	0x00000055	ローカル デバイス名は既に使用されています。
ERROR_INVALID_PASSWORD	86	0x00000056	指定されたネットワーク パスワードが間違っています。
ERROR_INVALID_PARAMETER	87	0x00000057	パラメータが間違っています。
ERROR_NET_WRITE_FAULT	88	0x00000058	ネットワークで書き込みエラーが発生しました。
ERROR_NO_PROC_SLOTS	89	0x00000059	現在、ほかのプロセスを起動できません。
ERROR_TOO_MANY_SEMAPHORES	100	0x00000064	ほかのシステム セマフォを作成できません。
ERROR_EXCL_SEM_ALREADY_OWNED	101	0x00000065	排他セマフォは、ほかのプロセスが所有しています。
ERROR_SEM_IS_SET	102	0x00000066	セマフォが設定されています。閉じることができません。
ERROR_TOO_MANY_SEM_REQUESTS	103	0x00000067	セマフォを再設定できません。
ERROR_INVALID_AT_INTERRUPT_TIME	104	0x00000068	割り込み時間には排他セマフォを要求できません。
ERROR_SEM_OWNER_DIED	105	0x00000069	このセマフォの以前の所有者は終了しました。
ERROR_SEM_USER_LIMIT	106	0x0000006A	ドライブ %1 にフロッピー ディスクを挿入してください。
ERROR_DISK_CHANGE	107	0x0000006B	別のフロッピー ディスクが挿入されなかったため、プログラムは停止しました。
ERROR_DRIVE_LOCKED	108	0x0000006C	ディスクは使用中か、ほかのプロセスによってロックされています。
ERROR_BROKEN_PIPE	109	0x0000006D	パイプは終了しました。
ERROR_OPEN_FAILED	110	0x0000006E	指定されたデバイスまたはファイルを開けません。
ERROR_BUFFER_OVERFLOW	111	0x0000006F	ファイル名が長すぎます。
ERROR_DISK_FULL	112	0x00000070	ディスクに十分な空き領域がありません。
ERROR_NO_MORE_SEARCH_HANDLES	113	0x00000071	内部ファイル識別子がこれ以上ありません。
ERROR_INVALID_TARGET_HANDLE	114	0x00000072	ターゲット内部ファイル識別子が間違っています。
ERROR_INVALID_CATEGORY	117	0x00000075	アプリケーションの発行した IOCTL 呼び出しが間違っています。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_INVALID_VERIFY_SWITCH	118	0x00000076	verify-on-write スイッチのパラメータの値が間違っています。
ERROR_BAD_DRIVER_LEVEL	119	0x00000077	要求されたコマンドはサポートされていません。
ERROR_CALL_NOT_IMPLEMENTED	120	0x00000078	このシステムではこの関数はサポートされません。
ERROR_SEM_TIMEOUT	121	0x00000079	セマフォがタイムアウトしました。
ERROR_INSUFFICIENT_BUFFER	122	0x0000007A	システム コールに渡されるデータ領域が小さすぎます。
ERROR_INVALID_NAME	123	0x0000007B	ファイル名、ディレクトリ名、またはボリューム ラベルの構文が間違っています。
ERROR_INVALID_LEVEL	124	0x0000007C	システム コール レベルが間違っています。
ERROR_NO_VOLUME_LABEL	125	0x0000007D	ディスクにボリューム ラベルがありません。
ERROR_MOD_NOT_FOUND	126	0x0000007E	指定されたモジュールが見つかりません。
ERROR_PROC_NOT_FOUND	127	0x0000007F	指定されたプロセスが見つかりません。
ERROR_WAIT_NO_CHILDREN	128	0x00000080	子プロセスを待つ必要はありません。
ERROR_CHILD_NOT_COMPLETE	129	0x00000081	%1 アプリケーションは Win32 モードで実行できません。
ERROR_DIRECT_ACCESS_HANDLE	130	0x00000082	直接ディスク I/O 以外の操作に対してオープン ディスク パーティションのファイル ハンドルを使用しようとしています。
ERROR_NEGATIVE_SEEK	131	0x00000083	ファイルの先頭よりも前にファイル ポインタを移動しようとした。
ERROR_SEEK_ON_DEVICE	132	0x00000084	指定されたデバイスまたはファイルにポインタを設定できません。
ERROR_IS_JOIN_TARGET	133	0x00000085	JOIN または SUBST コマンドは以前接続されたドライブを含むドライブに対しては使用できません。
ERROR_IS_JOINED	134	0x00000086	既に接続されているドライブに対して JOIN または SUBST コマンドを使用しようとした。
ERROR_IS_SUBSTED	135	0x00000087	既にパスが置き換えられているドライブに対して JOIN または SUBST コマンドを使用しようとした。
ERROR_NOT_JOINED	136	0x00000088	接続されていないドライブに対して接続を削除しようとした。
ERROR_NOT_SUBSTED	137	0x00000089	置き換えられていないドライブに対してパスの置き換えを削除しようとした。
ERROR_JOIN_TO_JOIN	138	0x0000008A	既に接続されているドライブ上のディレクトリにドライブを接続しようとした。
ERROR_SUBST_TO_SUBST	139	0x0000008B	既にパスが置き換えられているドライブ上のディレクトリをドライブに置き換えようとした。
ERROR_JOIN_TO_SUBST	140	0x0000008C	既にパスが置き換えられているドライブ上のディレクトリにドライブを接続しようとした。
ERROR_SUBST_TO_JOIN	141	0x0000008D	既に接続されているドライブ上のディレクトリをドライブに置き換えようとした。
ERROR_BUSY_DRIVE	142	0x0000008E	現在、JOIN または SUBST を実行できません。
ERROR_SAME_DRIVE	143	0x0000008F	同じドライブ上のディレクトリをドライブに接続または置き換えることはできません。
ERROR_DIR_NOT_ROOT	144	0x00000090	このディレクトリはルート ディレクトリのサブディレクトリではありません。
ERROR_DIR_NOT_EMPTY	145	0x00000091	ディレクトリが空ではありません。
ERROR_IS_SUBST_PATH	146	0x00000092	指定されたパスは置き換えて使用中です。
ERROR_IS_JOIN_PATH	147	0x00000093	このコマンドを処理するにはリソースが足りません。
ERROR_PATH_BUSY	148	0x00000094	指定されたパスは現在使用できません。
ERROR_IS_SUBST_TARGET	149	0x00000095	以前の置き換えのターゲットだったドライブ上のディレクトリに対して、ドライブの接続または置き換えをしようとした。
ERROR_SYSTEM_TRACE	150	0x00000096	CONFIG.SYS ファイルでシステム トレース情報が指定されていないか、またはトレースが許可されていません。
ERROR_INVALID_EVENT_COUNT	151	0x00000097	DosMuxSemWait に対して指定されたセマフォ イベントの数が正しくありません。
ERROR_TOO_MANY_MUXWAITERS	152	0x00000098	DosMuxSemWait は実行されませんでした。既に設定されているセマフォの数が多すぎます。
ERROR_INVALID_LIST_FORMAT	153	0x00000099	DosMuxSemWait 一覧は間違っています。
ERROR_LABEL_TOO_LONG	154	0x0000009A	入力されたボリューム ラベルは、ターゲット ファイル システムの文字数制限を超えています。
ERROR_TOO_MANY_TCBS	155	0x0000009B	ほかのスレッドを作成できません。
ERROR_SIGNAL_REFUSED	156	0x0000009C	受け側のプロセスはシグナルを拒否しました。
ERROR_DISCARDED	157	0x0000009D	セグメントは既に破棄されています。ロックはできません。
ERROR_NOT_LOCKED	158	0x0000009E	セグメントのロックは既に解除されています。
ERROR_BAD_THREADID_ADDR	159	0x0000009F	スレッド ID のアドレスが間違っています。
ERROR_BAD_ARGUMENTS	160	0x000000A0	間違った引数があります。
ERROR_BAD_PATHNAME	161	0x000000A1	指定されたパスは無効です。
ERROR_SIGNAL_PENDING	162	0x000000A2	既に保留にされているシグナルがあります。
ERROR_MAX_THRDS_REACHED	164	0x000000A4	このシステムでは、これ以上のスレッドを作成できません。
ERROR_LOCK_FAILED	167	0x000000A7	ファイルの領域をロックできません。
ERROR_BUSY	170	0x000000AA	要求されたリソースは使用中です。
ERROR_CANCEL_VIOLATION	173	0x000000AD	キャンセル領域に対するロック要求は未解決ではありませんでした。
ERROR_ATOMIC_LOCKS_NOT_SUPPORTED	174	0x000000AE	ファイル システムはロック タイプへのアトミック チェンジをサポートしていません。
ERROR_INVALID_SEGMENT_NUMBER	180	0x000000B4	間違ったセグメント番号が検出されました。
ERROR_INVALID_ORDINAL	182	0x000000B6	このオペレーティング システムでは %1 は実行されません。
ERROR_ALREADY_EXISTS	183	0x000000B7	既に存在するファイルを作成することはできません。
ERROR_INVALID_FLAG_NUMBER	186	0x000000BA	渡されたフラグは間違っています。
ERROR_SEM_NOT_FOUND	187	0x000000BB	指定されたシステム セマフォ名が見つかりません。
ERROR_INVALID_STARTING_CODESEG	188	0x000000BC	このオペレーティング システムでは %1 は実行されません。
ERROR_INVALID_STACKSEG	189	0x000000BD	このオペレーティング システムでは %1 は実行されません。
ERROR_INVALID_MODULETYPE	190	0x000000BE	このオペレーティング システムでは %1 は実行されません。
ERROR_INVALID_EXE_SIGNATURE	191	0x000000BF	%1 は Win32 モードで実行できません。
ERROR_EXE_MARKED_INVALID	192	0x000000C0	このオペレーティング システムでは %1 は実行されません。
ERROR_BAD_EXE_FORMAT	193	0x000000C1	%1 は有効な Win32 アプリケーションではありません。
ERROR_ITERATED_DATA_EXCEEDS_64k	194	0x000000C2	このオペレーティング システムでは %1 は実行されません。
ERROR_INVALID_MINALOGSIZ	195	0x000000C3	このオペレーティング システムでは %1 は実行されません。
ERROR_DYNLINK_FROM_INVALID_RING	196	0x000000C4	このオペレーティング システムではこのアプリケーション プログラムは実行されません。
ERROR_IOPL_NOT_ENABLED	197	0x000000C5	オペレーティング システムは現在このアプリケーションを実行するように構成されていません。
ERROR_INVALID_SEGDPL	198	0x000000C6	このオペレーティング システムでは %1 は実行されません。
ERROR_AUTODATASEG_EXCEEDS_64k	199	0x000000C7	このオペレーティング システムではこのアプリケーション プログラムは実行されません。
ERROR_RING2SEG_MUST_BE_MOVABLE	200	0x000000C8	コード セグメントは 64K 以上にはできません。
ERROR_RELOC_CHAIN_XEEDS_SEGLIM	201	0x000000C9	このオペレーティング システムでは %1 は実行されません。
ERROR_INFLOOP_IN_RELOC_CHAIN	202	0x000000CA	このオペレーティング システムでは %1 は実行されません。
ERROR_ENVVAR_NOT_FOUND	203	0x000000CB	入力された環境オプションが見つかりませんでした。
ERROR_NO_SIGNAL_SENT	205	0x000000CD	コマンド サブツリーのプロセスで、シグナル ハンドラを持っているものがあります。
ERROR_FILENAME_EXCED_RANGE	206	0x000000CE	ファイル名または拡張子が長すぎます。
ERROR_RING2_STACK_IN_USE	207	0x000000CF	リング 2 スタックは使用中です。
ERROR_META_EXPANSION_TOO_LONG	208	0x000000D0	グローバルなファイル名文字、* または ? が間違って入力されたか、指定されたグローバルなファイル名文字が多すぎます。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_INVALID_SIGNAL_NUMBER	209	0x000000D1	ポストされたシグナルが間違っています。
ERROR_THREAD_1_INACTIVE	210	0x000000D2	シグナルハンドラを設定できません。
ERROR_LOCKED	212	0x000000D4	セグメントがロックされています。再割り当てできません。
ERROR_TOO_MANY_MODULES	214	0x000000D6	このプログラムまたはダイナミックリンクモジュールに結合されているダイナミックリンクモジュールが多すぎます。
ERROR_NESTING_NOT_ALLOWED	215	0x000000D7	LoadModule への呼び出しを入れ子にすることはできません。
ERROR_EXE_MACHINE_TYPE_MISMATCH	216	0x000000D8	イメージファイル %1 は有効ですが、このコンピュータでは扱えないファイル形式です。
ERROR_EXE_CANNOT_MODIFY_SIGNED_BINARY	217	0x000000D9	---
ERROR_EXE_CANNOT_MODIFY_STRONG_SIGNED_BINARY	218	0x000000DA	---
ERROR_BAD_PIPE	230	0x000000E6	パイプの状態が無効です。
ERROR_PIPE_BUSY	231	0x000000E7	すべてのパイプインスタンスがビジーです。
ERROR_NO_DATA	232	0x000000E8	パイプを閉じています。
ERROR_PIPE_NOT_CONNECTED	233	0x000000E9	パイプの他端にプロセスがありません。
ERROR_MORE_DATA	234	0x000000EA	データがさらにあります。
ERROR_VC_DISCONNECTED	240	0x000000F0	セッションは取り消されました。
ERROR_INVALID_EA_NAME	254	0x000000FE	指定された拡張属性の名前が無効です。
ERROR_EA_LIST_INCONSISTENT	255	0x000000FF	拡張属性が矛盾しています。
WAIT_TIMEOUT	258	0x00000102	待ち操作がタイムアウトになりました。
ERROR_NO_MORE_ITEMS	259	0x00000103	データはこれ以上ありません。
ERROR_CANNOT_COPY	266	0x0000010A	コピー関数を使用できません。
ERROR_DIRECTORY	267	0x0000010B	ディレクトリ名が無効です。
ERROR_EAS_DIDNT_FIT	275	0x00000113	拡張属性がバッファにおさまりませんでした。
ERROR_EA_FILE_CORRUPT	276	0x00000114	マウントされたファイルシステムの拡張属性ファイルが壊れています。
ERROR_EA_TABLE_FULL	277	0x00000115	拡張属性テーブルファイルがいっぱいです。
ERROR_INVALID_EA_HANDLE	278	0x00000116	指定された拡張属性ハンドルが無効です。
ERROR_EAS_NOT_SUPPORTED	282	0x0000011A	マウントされたファイルシステムは拡張属性をサポートしていません。
ERROR_NOT_OWNER	288	0x00000120	呼び出し側が所有していないミューテックスを解放しようとしています。
ERROR_TOO_MANY_POSTS	298	0x0000012A	1つのセマフォに対するポストが多すぎます。
ERROR_PARTIAL_COPY	299	0x0000012B	ReadProcessMemory 要求または WriteProcessMemory 要求の一部だけを完了しました。
ERROR_OPLOCK_NOT_GRANTED	300	0x0000012C	Oplock 要求は拒否されました。
ERROR_INVALID_OPLOCK_PROTOCOL	301	0x0000012D	システムで無効な oplock 通知を受信しました。
ERROR_DISK_TOO_FRAGMENTED	302	0x0000012E	このボリュームは断片化されすぎているため、この操作を完了できません。
ERROR_DELETE_PENDING	303	0x0000012F	このファイルは削除中のため開くことができません。
ERROR_MR_MID_NOT_FOUND	317	0x0000013D	メッセージ番号 0x%1 のメッセージ文が %2 のメッセージファイルに見つかりません。
ERROR_SCOPE_NOT_FOUND	318	0x0000013E	---
ERROR_INVALID_ADDRESS	487	0x000001E7	無効なアドレスにアクセスしようとしています。
ERROR_ARITHMETIC_OVERFLOW	534	0x00000216	算術結果が 32 ビットを超えています。
ERROR_PIPE_CONNECTED	535	0x00000217	パイプの他端にプロセスがあります。
ERROR_PIPE_LISTENING	536	0x00000218	プロセスがパイプの他端を開くのを待っています。
ERROR_EA_ACCESS_DENIED	994	0x000003FE	拡張属性へのアクセスが拒否されました。
ERROR_OPERATION_ABORTED	995	0x000003FF	スレッドの終了またはアプリケーションの要求によって、I/O 処理は中止されました。
ERROR_IO_INCOMPLETE	996	0x000003FE	重複した I/O イベントはシグナルされた状態ではありません。
ERROR_IO_PENDING	997	0x000003FF	重複した I/O 処理を実行しています。
ERROR_NOACCESS	998	0x000003FE	メモリロケーションへのアクセスが無効です。
ERROR_SWAPERROR	999	0x000003FF	インページ操作の実行エラー。
ERROR_STACK_OVERFLOW	1001	0x000003E9	再帰が深すぎます。スタックがオーバーフローしました。
ERROR_INVALID_MESSAGE	1002	0x000003EA	ウィンドウが送信されたメッセージに従って動作できません。
ERROR_CAN_NOT_COMPLETE	1003	0x000003EB	この関数を完了できません。
ERROR_INVALID_FLAGS	1004	0x000003EC	フラグが無効です。
ERROR_UNRECOGNIZED_VOLUME	1005	0x000003ED	このボリュームは認識可能なファイルシステムではありません。必要なファイルシステムドライバがすべて読み込まれているか、ボリュームが壊れていないか確認してください。
ERROR_FILE_INVALID	1006	0x000003EE	ファイルを格納しているボリュームが外部的に変更されたため、開かれているファイルが無効になりました。
ERROR_FULLSCREEN_MODE	1007	0x000003EF	要求された操作はフルスクリーンモードでは実行できません。
ERROR_NO_TOKEN	1008	0x000003F0	存在しないトークンを参照しようとしていました。
ERROR_BADDB	1009	0x000003F1	構成レジストリデータベースが壊れています。
ERROR_BADKEY	1010	0x000003F2	構成レジストリキーが無効です。
ERROR_CANTOPEN	1011	0x000003F3	構成レジストリキーを開けません。
ERROR_CANTREAD	1012	0x000003F4	構成レジストリキーを読み取れません。
ERROR_CANTWRITE	1013	0x000003F5	構成レジストリキーに書き込めません。
ERROR_REGISTRY_RECOVERED	1014	0x000003F6	ログまたは代替コピーを使用して、レジストリデータベース内のファイルの 1 つを回復しなければなりません。ファイルは正しく回復されました。
ERROR_REGISTRY_CORRUPT	1015	0x000003F7	レジストリが壊れています。レジストリデータを格納しているファイルの 1 つの構造が壊れているか、ファイルのシステムメモリイメージが壊れています。または、代替コピーがログが存在しない、あるいは壊れているために、ファイルを回復できませんでした。
ERROR_REGISTRY_IO_FAILED	1016	0x000003F8	レジストリが開始した I/O 操作で回復不可能なエラーが発生しました。レジストリのシステムイメージを登録しているファイルの 1 つをレジストリが読み取ることができないか、書き込むことができないか、または消去できません。レジストリへのファイルの読み込みまたは復元を実行しようとしていますが、指定されたファイルはレジストリファイルの形式ではありません。
ERROR_KEY_DELETED	1018	0x000003FA	削除の対象としてマークされているレジストリキーに対して不正操作を実行しようとしていました。
ERROR_NO_LOG_SPACE	1019	0x000003FB	要求された空間をレジストリログに割り当てることができませんでした。
ERROR_KEY_HAS_CHILDREN	1020	0x000003FC	既にサブキーまたは値が割り当てられているレジストリキーにシンボリックリンクを作成することはできません。
ERROR_CHILD_MUST_BE_VOLATILE	1021	0x000003FD	揮発性親キーの下に安定したサブキーを作成することはできません。
ERROR_NOTIFY_ENUM_DIR	1022	0x000003FE	通知変更要求が終了しようとしています。情報は呼び出し側のバッファに戻されていません。呼び出し側は、変更結果を検索するためにファイルを列挙しなければなりません。
ERROR_DEPENDENT_SERVICES_RUNNING	1051	0x0000041B	別の実行中のサービスが依存しているサービスにストップコントロールが送信されました。
ERROR_INVALID_SERVICE_CONTROL	1052	0x0000041C	要求された制御はこのサービスに対して無効です。
ERROR_SERVICE_REQUEST_TIMEOUT	1053	0x0000041D	そのサービスは指定時間内に開始要求または制御要求に応答しませんでした。
ERROR_SERVICE_NO_THREAD	1054	0x0000041E	サービスに対してスレッドを作成できませんでした。
ERROR_SERVICE_DATABASE_LOCKED	1055	0x0000041F	サービスデータベースはロックされています。
ERROR_SERVICE_ALREADY_RUNNING	1056	0x00000420	サービスインスタンスは既に実行されています。
ERROR_INVALID_SERVICE_ACCOUNT	1057	0x00000421	アカウント名が無効であるか、または存在しません。あるいは、指定したアカウント名のパスワードが無効です。
ERROR_SERVICE_DISABLED	1058	0x00000422	指定されたサービスは無効であるか、または有効なデバイスが関連付けられていないため、開始できません。
ERROR_CIRCULAR_DEPENDENCY	1059	0x00000423	循環するサービス依存関係が指定されました。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_SERVICE_DOES_NOT_EXIST	1060	0x00000424	指定されたサービスはインストールされたサービスとして存在しません。
ERROR_SERVICE_CANNOT_ACCEPT_CTRL	1061	0x00000425	そのサービスは現時点でコントロール メッセージを受け付けることができません。
ERROR_SERVICE_NOT_ACTIVE	1062	0x00000426	そのサービスを開始できませんでした。
ERROR_FAILED_SERVICE_CONTROLLER_CONNECT	1063	0x00000427	サービス プロセスをサービス コントローラに接続できませんでした。
ERROR_EXCEPTION_IN_SERVICE	1064	0x00000428	制御要求を処理しているときに、サービスで例外が発生しました。
ERROR_DATABASE_DOES_NOT_EXIST	1065	0x00000429	指定されたデータベースは存在しません。
ERROR_SERVICE_SPECIFIC_ERROR	1066	0x0000042A	そのサービスからサービス固有エラー コードが返されました。
ERROR_PROCESS_ABORTED	1067	0x0000042B	プロセスを途中で強制終了しました。
ERROR_SERVICE_DEPENDENCY_FAIL	1068	0x0000042C	依存関係サービスまたはグループを起動できませんでした。
ERROR_SERVICE_LOGON_FAILED	1069	0x0000042D	ログオンに失敗したため、サービスを開始できませんでした。
ERROR_SERVICE_START_HANG	1070	0x0000042E	サービスは開始後に開始待ち状態でハングしました。
ERROR_INVALID_SERVICE_LOCK	1071	0x0000042F	指定されたサービス データベース ロックは無効です。
ERROR_SERVICE_MARKED_FOR_DELETE	1072	0x00000430	指定されたサービスは削除の対象としてマークされています。
ERROR_SERVICE_EXISTS	1073	0x00000431	指定されたサービスは既に開始されています。
ERROR_ALREADY_RUNNING_LKG	1074	0x00000432	システムは現在、最後に認識された正しい構成で実行されています。
ERROR_SERVICE_DEPENDENCY_DELETED	1075	0x00000433	依存関係サービスが存在しないか、または削除の対象としてマークされています。
ERROR_BOOT_ALREADY_ACCEPTED	1076	0x00000434	現在の起動は、最後に認識された正しい制御セットとして使用するために既に受け付けられています。
ERROR_SERVICE_NEVER_STARTED	1077	0x00000435	前回の起動後、サービスを開始しようとしていません。
ERROR_DUPLICATE_SERVICE_NAME	1078	0x00000436	その名前は、サービス名またはサービス表示名として既に使われています。
ERROR_DIFFERENT_SERVICE_ACCOUNT	1079	0x00000437	このサービスに対して指定されたアカウントは、同じプロセス内で実行中のほかのサービスに対して指定されたアカウントと異なります。
ERROR_CANNOT_DETECT_DRIVER_FAILURE	1080	0x00000438	障害動作は、Win32 サービスに対してだけ設定でき、ドライバには設定できません。
ERROR_CANNOT_DETECT_PROCESS_ABORT	1081	0x00000439	このサービスは、サービス コントロール マネージャと同じプロセスで実行されます。したがって、このサービスのプロセスが突然、終了した場合はサービス コントロール マネージャは動作を開始できません。
ERROR_NO_RECOVERY_PROGRAM	1082	0x0000043A	このサービスに構成された回復プログラムが何もありません。
ERROR_SERVICE_NOT_IN_EXE	1083	0x0000043B	このサービスを実行するように構成された実行可能プログラムは、サービスを実装していません。
ERROR_NOT_SAFEBOOT_SERVICE	1084	0x0000043C	このサービスはセーフ モードで開始できません
ERROR_END_OF_MEDIA	1100	0x0000044C	テープの物理的な最後に到達しました。
ERROR_FILEMARK_DETECTED	1101	0x0000044D	テープ アクセスでファイルマークに到達しました。
ERROR_BEGINNING_OF_MEDIA	1102	0x0000044E	テープまたはパーティションの先頭が検出されました。
ERROR_SETPMARK_DETECTED	1103	0x0000044F	テープ アクセスでファイル セットの最後に到達しました。
ERROR_NO_DATA_DETECTED	1104	0x00000450	テープにこれ以上データは記録されていません。
ERROR_PARTITION_FAILURE	1105	0x00000451	テープをパーティションに分割することはできません。
ERROR_INVALID_BLOCK_LENGTH	1106	0x00000452	マルチボリューム パーティションの新しいテープにアクセスするときに、現在のブロック サイズが間違っています。
ERROR_DEVICE_NOT_PARTITIONED	1107	0x00000453	テープを読み込むときに、テープ パーティション情報を見つけることができませんでした。
ERROR_UNABLE_TO_LOCK_MEDIA	1108	0x00000454	メディアの取り出し機構をロックできません。
ERROR_UNABLE_TO_UNLOAD_MEDIA	1109	0x00000455	メディアをアンロードできません。
ERROR_MEDIA_CHANGED	1110	0x00000456	ドライブに挿入されているメディアは交換された可能性があります。
ERROR_BUS_RESET	1111	0x00000457	I/O バスがリセットされました。
ERROR_NO_MEDIA_IN_DRIVE	1112	0x00000458	テープがテープドライブにセットされていません。
ERROR_NO_UNICODE_TRANSLATION	1113	0x00000459	Unicode 文字のマッピングがターゲットのマルチバイト コード ページにありません。
ERROR_DLL_INIT_FAILED	1114	0x0000045A	ダイナミック リンク ライブラリ (DLL) 初期化ルーチンの実行に失敗しました。
ERROR_SHUTDOWN_IN_PROGRESS	1115	0x0000045B	システム シャットダウンが実行中です。
ERROR_NO_SHUTDOWN_IN_PROGRESS	1116	0x0000045C	実行されていないシステム シャットダウンを中止することはできません。
ERROR_IO_DEVICE	1117	0x0000045D	I/O デバイス エラーが発生したため、要求を実行できませんでした。
ERROR_SERIAL_NO_DEVICE	1118	0x0000045E	シリアル デバイスを正しく初期化できませんでした。シリアルドライバはアンロードされます。
ERROR_IRQ_BUSY	1119	0x0000045F	ほかのデバイスとの間で割り込み要求 (IRQ) を共有しているデバイスを開くことはできません。その IRQ を使用するほかのデバイスが少なくとも 1 台、既に開かれています。
ERROR_MORE_WRITES	1120	0x00000460	シリアル I/O 操作がシリアル ポートへの別の書き込み操作によって終了しました (IOCTL_SERIAL_XOFF_COUNTER が 0 になりました)。
ERROR_COUNTER_TIMEOUT	1121	0x00000461	タイムアウト期間が経過したため、シリアル I/O 操作は終了しました (IOCTL_SERIAL_XOFF_COUNTER は 0 になっていません)。
ERROR_FLOPPY_ID_MARK_NOT_FOUND	1122	0x00000462	ID アドレス マークをフロッピー ディスクから見つけることができませんでした。
ERROR_FLOPPY_WRONG_CYLINDER	1123	0x00000463	フロッピー ディスクのセクタ ID フィールドとフロッピー ディスクコントローラトラック アドレスが一致しません。
ERROR_FLOPPY_UNKNOWN_ERROR	1124	0x00000464	フロッピー ディスクドライバが認識しないエラーがフロッピー ディスクコントローラから報告されました。
ERROR_FLOPPY_BAD_REGISTERS	1125	0x00000465	フロッピー ディスクコントローラは矛盾する結果をレジスタに返しました。
ERROR_DISK_RECALIBRATE_FAILED	1126	0x00000466	ハード ディスクにアクセスするときに、再試行の後でも再補正操作を正しく実行できませんでした。
ERROR_DISK_OPERATION_FAILED	1127	0x00000467	ハード ディスクにアクセスするときに、再試行の後でもディスク操作を正しく実行できませんでした。
ERROR_DISK_RESET_FAILED	1128	0x00000468	ハード ディスクにアクセスするときに、ディスクコントローラのリセットが必要でしたが、正しくリセットできませんでした。
ERROR_EOM_OVERFLOW	1129	0x00000469	テープの物理的な最後に到達しました。
ERROR_NOT_ENOUGH_SERVER_MEMORY	1130	0x0000046A	このコマンドを処理するのに必要な記憶域をサーバーで確保できません。
ERROR_POSSIBLE_DEADLOCK	1131	0x0000046B	デッドロック発生の可能性が検出されました。
ERROR_MAPPED_ALIGNMENT	1132	0x0000046C	指定されたファイル オフセットまたはベース アドレスには適切なアライメントがありません。
ERROR_SET_POWER_STATE_VETOED	1140	0x00000474	システム電力状態の変更は、別のアプリケーションまたはドライバによって拒否されました。
ERROR_SET_POWER_STATE_FAILED	1141	0x00000475	システム BIOS は、システム電力状態の変更に失敗しました。
ERROR_TOO_MANY_LINKS	1142	0x00000476	ファイル システムでサポートされている以上の数のリンクをファイルに作成しようとした。
ERROR_OLD_WIN_VERSION	1150	0x0000047E	指定されたプログラムは、新しいバージョンの Windows を必要とします。
ERROR_APP_WRONG_OS	1151	0x0000047F	指定されたプログラムは、Windows または MS-DOS プログラムではありません。
ERROR_SINGLE_INSTANCE_APP	1152	0x00000480	指定されたプログラムの複数のインスタンスを起動できません。
ERROR_RMODE_APP	1153	0x00000481	指定されたプログラムは、古いバージョンの Windows 用に書かれています。
ERROR_INVALID_DLL	1154	0x00000482	このアプリケーションの実行に必要なライブラリ ファイルの 1 つが壊れています。
ERROR_NO_ASSOCIATION	1155	0x00000483	この操作に対して指定されたファイルには、アプリケーションが関連付けられていません。
ERROR_DDE_FAIL	1156	0x00000484	アプリケーションにコマンドを送信するときに、エラーが発生しました。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_DLL_NOT_FOUND	1157	0x00000485	このアプリケーションの実行に必要なライブラリ ファイルの 1 つが見つかりません。
ERROR_NO_MORE_USER_HANDLES	1158	0x00000486	現在のプロセスが Window Manager オブジェクトのハンドルのシステム許容範囲をすべて使用しました。
ERROR_MESSAGE_SYNC_ONLY	1159	0x00000487	メッセージは同期した操作とのみ使用できます。
ERROR_SOURCE_ELEMENT_EMPTY	1160	0x00000488	指示されたソース要素にメディアがありません。
ERROR_DESTINATION_ELEMENT_FULL	1161	0x00000489	指示された相手先の要素には既にメディアが含まれています。
ERROR_ILLEGAL_ELEMENT_ADDRESS	1162	0x0000048A	指示された要素がありません。
ERROR_MAGAZINE_NOT_PRESENT	1163	0x0000048B	指示された要素は存在しないマガジンの一部です。
ERROR_DEVICE_REINITIALIZATION_NEEDED	1164	0x0000048C	ハードウェア エラーにより、指示されたデバイスの再初期化が必要です。
ERROR_DEVICE_REQUIRES_CLEANING	1165	0x0000048D	操作をこれ以上試みる前に、クリーニングが必要であることをデバイスが示しています。
ERROR_DEVICE_DOOR_OPEN	1166	0x0000048E	デバイスのドアが開いていることを示しています。
ERROR_DEVICE_NOT_CONNECTED	1167	0x0000048F	デバイスが接続されていません。
ERROR_NOT_FOUND	1168	0x00000490	要素が見つかりません。
ERROR_NO_MATCH	1169	0x00000491	インデックスに指定されたキーと一致するものがありませんでした。
ERROR_SET_NOT_FOUND	1170	0x00000492	指定されたプロパティ セットはオブジェクト上に存在しません。
ERROR_POINT_NOT_FOUND	1171	0x00000493	GetMouseMovePoints に引き渡されたポイントがバッファにありません。
ERROR_NO_TRACKING_SERVICE	1172	0x00000494	Tracking (ワークステーション) サービスが実行されていません。
ERROR_NO_VOLUME_ID	1173	0x00000495	ボリューム ID が見つかりませんでした。
ERROR_UNABLE_TO_REMOVE_REPLACED	1175	0x00000497	置換されるファイルを削除できません。
ERROR_UNABLE_TO_MOVE_REPLACEMENT	1176	0x00000498	置換するファイルを置換されるファイルに移動できません。置換されるファイルの名前は、元のままです。
ERROR_UNABLE_TO_MOVE_REPLACEMENT_2	1177	0x00000499	置換するファイルを置換されるファイルに移動できません。置換されるファイルの名前は、バックアップ名に変更されています。
ERROR_JOURNAL_DELETE_IN_PROGRESS	1178	0x0000049A	ボリューム変更ジャーナルを削除しています。
ERROR_JOURNAL_NOT_ACTIVE	1179	0x0000049B	ボリューム変更ジャーナルは、アクティブではありません。
ERROR_POTENTIAL_FILE_FOUND	1180	0x0000049C	ファイルが見つかりましたが、正しいファイルでない可能性があります。
ERROR_JOURNAL_ENTRY_DELETED	1181	0x0000049D	ジャーナルからジャーナル エントリが削除されています。
ERROR_BAD_DEVICE	1200	0x000004B0	指定されたデバイス名は無効です。
ERROR_CONNECTION_UNAVAIL	1201	0x000004B1	そのデバイスは現在接続されていませんが、接続は記憶されています。
ERROR_DEVICE_ALREADY_REMEMBERED	1202	0x000004B2	このローカル デバイス名は別のネットワーク リソースへの接続を記憶しています。
ERROR_NO_NET_OR_BAD_PATH	1203	0x000004B3	指定されたネットワーク パスはどのネットワーク プロバイダによっても受け付けられません。
ERROR_BAD_PROVIDER	1204	0x000004B4	指定されたネットワーク プロバイダ名は無効です。
ERROR_CANNOT_OPEN_PROFILE	1205	0x000004B5	ネットワーク接続プロファイルを開くことができません。
ERROR_BAD_PROFILE	1206	0x000004B6	ネットワーク接続プロファイルが壊れています。
ERROR_NOT_CONTAINER	1207	0x000004B7	非コンテナを列挙することはできません。
ERROR_EXTENDED_ERROR	1208	0x000004B8	拡張エラーが発生しました。
ERROR_INVALID_GROUPNAME	1209	0x000004B9	指定されたグループ名の形式が無効です。
ERROR_INVALID_COMPUTERNAME	1210	0x000004BA	指定されたコンピュータ名の形式が無効です。
ERROR_INVALID_EVENTNAME	1211	0x000004BB	指定されたイベント名の形式が無効です。
ERROR_INVALID_DOMAINNAME	1212	0x000004BC	指定されたドメイン名の形式が無効です。
ERROR_INVALID_SERVICENAME	1213	0x000004BD	指定されたサービス名の形式が無効です。
ERROR_INVALID_NETNAME	1214	0x000004BE	指定されたネットワーク名の形式が無効です。
ERROR_INVALID_SHARENAME	1215	0x000004BF	指定された共有名の形式が無効です。
ERROR_INVALID_PASSWORDNAME	1216	0x000004C0	指定されたパスワードの形式が無効です。
ERROR_INVALID_MESSAGE	1217	0x000004C1	指定されたメッセージ名の形式が無効です。
ERROR_INVALID_MESSAGEDEST	1218	0x000004C2	指定されたメッセージ送信先の形式が無効です。
ERROR_SESSION_CREDENTIAL_CONFLICT	1219	0x000004C3	同じユーザーによる、サーバーまたは共有リソースへの複数のユーザー名での複数の接続は許可されません。サーバーまたは共有リソースへの以前の接続をすべて切断してから、再試行してください。
ERROR_REMOTE_SESSION_LIMIT_EXCEEDED	1220	0x000004C4	ネットワーク サーバーとの間でセッションを確立しようとしたが、既にそのサーバーとの間に確立されているセッションが多すぎます。
ERROR_DUP_DOMAINNAME	1221	0x000004C5	ネットワーク上のほかのコンピュータが既にそのワークグループ名またはドメイン名を使っています。
ERROR_NO_NETWORK	1222	0x000004C6	ネットワークが存在しないか、または起動されていません。
ERROR_CANCELLED	1223	0x000004C7	この操作はユーザーによって取り消されました。
ERROR_USER_MAPPED_FILE	1224	0x000004C8	要求された操作はユーザー マップ セクションで開いたファイルでは実行できません。
ERROR_CONNECTION_REFUSED	1225	0x000004C9	リモート システムによりネットワーク接続が拒否されました。
ERROR_GRACEFUL_DISCONNECT	1226	0x000004CA	ネットワーク接続は終了しました。
ERROR_ADDRESS_ALREADY_ASSOCIATED	1227	0x000004CB	ネットワークトランスポート エンドポイントには既に関連付けられたアドレスがあります。
ERROR_ADDRESS_NOT_ASSOCIATED	1228	0x000004CC	アドレスは、まだネットワーク エンドポイントに関連付けられていません。
ERROR_CONNECTION_INVALID	1229	0x000004CD	操作を実行しようとしたネットワーク接続は存在しません。
ERROR_CONNECTION_ACTIVE	1230	0x000004CE	無効な操作をネットワーク接続で実行しようとした。
ERROR_NETWORK_UNREACHABLE	1231	0x000004CF	ネットワークに到達できません。ネットワークのトラブルシューティングについては、Windows ヘルプを参照してください。
ERROR_HOST_UNREACHABLE	1232	0x000004D0	ネットワークに到達できません。ネットワークのトラブルシューティングについては、Windows ヘルプを参照してください。
ERROR_PROTOCOL_UNREACHABLE	1233	0x000004D1	ネットワークに到達できません。ネットワークのトラブルシューティングについては、Windows ヘルプを参照してください。
ERROR_PORT_UNREACHABLE	1234	0x000004D2	リモート システムの送信先ネットワーク エンドポイントでサービスが開始されていません。
ERROR_REQUEST_ABORTED	1235	0x000004D3	要求は中断されました。
ERROR_CONNECTION_ABORTED	1236	0x000004D4	ネットワーク接続がローカル システムによって中断されました。
ERROR_RETRY	1237	0x000004D5	この操作を完了できませんでした。再実行してください。
ERROR_CONNECTION_COUNT_LIMIT	1238	0x000004D6	このアカウントに対する同時接続数が上限に達したため、サーバーに接続できませんでした。
ERROR_LOGIN_TIME_RESTRICTION	1239	0x000004D7	このアカウントに許可されていない時刻にログインしようとしています。
ERROR_LOGIN_WKSTA_RESTRICTION	1240	0x000004D8	そのアカウントは、このワークステーションからのログインを許可されていません。
ERROR_INCORRECT_ADDRESS	1241	0x000004D9	ネットワーク アドレスは、要求された操作には使用できませんでした。
ERROR_ALREADY_REGISTERED	1242	0x000004DA	そのサービスは既に登録されています。
ERROR_SERVICE_NOT_FOUND	1243	0x000004DB	指定されたサービスはありません。
ERROR_NOT_AUTHENTICATED	1244	0x000004DC	ユーザーが認証されていないため、要求された操作は実行されませんでした。
ERROR_NOT_LOGGED_ON	1245	0x000004DD	ユーザーがネットワークにログオンしていないため、要求された操作は実行されませんでした。指定されたサービスは存在しません。
ERROR_CONTINUE	1246	0x000004DE	作業を続行しています。
ERROR_ALREADY_INITIALIZED	1247	0x000004DF	初期化操作を実行しようとしたが、初期化は既に完了しています。
ERROR_NO_MORE_DEVICES	1248	0x000004E0	これ以上ローカル デバイスはありません。
ERROR_NO_SUCH_SITE	1249	0x000004E1	指定されたサイトはありません。
ERROR_DOMAIN_CONTROLLER_EXISTS	1250	0x000004E2	指定された名前前のドメイン コントローラが既にあります。
ERROR_ONLY_IF_CONNECTED	1251	0x000004E3	この操作は、サーバーに接続しているときのみサポートされます。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_OVERRIDE_NOCHANGES	1252	0x000004E4	グループ ポリシー フレームワークは変更がなくてもエクステンションを呼び出す必要があります。
ERROR_BAD_USER_PROFILE	1253	0x000004E5	指定されたユーザーには有効なプロファイルがありません。
ERROR_NOT_SUPPORTED_ON_SBS	1254	0x000004E6	この操作は Microsoft Small Business Server でサポートされていません。
ERROR_SERVER_SHUTDOWN_IN_PROGRESS	1255	0x000004E7	サーバー コンピュータをシャットダウンしています。
ERROR_HOST_DOWN	1256	0x000004E8	リモート システムは利用できません。ネットワークのトラブルシューティングについては、Windows ヘルプを参照してください。
ERROR_NON_ACCOUNT_SID	1257	0x000004E9	指定されたセキュリティ識別子はアカウントドメインからのものではありません。
ERROR_NON_DOMAIN_SID	1258	0x000004EA	指定されたセキュリティ識別子はドメイン コンポーネントがありません。
ERROR_APPHELP_BLOCK	1259	0x000004EB	AppHelp ダイアログが取り消されたため、アプリケーションを開始できませんでした。
ERROR_ACCESS_DISABLED_BY_POLICY	1260	0x000004EC	ソフトウェアの制限ポリシーによってこのプログラムを開くことができないようになっています。詳細については、イベントビューアを開くか、システム管理者に問い合わせてください。
ERROR_REG_NAT_CONSUMPTION	1261	0x000004ED	プログラムが使用しようとしたレジストリ値が無効です。通常は、初期化されていないレジスタに原因があります。これは Itanium 特有のエラーです。
ERROR_CSCSHARE_OFFLINE	1262	0x000004EE	この共有は現在オフラインか、または存在しません。
ERROR_PKINIT_FAILURE	1263	0x000004EF	スマートカードのログオン中に KDC 証明書を検証するときに、kerberos プロトコルによりエラーが検出されました。
ERROR_SMARTCARD_SUBSYSTEM_FAILURE	1264	0x000004F0	スマートカード サブシステムを利用するときに、kerberos プロトコルによりエラーが検出されました。
ERROR_DOWNGRADE_DETECTED	1265	0x000004F1	セキュリティに危害を与える試みが検出されました。認証したサーバーに連絡してください。
ERROR_MACHINE_LOCKED	1271	0x000004F7	コンピュータはロックされているため、強制オプションなしでシャットダウンできません。
ERROR_CALLBACK_SUPPLIED_INVALID_DATA	1273	0x000004F9	アプリケーション定義のコールバックは呼び出されたときに無効なデータを返しました。
ERROR_SYNC_FOREGROUND_REFRESH_REQUIRED	1274	0x000004FA	グループ ポリシーのフレームワークは、同期フォアグラウンドのポリシー更新で拡張を呼び出さなければなりません。
ERROR_DRIVER_BLOCKED	1275	0x000004FB	このドライバの読み込みはブロックされています
ERROR_INVALID_IMPORT_OF_NON_DLL	1276	0x000004FC	ダイナミックリンク ライブラリ (DLL) が、DLL でもプロセスの実行イメージでもないモジュールを参照しました。
ERROR_ACCESS_DISABLED_WEBBLADE	1277	0x000004FD	---
ERROR_ACCESS_DISABLED_WEBBLADE_TAMPER	1278	0x000004FE	---
ERROR_RECOVERY_FAILURE	1279	0x000004FF	---
ERROR_ALREADY_FIBER	1280	0x00000500	---
ERROR_ALREADY_THREAD	1281	0x00000501	---
ERROR_STACK_BUFFER_OVERRUN	1282	0x00000502	---
ERROR_PARAMETER_QUOTA_EXCEEDED	1283	0x00000503	---
ERROR_DEBUGGER_INACTIVE	1284	0x00000504	---
ERROR_DELAY_LOAD_FAILED	1285	0x00000505	---
ERROR_VDM_DISALLOWED	1286	0x00000506	---
ERROR_NOT_ALL_ASSIGNED	1300	0x00000514	参照された特権のうち、一部の特権が呼び出し側に割り当てられていません
ERROR_SOME_NOT_MAPPED	1301	0x00000515	アカウント名とセキュリティ ID の間の一部のマッピングが実行されませんでした
ERROR_NO_QUOTAS_FOR_ACCOUNT	1302	0x00000516	このアカウントに対してシステム クォータ制限値が設定されていません
ERROR_LOCAL_USER_SESSION_KEY	1303	0x00000517	使用できる暗号化キーがありません。既知の暗号化キーが返されました。
ERROR_NULL_LM_PASSWORD	1304	0x00000518	パスワードが複雑すぎるため、LAN Manager パスワードに変換できません。返される LAN Manager パスワードは NULL 文字列です。
ERROR_UNKNOWN_REVISION	1305	0x00000519	そのリビジョン レベルは認識されません。
ERROR_REVISION_MISMATCH	1306	0x0000051A	2 つのリビジョン レベルに互換性がないことを示します。
ERROR_INVALID_OWNER	1307	0x0000051B	このセキュリティ ID はこのオブジェクトの所有者として割り当てられていない可能性があります。
ERROR_INVALID_PRIMARY_GROUP	1308	0x0000051C	このセキュリティ ID はオブジェクトのプライマリ グループとして割り当てられていない可能性があります。
ERROR_NO_IMPERSONATION_TOKEN	1309	0x0000051D	現在、クライアントを偽装していないスレッドが偽装トークンを実行しようとしています。
ERROR_CANT_DISABLE_MANDATORY	1310	0x0000051E	そのグループを無効にすることはできません。
ERROR_NO_LOGON_SERVERS	1311	0x0000051F	現在、ログオン要求を処理できるログオン サーバーはありません。
ERROR_NO_SUCH_LOGON_SESSION	1312	0x00000520	指定されたログオン セッションは存在しません。そのセッションは既に終了している可能性があります。
ERROR_NO_SUCH_PRIVILEGE	1313	0x00000521	指定された特権は存在しません。
ERROR_PRIVILEGE_NOT_HELD	1314	0x00000522	クライアントは要求された特権を保有していません。
ERROR_INVALID_ACCOUNT_NAME	1315	0x00000523	指定された名前は正しい形式のアカウント名ではありません。
ERROR_USER_EXISTS	1316	0x00000524	指定されたユーザーは既に存在します。
ERROR_NO_SUCH_USER	1317	0x00000525	指定されたユーザーは存在しません。
ERROR_GROUP_EXISTS	1318	0x00000526	指定されたグループは既に存在します。
ERROR_NO_SUCH_GROUP	1319	0x00000527	指定されたグループは存在しません。
ERROR_MEMBER_IN_GROUP	1320	0x00000528	指定されたユーザー アカウントが既に指定されたグループのメンバーです。または指定されたグループにメンバーが属しているため、そのグループを削除で指定されたユーザー アカウントは指定されたグループ アカウントのメンバーではありません。
ERROR_MEMBER_NOT_IN_GROUP	1321	0x00000529	最後に残された管理アカウントを無効にしたり、削除することはできません。
ERROR_LAST_ADMIN	1322	0x0000052A	パスワードを更新できませんでした。現在のパスワードとして指定された値が間違っています。
ERROR_WRONG_PASSWORD	1323	0x0000052B	パスワードを更新できませんでした。新しいパスワードとして指定された値に、使用できない値が含まれています。
ERROR_ILL_FORMED_PASSWORD	1324	0x0000052C	パスワードを更新できませんでした。新しいパスワードとして指定された値は、パスワードの長さ、複雑さ、または履歴に関するドメインの要件を満たしログオン失敗: ユーザー名を認識できないか、またはパスワードが間違っています。
ERROR_PASSWORD_RESTRICTION	1325	0x0000052D	パスワードを更新できませんでした。新しいパスワードとして指定された値は、パスワードの長さ、複雑さ、または履歴に関するドメインの要件を満たしログオン失敗: ユーザー名を認識できないか、またはパスワードが間違っています。
ERROR_LOGON_FAILURE	1326	0x0000052E	ログオン失敗: ユーザー アカウントの制限。考えられる理由として、空のパスワードが許可されていない、ログオン時間制限、またはポリシーによる制限が適用された、などが挙げられます。
ERROR_ACCOUNT_RESTRICTION	1327	0x0000052F	ログオン失敗: アカウントのログオン時間の制約違反。
ERROR_INVALID_LOGON_HOURS	1328	0x00000530	ログオン失敗: ユーザーはこのコンピュータへのログオンを許可されていません
ERROR_INVALID_WORKSTATION	1329	0x00000531	ログオン失敗: 指定されたアカウント パスワードの有効期間が切れています
ERROR_PASSWORD_EXPIRED	1330	0x00000532	ログオン失敗: アカウントは現在無効に設定されています。
ERROR_ACCOUNT_DISABLED	1331	0x00000533	アカウント名とセキュリティ ID の間のマッピングは実行されませんでした。
ERROR_NONE_MAPPED	1332	0x00000534	一度に要求されたローカル ユーザー識別子 (LUID) が多すぎます。
ERROR_TOO_MANY_LUIDS_REQUESTED	1333	0x00000535	これ以上、ローカル ユーザー識別子 (LUID) はありません。
ERROR_LUIDS_EXHAUSTED	1334	0x00000536	セキュリティ ID の副機関の部分は、この特定の用途には無効です。
ERROR_INVALID_SUB_AUTHORITY	1335	0x00000537	アクセス制御リスト (ACL) の構造が無効です。
ERROR_INVALID_ACL	1336	0x00000538	セキュリティ ID の構造が無効です。
ERROR_INVALID_SID	1337	0x00000539	セキュリティ記述子の構造が無効です。
ERROR_INVALID_SECURITY_DESCR	1338	0x0000053A	継承されたアクセス制御リスト (ACL) またはアクセス制御エントリ (ACE) を構築できませんでした。
ERROR_BAD_INHERITANCE_ACL	1340	0x0000053C	サーバーは現在無効に設定されています。
ERROR_SERVER_DISABLED	1341	0x0000053D	サーバーは現在有効に設定されています。
ERROR_SERVER_NOT_DISABLED	1342	0x0000053E	サーバーは現在有効に設定されています。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_INVALID_ID_AUTHORITY	1343	0x0000053F	指定された値は識別子機関にとって無効な値です。
ERROR_ALLOTTED_SPACE_EXCEEDED	1344	0x00000540	セキュリティ情報を更新するために使用できるメモリはこれ以上ありません。
ERROR_INVALID_GROUP_ATTRIBUTES	1345	0x00000541	指定された属性が無効であるか、またはグループ全体の属性と矛盾します。
ERROR_BAD_IMPERSONATION_LEVEL	1346	0x00000542	必要な偽装レベルが指定されなかったか、または指定された偽装レベルが無効です。
ERROR_CANT_OPEN_ANONYMOUS	1347	0x00000543	匿名レベル セキュリティトークンを開けません。
ERROR_BAD_VALIDATION_CLASS	1348	0x00000544	要求された妥当性検査情報クラスが無効です。
ERROR_BAD_TOKEN_TYPE	1349	0x00000545	この種類のトークンはこの方法で使用するのに不適切です。
ERROR_NO_SECURITY_ON_OBJECT	1350	0x00000546	セキュリティが割り当てられていないオブジェクトに対して、セキュリティ操作を実行することはできません。
ERROR_CANT_ACCESS_DOMAIN_INFO	1351	0x00000547	コンピュータが利用できないか、またはアクセスが拒否されているため、ドメイン コントローラから構成情報を読み取れませんでした。
ERROR_INVALID_SERVER_STATE	1352	0x00000548	セキュリティアカウント マネージャ (SAM) またはローカル セキュリティ機関 (LSA) サーバーは、セキュリティ操作を実行するのに適切な状態ではありません。
ERROR_INVALID_DOMAIN_STATE	1353	0x00000549	ドメインがセキュリティ操作を実行するのに適切な状態ではありません。
ERROR_INVALID_DOMAIN_ROLE	1354	0x0000054A	この操作はドメインのプライマリドメイン コントローラに対してのみ実行できます。
ERROR_NO_SUCH_DOMAIN	1355	0x0000054B	指定されたドメインがないか、またはアクセスできません。
ERROR_DOMAIN_EXISTS	1356	0x0000054C	指定されたドメインは既にあります。
ERROR_DOMAIN_LIMIT_EXCEEDED	1357	0x0000054D	要求されたドメイン数の制限値を超えようとした。
ERROR_INTERNAL_DB_CORRUPTION	1358	0x0000054E	致命的なメディア障害が発生したか、またはディスクでデータ構造が破壊されたため、要求された操作を終了できません。
ERROR_INTERNAL_ERROR	1359	0x0000054F	内部エラーが発生しました。
ERROR_GENERIC_NOT_MAPPED	1360	0x00000550	既に非ジェネリック タイプにマッピングされているアクセス マスクにジェネリック アクセス タイプが含まれています。
ERROR_BAD_DESCRIPTOR_FORMAT	1361	0x00000551	セキュリティ記述子の形式 (絶対または自己相対) が誤っています。
ERROR_NOT_LOGON_PROCESS	1362	0x00000552	要求された操作はログオン プロセスだけが使用できます。呼び出し側プロセスはログオン プロセスとして登録されていません。
ERROR_LOGON_SESSION_EXISTS	1363	0x00000553	既に使用されている ID を使用して新しいログオン セッションを開始することはできません。
ERROR_NO_SUCH_PACKAGE	1364	0x00000554	指定された認証パッケージは認識されません。
ERROR_BAD_LOGON_SESSION_STATE	1365	0x00000555	ログオン セッションは、要求された操作と矛盾する状態です。
ERROR_LOGON_SESSION_COLLISION	1366	0x00000556	そのログオン セッション ID は既に使用されています。
ERROR_INVALID_LOGON_TYPE	1367	0x00000557	ログオン要求に無効なログオン タイプ値が指定されています。
ERROR_CANNOT_IMPERSONATE	1368	0x00000558	名前付きパイプからデータを読み取られるまで、そのパイプを介して偽装することはできません。
ERROR_RXACT_INVALID_STATE	1369	0x00000559	レジストリ サブツリーのトランザクション状態と、要求された操作との間に互換性がありません。
ERROR_RXACT_COMMIT_FAILURE	1370	0x0000055A	セキュリティデータベースが壊れていることが検出されました。
ERROR_SPECIAL_ACCOUNT	1371	0x0000055B	ビルトイン アカウントに対してこの操作を実行することはできません。
ERROR_SPECIAL_GROUP	1372	0x0000055C	ビルトイン特殊グループに対してこの操作を実行することはできません。
ERROR_SPECIAL_USER	1373	0x0000055D	ビルトイン特殊ユーザーに対してこの操作を実行することはできません。
ERROR_MEMBERS_PRIMARY_GROUP	1374	0x0000055E	グループは現在、ユーザーのプライマリグループであるため、ユーザーをグループから削除することはできません。
ERROR_TOKEN_ALREADY_IN_USE	1375	0x0000055F	トークンは既にプライマリ トークンとして使用されています。
ERROR_NO_SUCH_ALIAS	1376	0x00000560	指定されたローカル グループはありません。
ERROR_MEMBER_NOT_IN_ALIAS	1377	0x00000561	指定されたアカウント名はローカル グループのメンバではありません。
ERROR_MEMBER_IN_ALIAS	1378	0x00000562	指定されたアカウント名は既にローカル グループのメンバです。
ERROR_ALIAS_EXISTS	1379	0x00000563	指定されたローカル グループは既にあります。
ERROR_LOGON_NOT_GRANTED	1380	0x00000564	ログオン失敗: 要求された種類のログオンは、このコンピュータではユーザーに許可されていません。
ERROR_TOO_MANY_SECRETS	1381	0x00000565	1 つのシステムに格納できるシークレットの最大数を超えました。
ERROR_SECRET_TOO_LONG	1382	0x00000566	シークレットの長さが可能な最大長を超えました。
ERROR_INTERNAL_DB_ERROR	1383	0x00000567	ローカル セキュリティ機関データベースの内部に矛盾があります。
ERROR_TOO_MANY_CONTEXT_IDS	1384	0x00000568	ログオンの実行中に、ユーザーのセキュリティ コンテキストで蓄積されたセキュリティ ID が多すぎます。
ERROR_LOGON_TYPE_NOT_GRANTED	1385	0x00000569	ログオン失敗: 要求された種類のログオンは、このコンピュータではユーザーに許可されていません。
ERROR_NT_CROSS_ENCRYPTION_REQUIRED	1386	0x0000056A	ユーザー パスワードを変更するには、クロス暗号化パスワードが必要です。
ERROR_NO_SUCH_MEMBER	1387	0x0000056B	このメンバは存在しないため、ローカル グループに追加したり、ローカル グループから削除したりすることができませんでした。
ERROR_INVALID_MEMBER	1388	0x0000056C	メンバのアカウントの種類が間違っているため、新しいメンバをローカル グループに追加できませんでした。
ERROR_TOO_MANY_SIDS	1389	0x0000056D	指定されたセキュリティ ID が多すぎます。
ERROR_LM_CROSS_ENCRYPTION_REQUIRED	1390	0x0000056E	このユーザー パスワードを変更するには、クロス暗号化パスワードが必要です。
ERROR_NO_INHERITANCE	1391	0x0000056F	ACL に継承可能なコンポーネントが含まれていないことを示します。
ERROR_FILE_CORRUPT	1392	0x00000570	ファイルまたはディレクトリが壊れているため、読み取ることができません。
ERROR_DISK_CORRUPT	1393	0x00000571	ディスク構造が壊れているため、読み取ることができません。
ERROR_NO_USER_SESSION_KEY	1394	0x00000572	指定されたログオン セッションに対して、ユーザー セッション キーがありません。
ERROR_LICENSE_QUOTA_EXCEEDED	1395	0x00000573	アクセスされているサービスは、ライセンスされる接続数が特定されています。特定された接続数に既に達しているため、これ以上そのサービスに接続できません。
ERROR_WRONG_TARGET_NAME	1396	0x00000574	ログオン エラー: 対象のアカウント名は間違っています。
ERROR_MUTUAL_AUTH_FAILED	1397	0x00000575	相互認証が失敗しました。ドメイン コントローラ サーバーのパスワードの有効期限が切れています。
ERROR_TIME_SKEW	1398	0x00000576	クライアントとサーバーの間で、時間または日付が違います。
ERROR_CURRENT_DOMAIN_NOT_ALLOWED	1399	0x00000577	この操作は現在のドメインで実行できません。
ERROR_INVALID_WINDOW_HANDLE	1400	0x00000578	ウィンドウ ハンドルが無効です。
ERROR_INVALID_MENU_HANDLE	1401	0x00000579	メニュー ハンドルが無効です。
ERROR_INVALID_CURSOR_HANDLE	1402	0x0000057A	カーソル ハンドルが無効です。
ERROR_INVALID_ACCEL_HANDLE	1403	0x0000057B	アクセラレータ テーブル ハンドルが無効です。
ERROR_INVALID_HOOK_HANDLE	1404	0x0000057C	フック ハンドルが無効です。
ERROR_INVALID_DWP_HANDLE	1405	0x0000057D	複数ウィンドウ位置構造体のハンドルが無効です。
ERROR_TLW_WITH_WSCHILD	1406	0x0000057E	トップレベルの子ウィンドウを作成できません。
ERROR_CANNOT_FIND_WND_CLASS	1407	0x0000057F	ウィンドウ クラスを見つけることができません。
ERROR_WINDOW_OF_OTHER_THREAD	1408	0x00000580	ウィンドウが無効です。ほかのスレッドに属しています。
ERROR_HOTKEY_ALREADY_REGISTERED	1409	0x00000581	そのホット キーは既に登録されています。
ERROR_CLASS_ALREADY_EXISTS	1410	0x00000582	そのクラスは既にあります。
ERROR_CLASS_DOES_NOT_EXIST	1411	0x00000583	そのクラスはありません。
ERROR_CLASS_HAS_WINDOWS	1412	0x00000584	そのクラスはまだウィンドウを開いています。
ERROR_INVALID_INDEX	1413	0x00000585	インデックスが無効です。
ERROR_INVALID_ICON_HANDLE	1414	0x00000586	アイコン ハンドルが無効です。
ERROR_PRIVATE_DIALOG_INDEX	1415	0x00000587	プライベートの DIALOG ウィンドウ ワードの使用。
ERROR_LISTBOX_ID_NOT_FOUND	1416	0x00000588	リスト ボックス識別子を見つけることができませんでした。
ERROR_NO_WILDCARD_CHARACTERS	1417	0x00000589	ワイルドカードを見つけることができませんでした。
ERROR_CTL_PBOARD_NOT_OPEN	1418	0x0000058A	スレッドはクリップボードを開いていません。
ERROR_HOTKEY_NOT_REGISTERED	1419	0x0000058B	ホット キーは登録されていません。
ERROR_WINDOW_NOT_DIALOG	1420	0x0000058C	ウィンドウは有効なダイアログ ウィンドウではありません。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_CONTROL_ID_NOT_FOUND	1421	0x0000058D	コントロール ID を見つけることができません。
ERROR_INVALID_ID_COMBOBOX_MESSAGE	1422	0x0000058E	エディット コントロールがないため、このメッセージはコンボ ボックスには無効です。
ERROR_WINDOW_NOT_COMBOBOX	1423	0x0000058F	そのウィンドウはコンボ ボックスではありません。
ERROR_INVALID_EDIT_HEIGHT	1424	0x00000590	高さは 256 未満でなければなりません。
ERROR_DC_NOT_FOUND	1425	0x00000591	デバイス コンテキスト (DC) ハンドルが無効です。
ERROR_INVALID_HOOK_FILTER	1426	0x00000592	フック プロシージャの種類が無効です。
ERROR_INVALID_FILTER_PROC	1427	0x00000593	フック プロシージャが無効です。
ERROR_HOOK_NEEDS_HMOD	1428	0x00000594	モジュール ハンドルなしで非ローカル フックを設定することはできません。
ERROR_GLOBAL_ONLY_HOOK	1429	0x00000595	このフック プロシージャはグローバルに設定しなければなりません。
ERROR_JOURNAL_HOOK_SET	1430	0x00000596	ジャーナル フック プロシージャは既にインストールされています。
ERROR_HOOK_NOT_INSTALLED	1431	0x00000597	フック プロシージャはインストールされていません。
ERROR_INVALID_LB_MESSAGE	1432	0x00000598	そのメッセージは単一選択リスト ボックスに対して無効です。
ERROR_SETCOUNT_ON_BAD_LB	1433	0x00000599	non-lazy リスト ボックスに送信された LB SETCOUNT。
ERROR_LB_WITHOUT_TABSTOPS	1434	0x0000059A	このリスト ボックスはタブ ストップをサポートしません。
ERROR_DESTROY_OBJECT_OF_OTHER_THREAD	1435	0x0000059B	別のスレッドが作成したオブジェクトを破壊することはできません。
ERROR_CHILD_WINDOW_MENU	1436	0x0000059C	子ウィンドウにメニューを表示することはできません。
ERROR_NO_SYSTEM_MENU	1437	0x0000059D	このウィンドウはシステム メニューを持っていません。
ERROR_INVALID_MSGBOX_STYLE	1438	0x0000059E	メッセージ ボックスのスタイルが無効です。
ERROR_INVALID_SPI_VALUE	1439	0x0000059F	システム全体で有効な (SPI *) パラメータが無効です。
ERROR_SCREEN_ALREADY_LOCKED	1440	0x000005A0	画面は既にロックされています。
ERROR_HWNDS_HAVE_DIFF_PARENT	1441	0x000005A1	複数ウィンドウ位置構造体内のウィンドウのハンドルはすべて、同じ親を持たなければなりません。
ERROR_NOT_CHILD_WINDOW	1442	0x000005A2	そのウィンドウは子ウィンドウではありません。
ERROR_INVALID_GW_COMMAND	1443	0x000005A3	GW * コマンドが無効です。
ERROR_INVALID_THREAD_ID	1444	0x000005A4	スレッド識別子が無効です。
ERROR_NON_MDI_CHILD_WINDOW	1445	0x000005A5	マルチドキュメント インターフェイス (MDI) ウィンドウでないウィンドウからのメッセージを処理することはできません。
ERROR_POPUP_ALREADY_ACTIVE	1446	0x000005A6	ポップアップ メニューは既にアクティブです。
ERROR_NO_SCROLLBARS	1447	0x000005A7	そのウィンドウにスクロール バーはありません。
ERROR_INVALID_SCROLLBAR_RANGE	1448	0x000005A8	スクロール バーの範囲は MAXLONG 以下でなければなりません。
ERROR_INVALID_SHOWWIN_COMMAND	1449	0x000005A9	指定された方法でウィンドウを表示または削除することはできません。
ERROR_NO_SYSTEM_RESOURCES	1450	0x000005AA	システム リソースが不足しているため、要求されたサービスを完了できません。
ERROR_NONPAGED_SYSTEM_RESOURCES	1451	0x000005AB	システム リソースが不足しているため、要求されたサービスを完了できません。
ERROR_PAGED_SYSTEM_RESOURCES	1452	0x000005AC	システム リソースが不足しているため、要求されたサービスを完了できません。
ERROR_WORKING_SET_QUOTA	1453	0x000005AD	クォータが不足しているため、要求されたサービスを完了できません。
ERROR_PAGEFILE_QUOTA	1454	0x000005AE	クォータが不足しているため、要求されたサービスを完了できません。
ERROR_COMMITMENT_LIMIT	1455	0x000005AF	ページング ファイルが小さすぎるため、この操作を完了できません。
ERROR_MENU_ITEM_NOT_FOUND	1456	0x000005B0	メニュー項目が見つかりませんでした。
ERROR_INVALID_KEYBOARD_HANDLE	1457	0x000005B1	キーボード レイアウト ハンドルが無効です。
ERROR_HOOK_TYPE_NOT_ALLOWED	1458	0x000005B2	フックの種類が正しくありません。
ERROR_REQUIRES_INTERACTIVE_WINDOWSTATION	1459	0x000005B3	この操作には、対話型のウィンドウ ステーションが必要です。
ERROR_TIMEOUT	1460	0x000005B4	タイムアウト期間が経過したため、この操作は終了しました。
ERROR_INVALID_MONITOR_HANDLE	1461	0x000005B5	モニタ ハンドルが無効です。
ERROR_EVENTLOG_FILE_CORRUPT	1500	0x000005DC	イベント ログ ファイルが壊れています。
ERROR_EVENTLOG_CANT_START	1501	0x000005DD	イベント ログ ファイルを開くことができなかったため、イベント ログ サービスは開始されていません。
ERROR_LOG_FILE_FULL	1502	0x000005DE	イベント ログ ファイルがいっぱいです。
ERROR_EVENTLOG_FILE_CHANGED	1503	0x000005DF	読み取り操作が終了した後、次の読み取り操作までの間にイベント ログ ファイルが変更されました。
ERROR_INSTALL_SERVICE_FAILURE	1601	0x00000641	Windows インストーラ サービスにアクセスできませんでした。これは、Windows をセーフ モードで実行している場合、または Windows インストーラが正しくインストールされていない場合に発生することがあります。サポートの担当者にお問い合わせください。
ERROR_INSTALL_USEREXIT	1602	0x00000642	ユーザーがインストールを取り消しました。
ERROR_INSTALL_FAILURE	1603	0x00000643	インストール中に致命的なエラーが発生しました。
ERROR_INSTALL_SUSPEND	1604	0x00000644	インストールは中止され、完了していません。
ERROR_UNKNOWN_PRODUCT	1605	0x00000645	この操作は現在インストールされている製品に対してのみ有効です。
ERROR_UNKNOWN_FEATURE	1606	0x00000646	機能 ID が登録されていません。
ERROR_UNKNOWN_COMPONENT	1607	0x00000647	コンポーネント ID が登録されていません。
ERROR_UNKNOWN_PROPERTY	1608	0x00000648	プロパティが不明です。
ERROR_INVALID_HANDLE_STATE	1609	0x00000649	ハンドルが無効な状態です。
ERROR_BAD_CONFIGURATION	1610	0x0000064A	この製品の構成データが壊れています。サポート担当者にお問い合わせください。
ERROR_INDEX_ABSENT	1611	0x0000064B	コンポーネントの修飾子がありません。
ERROR_INSTALL_SOURCE_ABSENT	1612	0x0000064C	この製品のインストール元を利用できません。インストール元が存在し、アクセスできることを確認してください。
ERROR_INSTALL_PACKAGE_VERSION	1613	0x0000064D	このインストール パッケージを Windows インストーラ サービスでインストールできません。新しいバージョンの Windows インストーラ サービスが含まれている Windows Service Pack をインストールする必要があります。
ERROR_PRODUCT_UNINSTALLED	1614	0x0000064E	プロダクトはアンインストールされました。
ERROR_BAD_QUERY_SYNTAX	1615	0x0000064F	SQL の照会の構文が無効であるか、サポートされていません。
ERROR_INVALID_FIELD	1616	0x00000650	レコード フィールドが存在しません。
ERROR_DEVICE_REMOVED	1617	0x00000651	デバイスは削除されました。
ERROR_INSTALL_ALREADY_RUNNING	1618	0x00000652	別のインストールが既に実行されています。別のインストールを完了してから、このインストールを実行してください。
ERROR_INSTALL_PACKAGE_OPEN_FAILED	1619	0x00000653	このインストール パッケージを開くことができませんでした。パッケージが存在し、アクセスできることを確認してください。またはアプリケーション ベンダにお問い合わせ、この Windows インストーラ パッケージが有効かどうかを確認してください。
ERROR_INSTALL_PACKAGE_INVALID	1620	0x00000654	このインストール パッケージを開くことができませんでした。アプリケーション ベンダにお問い合わせ、この Windows インストーラ パッケージが有効かどうかを確認してください。
ERROR_INSTALL_UI_FAILURE	1621	0x00000655	Windows インストーラ サービス ユーザー インターフェイスを開始するときに、エラーが発生しました。サポート担当者にお問い合わせください。
ERROR_INSTALL_LOG_FAILURE	1622	0x00000656	インストールのログ ファイルを開くときに、エラーが発生しました。指定されたログ ファイルの場所が存在し、書き込み可能であることを確認してください。
ERROR_INSTALL_LANGUAGE_UNSUPPORTED	1623	0x00000657	このインストール パッケージの言語がシステムでサポートされていません。
ERROR_INSTALL_TRANSFORM_FAILURE	1624	0x00000658	変換するときにエラーが発生しました。指定された変換のパスが有効であることを確認してください。
ERROR_INSTALL_PACKAGE_REJECTED	1625	0x00000659	このインストールはシステム ポリシーで許可されていません。システム管理者にお問い合わせください。
ERROR_FUNCTION_NOT_CALLED	1626	0x0000065A	関数を実行できませんでした。
ERROR_FUNCTION_FAILED	1627	0x0000065B	関数は実行中に失敗しました。
ERROR_INVALID_TABLE	1628	0x0000065C	指定したテーブルが無効か、または不明です。
ERROR_DATATYPE_MISMATCH	1629	0x0000065D	指定したデータの種類の相違があります。
ERROR_UNSUPPORTED_TYPE	1630	0x0000065E	この種類のデータはサポートされていません。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_CREATE_FAILED	1631	0x0000065F	Windows インストーラ サービスを開始できませんでした。サポート担当者に問い合わせてください。
ERROR_INSTALL_TEMP_UNWRITABLE	1632	0x00000660	Temp フォルダがあるドライブがいっぱいであるかまたはアクセスできません。ドライブの領域を解放してください。または、Temp フォルダへの書き込みアクセス許可があることを確認してください。
ERROR_INSTALL_PLATFORM_UNSUPPORTED	1633	0x00000661	このインストーラ パッケージはこの種類のプロセッサでサポートされていません。プロダクト ベンダに問い合わせてください。
ERROR_INSTALL_NOTUSED	1634	0x00000662	このコンピュータで使用されないコンポーネント
ERROR_PATCH_PACKAGE_OPEN_FAILED	1635	0x00000663	この修正プログラム パッケージを開くことができませんでした。修正プログラム パッケージが存在し、アクセスできることを確認してください。またはアプリケーション ベンダに問い合わせ、Windows インストーラの修正プログラム パッケージが有効であることを確認してください。
ERROR_PATCH_PACKAGE_INVALID	1636	0x00000664	この修正プログラム パッケージを開くことができませんでした。アプリケーション ベンダに問い合わせ、Windows インストーラの修正プログラム パッケージが有効であることを確認してください。
ERROR_PATCH_PACKAGE_UNSUPPORTED	1637	0x00000665	この修正プログラム パッケージを Windows インストーラ サービスで処理できません。新しいバージョンの Windows インストーラ サービスが含まれている Windows Service Pack をインストールする必要があります。
ERROR_PRODUCT_VERSION	1638	0x00000666	別のバージョンの製品が既にインストールされています。このバージョンのインストールを続行できません。既にインストールされているバージョンの製品を構成、または削除するには、コントロール パネルの [プログラムの追加と削除] アイコンを使用します。
ERROR_INVALID_COMMAND_LINE	1639	0x00000667	コマンドラインの引数が無効です。コマンドラインのヘルプの詳細については、Windows Installer SDK を参照してください。
ERROR_INSTALL_REMOTE_DISALLOWED	1640	0x00000668	ターミナル サービスのリモート セッションで、サーバーのソフトウェアを追加、削除、または構成できるアクセス許可があるのは、管理者だけです。サーバーのソフトウェアをインストールまたは構成する場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
ERROR_SUCCESS_REBOOT_INITIATED	1641	0x00000669	要求された操作に成功しました。このサービスを再開するまで、変更は有効になりません。
ERROR_PATCH_TARGET_NOT_FOUND	1642	0x0000066A	Windows インストーラ サービスでアップグレード修正プログラムをインストールできません。アップグレードするプログラムがないか、またはアップグレード修正プログラムでアップグレードするプログラムのバージョンが違う可能性があります。アップグレードするプログラムがこのコンピュータにあり、アップグレード修正プログラムが正しいかどうかを確認してください。
ERROR_PATCH_PACKAGE_REJECTED	1643	0x0000066B	修正プログラム パッケージはソフトウェア制限ポリシーによって許可されていません。
ERROR_INSTALL_TRANSFORM_REJECTED	1644	0x0000066C	1つ以上のカスタマイズがソフトウェア制限ポリシーによって許可されてい
ERROR_INSTALL_REMOTE_PROHIBITED	1645	0x0000066D	---
RPC_S_INVALID_STRING_BINDING	1700	0x000006A4	その文字列結合は無効です。
RPC_S_WRONG_KIND_OF_BINDING	1701	0x000006A5	結合ハンドルの種類が間違っています。
RPC_S_INVALID_BINDING	1702	0x000006A6	結合ハンドルが無効です。
RPC_S_PROTSEQ_NOT_SUPPORTED	1703	0x000006A7	RPC プロトコル シーケンスはサポートされません。
RPC_S_INVALID_RPC_PROTSEQ	1704	0x000006A8	その RPC プロトコル シーケンスは無効です。
RPC_S_INVALID_STRING_UUID	1705	0x000006A9	文字列のユニバーサル固有識別子 (UUID) が無効です。
RPC_S_INVALID_ENDPOINT_FORMAT	1706	0x000006AA	エンドポイントの形式が無効です。
RPC_S_INVALID_NET_ADDR	1707	0x000006AB	ネットワーク アドレスが無効です。
RPC_S_NO_ENDPOINT_FOUND	1708	0x000006AC	エンドポイントが見つかりません。
RPC_S_INVALID_TIMEOUT	1709	0x000006AD	タイムアウト値が無効です。
RPC_S_OBJECT_NOT_FOUND	1710	0x000006AE	オブジェクトのユニバーサル固有識別子 (UUID) を見つけることができませんでした。
RPC_S_ALREADY_REGISTERED	1711	0x000006AF	オブジェクトのユニバーサル固有識別子 (UUID) は既に登録されています。
RPC_S_TYPE_ALREADY_REGISTERED	1712	0x000006B0	タイプのユニバーサル固有識別子 (UUID) は既に登録されています。
RPC_S_ALREADY_LISTENING	1713	0x000006B1	RPC サーバーは既にリスン状態です。
RPC_S_NO_PROTSEQS_REGISTERED	1714	0x000006B2	プロトコル シーケンスが登録されていません。
RPC_S_NOT_LISTENING	1715	0x000006B3	RPC サーバーはリスン状態ではありません。
RPC_S_UNKNOWN_MGR_TYPE	1716	0x000006B4	このマネージャの種類は認識されません。
RPC_S_UNKNOWN_IF	1717	0x000006B5	そのインターフェイスは認識されません。
RPC_S_NO_BINDINGS	1718	0x000006B6	結合がありません。
RPC_S_NO_PROTSEQS	1719	0x000006B7	プロトコル シーケンスがありません。
RPC_S_CANT_CREATE_ENDPOINT	1720	0x000006B8	エンドポイントを作成できません。
RPC_S_OUT_OF_RESOURCES	1721	0x000006B9	リソースが不足しているため、この操作を完了できません。
RPC_S_SERVER_UNAVAILABLE	1722	0x000006BA	RPC サーバーを利用できません。
RPC_S_SERVER_TOO_BUSY	1723	0x000006BB	RPC サーバーが非常にビジーであるため、この操作を完了できません。
RPC_S_INVALID_NETWORK_OPTIONS	1724	0x000006BC	ネットワーク オプションが無効です。
RPC_S_NO_CALL_ACTIVE	1725	0x000006BD	このスレッドにアクティブなリモート プロシージャ コールはありません。
RPC_S_CALL_FAILED	1726	0x000006BE	リモート プロシージャ コールに失敗しました。
RPC_S_CALL_FAILED_DNE	1727	0x000006BF	リモート プロシージャ コールに失敗し、実行されませんでした。
RPC_S_PROTOCOL_ERROR	1728	0x000006C0	リモート プロシージャ コール (RPC) でプロトコル エラーが発生しました。
RPC_S_UNSUPPORTED_TRANS_SYN	1730	0x000006C2	その転送構文は RPC サーバーでサポートされません。
RPC_S_UNSUPPORTED_TYPE	1732	0x000006C4	このユニバーサル固有識別子 (UUID) の種類はサポートされません。
RPC_S_INVALID_TAG	1733	0x000006C5	タグが無効です。
RPC_S_INVALID_BOUND	1734	0x000006C6	配列の範囲が無効です。
RPC_S_NO_ENTRY_NAME	1735	0x000006C7	結合にエントリ名が指定されていません。
RPC_S_INVALID_NAME_SYNTAX	1736	0x000006C8	名前の構文が無効です。
RPC_S_UNSUPPORTED_NAME_SYNTAX	1737	0x000006C9	その名前の構文はサポートされません。
RPC_S_UUID_NO_ADDRESS	1739	0x000006CB	ユニバーサル固有識別子 (UUID) を作成するために使用できるネットワーク アドレスがありません。
RPC_S_DUPLICATE_ENDPOINT	1740	0x000006CC	そのエンドポイントは重複しています。
RPC_S_UNKNOWN_AUTHN_TYPE	1741	0x000006CD	認証の種類が認識されません。
RPC_S_MAX_CALLS_TOO_SMALL	1742	0x000006CE	呼び出しの最大数が小さすぎます。
RPC_S_STRING_TOO_LONG	1743	0x000006CF	文字列が長すぎます。
RPC_S_PROTSEQ_NOT_FOUND	1744	0x000006D0	RPC プロトコル シーケンスを見つけてできませんでした。
RPC_S_PROGNUM_OUT_OF_RANGE	1745	0x000006D1	プロシージャ番号が正しい範囲にありません。
RPC_S_BINDING_HAS_NO_AUTH	1746	0x000006D2	結合に認証情報が指定されていません。
RPC_S_UNKNOWN_AUTHN_SERVICE	1747	0x000006D3	その認証サービスは認識されません。
RPC_S_UNKNOWN_AUTHN_LEVEL	1748	0x000006D4	その認証レベルは認識されません。
RPC_S_INVALID_AUTH_IDENTITY	1749	0x000006D5	セキュリティ コンテキストが無効です。
RPC_S_UNKNOWN_AUTHZ_SERVICE	1750	0x000006D6	その承認サービスは認識されません。
EPT_S_INVALID_ENTRY	1751	0x000006D7	そのエントリは無効です。
EPT_S_CANT_PERFORM_OP	1752	0x000006D8	サーバー エンドポイントはその操作を実行できません。
EPT_S_NOT_REGISTERED	1753	0x000006D9	エンドポイント マッパーから使用できるエンドポイントはこれ以上ありません。
RPC_S_NOTHING_TO_EXPORT	1754	0x000006DA	インターフェイスはエクスポートされませんでした。
RPC_S_INCOMPLETE_NAME	1755	0x000006DB	そのエントリ名は不完全です。
RPC_S_INVALID_VERS_OPTION	1756	0x000006DC	バージョン オプションが無効です。
RPC_S_NO_MORE_MEMBERS	1757	0x000006DD	これ以上メンバはありません。
RPC_S_NOT_ALL_OBJS_UNEXPORTED	1758	0x000006DE	アンエクスポートするものは何もありません。
RPC_S_INTERFACE_NOT_FOUND	1759	0x000006DF	インターフェイスが見つかりませんでした。
RPC_S_ENTRY_ALREADY_EXISTS	1760	0x000006E0	そのエントリは既にあります。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
RPC_S_ENTRY_NOT_FOUND	1761	0x000006E1	エントリが見つかりません。
RPC_S_NAME_SERVICE_UNAVAILABLE	1762	0x000006E2	ネーム サービスを利用できません。
RPC_S_INVALID_NAF_ID	1763	0x000006E3	ネットワーク アドレス ファミリが無効です。
RPC_S_CANNOT_SUPPORT	1764	0x000006E4	要求された操作はサポートされません。
RPC_S_NO_CONTEXT_AVAILABLE	1765	0x000006E5	偽装を可能にするために使用できるセキュリティ コンテキストはありません。
RPC_S_INTERNAL_ERROR	1766	0x000006E6	リモート プロシージャコール (RPC) で内部エラーが発生しました。
RPC_S_ZERO_DIVIDE	1767	0x000006E7	RPC サーバーで 0 による整数除算を実行しようとした。
RPC_S_ADDRESS_ERROR	1768	0x000006E8	アドレス指定エラーが RPC サーバーで発生しました。
RPC_S_FP_DIV_ZERO	1769	0x000006E9	RPC サーバーの浮動小数点演算で 0 による除算が実行されました。
RPC_S_FP_UNDERFLOW	1770	0x000006EA	RPC サーバーで浮動小数点アンダーフローが発生しました。
RPC_S_FP_OVERFLOW	1771	0x000006EB	RPC サーバーで浮動小数点オーバーフローが発生しました。
RPC_X_NO_MORE_ENTRIES	1772	0x000006EC	自動ハンドルの結合のために使用できる RPC サーバーの一覧はすべて使用されました。
RPC_X_SS_CHAR_TRANS_OPEN_FAIL	1773	0x000006ED	文字変換テーブル ファイルを開くことができませんでした。
RPC_X_SS_CHAR_TRANS_SHORT_FILE	1774	0x000006EE	文字変換テーブルが登録されているファイルのサイズが 512 バイト未満です。
RPC_X_SS_IN_NULL_CONTEXT	1775	0x000006EF	リモート プロシージャコール中にクライアントからホストに NULL コンテキスト ハンドルが渡されました。
RPC_X_SS_CONTEXT_DAMAGED	1777	0x000006F1	リモート プロシージャコール中にコンテキスト ハンドルが変更されました。
RPC_X_SS_HANDLES_MISMATCH	1778	0x000006F2	リモート プロシージャコールに渡された結合ハンドルが一致しません。
RPC_X_SS_CANNOT_GET_CALL_HANDLE	1779	0x000006F3	スタブがリモート プロシージャコール ハンドルを取得できません。
RPC_X_NULL_REF_POINTER	1780	0x000006F4	NULL 参照ポインタがスタブに渡されました。
RPC_X_ENUM_VALUE_OUT_OF_RANGE	1781	0x000006F5	問い合わせの値は範囲外です。
RPC_X_BYTE_COUNT_TOO_SMALL	1782	0x000006F6	バイトカウントが小さすぎます。
RPC_X_BAD_STUB_DATA	1783	0x000006F7	スタブは正しくないデータを受信しました。
ERROR_INVALID_USER_BUFFER	1784	0x000006F8	要求された操作に対して与えられたバッファが無効です。
ERROR_UNRECOGNIZED_MEDIA	1785	0x000006F9	ディスク メディアを認識できません。フォーマットされていない可能性があります。
ERROR_NO_TRUST_LSA_SECRET	1786	0x000006FA	このワークステーションには信頼関係シークレットがありません。
ERROR_NO_TRUST_SAM_ACCOUNT	1787	0x000006FB	サーバーのセキュリティ データベースにこのワークステーションの信頼関係に対するコンピュータ アカウントがありません。
ERROR_TRUSTED_DOMAIN_FAILURE	1788	0x000006FC	プライマリドメインと信頼される側のドメインとの信頼関係に失敗しました。
ERROR_TRUSTED_RELATIONSHIP_FAILURE	1789	0x000006FD	このワークステーションとプライマリドメインとの信頼関係に失敗しました。
ERROR_TRUST_FAILURE	1790	0x000006FE	ネットワーク ログオンに失敗しました。
RPC_S_CALL_IN_PROGRESS	1791	0x000006FF	リモート プロシージャコールは既にこのスレッドに対して処理中です。
ERROR_NETLOGON_NOT_STARTED	1792	0x00000700	ログオンを試みましたが、ネットワーク ログオン サービスが開始されていません。
ERROR_ACCOUNT_EXPIRED	1793	0x00000701	ユーザーのアカウントは有効期限が切れています。
ERROR_REDIRECTOR_HAS_OPEN_HANDLES	1794	0x00000702	リダイレクタは使用中です。アンロードできません。
ERROR_PRINTER_DRIVER_ALREADY_INSTALLED	1795	0x00000703	指定されたプリンタドライバは既にインストールされています。
ERROR_UNKNOWN_PORT	1796	0x00000704	指定されたポートが不明です。
ERROR_UNKNOWN_PRINTER_DRIVER	1797	0x00000705	プリンタドライバが不明です。
ERROR_UNKNOWN_PRINTPROCESSOR	1798	0x00000706	プリント プロセッサが不明です。
ERROR_INVALID_SEPARATOR_FILE	1799	0x00000707	指定されたセパレータ ファイルは無効です。
ERROR_INVALID_PRIORITY	1800	0x00000708	指定された優先順位は無効です。
ERROR_INVALID_PRINTER_NAME	1801	0x00000709	プリンタ名が無効です。
ERROR_PRINTER_ALREADY_EXISTS	1802	0x0000070A	このプリンタは既にあります。
ERROR_INVALID_PRINTER_COMMAND	1803	0x0000070B	プリンタ コマンドは無効です。
ERROR_INVALID_DATATYPE	1804	0x0000070C	指定されたデータ型は無効です。
ERROR_INVALID_ENVIRONMENT	1805	0x0000070D	指定された環境は無効です。
RPC_S_NO_MORE_BINDINGS	1806	0x0000070E	結合はこれ以上ありません。
ERROR_NOLOGON_INTERDOMAIN_TRUST_ACCOUNT	1807	0x0000070F	使用されているアカウントはドメイン間信頼アカウントです。このサーバーにアクセスするには、ローカル ユーザー アカウントまたはグローバル ユーザー アカウントを使用してください。
ERROR_NOLOGON_WORKSTATION_TRUST_ACCOUNT	1808	0x00000710	使用されているアカウントはコンピュータ アカウントです。このサーバーにアクセスするには、グローバル ユーザー アカウントまたはローカル ユーザー アカウントを使用してください。
ERROR_NOLOGON_SERVER_TRUST_ACCOUNT	1809	0x00000711	使用されているアカウントはサーバー信頼アカウントです。このサーバーにアクセスするには、グローバル ユーザー アカウントまたはローカル ユーザー アカウントを使用してください。
ERROR_DOMAIN_TRUST_INCONSISTENT	1810	0x00000712	指定されたドメインの名前またはセキュリティ ID (SID) はそのドメインの信頼情報と矛盾します。
ERROR_SERVER_HAS_OPEN_HANDLES	1811	0x00000713	サーバーは使用中です。アンロードできません。
ERROR_RESOURCE_DATA_NOT_FOUND	1812	0x00000714	指定されたイメージ ファイルはリソース セクションを含んでいません。
ERROR_RESOURCE_TYPE_NOT_FOUND	1813	0x00000715	指定されたリソースの種類がイメージ ファイルに見つかりません。
ERROR_RESOURCE_NAME_NOT_FOUND	1814	0x00000716	指定されたリソース名がイメージ ファイルに見つかりません。
ERROR_RESOURCE_LANG_NOT_FOUND	1815	0x00000717	指定されたリソース言語 ID がイメージ ファイルに見つかりません。
ERROR_NOT_ENOUGH_QUOTA	1816	0x00000718	このコマンドを実行するのに十分なクォータがありません。
RPC_S_NO_INTERFACES	1817	0x00000719	インターフェイスが登録されていません。
RPC_S_CALL_CANCELLED	1818	0x0000071A	リモート プロシージャコールが取り消されました。
RPC_S_BINDING_INCOMPLETE	1819	0x0000071B	結合ハンドルに、要求したすべての情報が含まれているとは限りません。
RPC_S_COMM_FAILURE	1820	0x0000071C	リモート プロシージャコールの最中に通信障害が発生しました。
RPC_S_UNSUPPORTED_AUTHN_LEVEL	1821	0x0000071D	要求した認証レベルはサポートされていません。
RPC_S_NO_PRINC_NAME	1822	0x0000071E	プリンシパル名が登録されていません。
RPC_S_NOT_RPC_ERROR	1823	0x0000071F	指定されたエラーは有効な Windows RPC エラー コードではありません。
RPC_S_UUID_LOCAL_ONLY	1824	0x00000720	このコンピュータでのみ有効な UUID が割り当てられました。
RPC_S_SEC_PKG_ERROR	1825	0x00000721	セキュリティ パッケージ固有エラーが発生しました。
RPC_S_NOT_CANCELLED	1826	0x00000722	スレッドは取り消されていません。
RPC_X_INVALID_ES_ACTION	1827	0x00000723	エンコード ハンドルまたはデコード ハンドルの操作が無効です。
RPC_X_WRONG_ES_VERSION	1828	0x00000724	シリアル パッケージと互換性のないバージョンです。
RPC_X_WRONG_STUB_VERSION	1829	0x00000725	RPC スタブと互換性のないバージョンです。
RPC_X_INVALID_PIPE_OBJECT	1830	0x00000726	RPC パイプ オブジェクトが無効かまたは壊れています。
RPC_X_WRONG_PIPE_ORDER	1831	0x00000727	与えられた RPC パイプ オブジェクトに対する操作が無効です。
RPC_X_WRONG_PIPE_VERSION	1832	0x00000728	この RPC パイプのバージョンはサポートされていません。
RPC_S_GROUP_MEMBER_NOT_FOUND	1898	0x0000076A	グループ メンバが見つかりませんでした。
EPT_S_CANT_CREATE	1899	0x0000076B	エンドポイント マッパー データベースを作成できませんでした。
RPC_S_INVALID_OBJECT	1900	0x0000076C	オブジェクト ユニバーサル固有識別子 (UUID) は nil UUID です。
ERROR_INVALID_TIME	1901	0x0000076D	指定された時間は無効です。
ERROR_INVALID_FORM_NAME	1902	0x0000076E	指定された用紙名は無効です。
ERROR_INVALID_FORM_SIZE	1903	0x0000076F	指定された用紙サイズは無効です。
ERROR_ALREADY_WAITING	1904	0x00000770	指定されたプリンタ ハンドルは既に待機中です。
ERROR_PRINTER_DELETED	1905	0x00000771	指定されたプリンタは削除されました。
ERROR_INVALID_PRINTER_STATE	1906	0x00000772	プリンタの状態が無効です。
ERROR_PASSWORD_MUST_CHANGE	1907	0x00000773	ユーザーは最初にログオンする前にパスワードを変更しなければなりません。
ERROR_DOMAIN_CONTROLLER_NOT_FOUND	1908	0x00000774	このドメインのドメイン コントローラが見つかりません。
ERROR_ACCOUNT_LOCKED_OUT	1909	0x00000775	参照されたアカウントは現在ロックアウトされているため、ログオンできない可能性があります。
OR_INVALID_OXID	1910	0x00000776	指定されたオブジェクト エクスポートが見つかりませんでした。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
OR_INVALID_OID	1911	0x00000777	指定されたオブジェクトが見つかりませんでした。
OR_INVALID_SET	1912	0x00000778	指定されたオブジェクトのリゾバ セットが見つかりませんでした。
RPC_S_SEND_INCOMPLETE	1913	0x00000779	リクエスト バッファに送信されるデータが残っています。
RPC_S_INVALID_ASYNC_HANDLE	1914	0x0000077A	非同期リモート プロシージャコール ハンドルが無効です。
RPC_S_INVALID_ASYNC_CALL	1915	0x0000077B	この操作には無効な非同期 RPC 呼び出しハンドルです。
RPC_X_PIPE_CLOSED	1916	0x0000077C	RPC パイプ オブジェクトは既に終了しています。
RPC_X_PIPE_DISCIPLINE_ERROR	1917	0x0000077D	パイプが処理される前に、RPC 呼び出しが完了しました。
RPC_X_PIPE_EMPTY	1918	0x0000077E	RPC パイプから利用できるデータはもうありません。
ERROR_NO_SITENAME	1919	0x0000077F	このコンピュータで利用できるサイト名がありません。
ERROR_CANT_ACCESS_FILE	1920	0x00000780	ファイルにアクセスできません。
ERROR_CANT_RESOLVE_FILENAME	1921	0x00000781	ファイル名を解決できません。
RPC_S_ENTRY_TYPE_MISMATCH	1922	0x00000782	エントリの種類が違います。
RPC_S_NOT_ALL_OBJS_EXPORTED	1923	0x00000783	指定したエントリにエクスポートできなかったオブジェクト UUID があります。
RPC_S_INTERFACE_NOT_EXPORTED	1924	0x00000784	インターフェイスを指定したエントリにエクスポートできませんでした。
RPC_S_PROFILE_NOT_ADDED	1925	0x00000785	指定したプロファイル エントリを追加できませんでした。
RPC_S_PRF_ELT_NOT_ADDED	1926	0x00000786	指定したプロファイルの要素を追加できませんでした。
RPC_S_PRF_ELT_NOT_REMOVED	1927	0x00000787	指定したプロファイルの要素を削除できませんでした。
RPC_S_GRP_ELT_NOT_ADDED	1928	0x00000788	グループの要素を追加できませんでした。
RPC_S_GRP_ELT_NOT_REMOVED	1929	0x00000789	グループの要素を削除できませんでした。
ERROR_KM_DRIVER_BLOCKED	1930	0x0000078A	プリンタドライバはこのコンピュータで有効な、NT 4.0 ドライバを拒否するポリシーと互換性がありません。
ERROR_CONTEXT_EXPIRED	1931	0x0000078B	コンテキストは期限が切れたためこれ以上使用できません。
ERROR_PER_USER_TRUST_QUOTA_EXCEEDED	1932	0x0000078C	---
ERROR_ALL_USER_TRUST_QUOTA_EXCEEDED	1933	0x0000078D	---
ERROR_USER_DELETE_TRUST_QUOTA_EXCEEDED	1934	0x0000078E	---
ERROR_AUTHENTICATION_FIREWALL_FAILED	1935	0x0000078F	---
ERROR_REMOTE_PRINT_CONNECTIONS_BLOCKED	1936	0x00000790	---
ERROR_INVALID_PIXEL_FORMAT	2000	0x000007D0	ピクセル形式が無効です。
ERROR_BAD_DRIVER	2001	0x000007D1	指定されたドライバが無効です。
ERROR_INVALID_WINDOW_STYLE	2002	0x000007D2	このオプションのウィンドウ スタイルまたはクラス属性が無効です。
ERROR_METAFILE_NOT_SUPPORTED	2003	0x000007D3	要求されたメタファイル操作はサポートされていません。
ERROR_TRANSFORM_NOT_SUPPORTED	2004	0x000007D4	要求された変換操作はサポートされていません。
ERROR_CLIPPING_NOT_SUPPORTED	2005	0x000007D5	要求されたクリップ操作はサポートされていません。
ERROR_INVALID_CMM	2010	0x000007DA	指定されたカラー管理モジュールは無効です。
ERROR_INVALID_PROFILE	2011	0x000007DB	指定されたカラー プロファイルが無効です。
ERROR_TAG_NOT_FOUND	2012	0x000007DC	指定されたタグが見つかりませんでした。
ERROR_TAG_NOT_PRESENT	2013	0x000007DD	必要なタグがありません。
ERROR_DUPLICATE_TAG	2014	0x000007DE	指定されたタグは既にあります。
ERROR_PROFILE_NOT_ASSOCIATED_WITH_DEVICE	2015	0x000007DF	指定されたカラー プロファイルはデバイスに関連付けられていません。
ERROR_PROFILE_NOT_FOUND	2016	0x000007E0	指定されたカラー プロファイルが見つかりませんでした。
ERROR_INVALID_COLORSPACE	2017	0x000007E1	指定された色空間が無効です。
ERROR_ICM_NOT_ENABLED	2018	0x000007E2	イメージ カラーの管理が使用可能になっていません。
ERROR_DELETING_ICM_XFORM	2019	0x000007E3	カラー変換の削除中にエラーがありました。
ERROR_INVALID_TRANSFORM	2020	0x000007E4	指定されたカラー変換は無効です。
ERROR_COLORSPACE_MISMATCH	2021	0x000007E5	指定された変換操作は、ビットマップの色空間に一致しません。
ERROR_INVALID_COLORINDEX	2022	0x000007E6	指定された名前カラー インデックスは、このプロファイルにありません。
ERROR_CONNECTED_OTHER_PASSWORD	2108	0x0000083C	ネットワークは正しく接続されましたが、最初に指定したパスワードとは違うパスワードが必要です。
ERROR_CONNECTED_OTHER_PASSWORD_DEFAULT	2109	0x0000083D	既定の資格情報を使ってネットワーク接続を正しく作成しました。
ERROR_BAD_USERNAME	2202	0x0000089A	指定されたユーザー名は無効です。
ERROR_NOT_CONNECTED	2250	0x000008CA	このネットワーク接続はありません。
ERROR_OPEN_FILES	2401	0x00000961	このネットワーク接続でファイルが開かれたままであるか、または要求がまだ処理されていません。
ERROR_ACTIVE_CONNECTIONS	2402	0x00000962	使用中の接続があります。
ERROR_DEVICE_IN_USE	2404	0x00000964	そのデバイスはアクティブ プロセスで使用するため、切断できません。
ERROR_UNKNOWN_PRINT_MONITOR	3000	0x00000BB8	指定された印刷モニタは不明です。
ERROR_PRINTER_DRIVER_IN_USE	3001	0x00000BB9	指定されたプリンタドライバは現在、使用中です。
ERROR_SPOOL_FILE_NOT_FOUND	3002	0x00000BBA	スプール ファイルが見つかりませんでした。
ERROR_SPL_NO_STARTDOC	3003	0x00000BBB	StartDocPrinter 呼び出しは実行されませんでした。
ERROR_SPL_NO_ADDJOB	3004	0x00000BBC	AddJob 呼び出しは実行されませんでした。
ERROR_PRINT_PROCESSOR_ALREADY_INSTALLED	3005	0x00000BBD	指定されたプリント プロセッサは既にインストールされています。
ERROR_PRINT_MONITOR_ALREADY_INSTALLED	3006	0x00000BBE	指定された印刷モニタは既にインストールされています。
ERROR_INVALID_PRINT_MONITOR	3007	0x00000BBF	指定された印刷モニタには、その機能はありません。
ERROR_PRINT_MONITOR_IN_USE	3008	0x00000BC0	指定された印刷モニタは現在使用中です。
ERROR_PRINTER_HAS_JOBS_QUEUED	3009	0x00000BC1	プリンタに印刷待ちのジョブがあるときは、要求した操作は許可されていません。
ERROR_SUCCESS_REBOOT_REQUIRED	3010	0x00000BC2	要求された操作は正常に終了しました。変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。
ERROR_SUCCESS_RESTART_REQUIRED	3011	0x00000BC3	要求された操作は正常に終了しました。変更を有効にするには、サービスを再開する必要があります。
ERROR_PRINTER_NOT_FOUND	3012	0x00000BC4	プリンタが見つかりませんでした。
ERROR_PRINTER_DRIVER_WARNED	3013	0x00000BC5	プリンタドライバの信頼性がありません。
ERROR_PRINTER_DRIVER_BLOCKED	3014	0x00000BC6	プリンタドライバがシステムにとって有害です。
ERROR_WINS_INTERNAL	4000	0x00000FA0	コマンドの実行中に、WINS でエラーが発生しました。
ERROR_CAN_NOT_DEL_LOCAL_WINS	4001	0x00000FA1	ローカル WINS を削除できません。
ERROR_STATIC_INIT	4002	0x00000FA2	ファイルからのインポートに失敗しました。
ERROR_INC_BACKUP	4003	0x00000FA3	バックアップに失敗しました。以前に完全バックアップを実行しましたか？
ERROR_FULL_BACKUP	4004	0x00000FA4	バックアップに失敗しました。データベースのバックアップを作成しようとした先のディレクトリを確認してください。
ERROR_REC_NON_EXISTENT	4005	0x00000FA5	その名前は、WINS データベースにありません。
ERROR_RPL_NOT_ALLOWED	4006	0x00000FA6	構成されていないパートナーとの複製は、許可されていません。
ERROR_DHCP_ADDRESS_CONFLICT	4100	0x00001004	DHCP クライアントはネットワーク上で既に使われている IP アドレスを取得しました。ローカル インターフェイスは DHCP クライアントが新しいアドレスを取得するまで使用不能になります。
ERROR_WMI_GUID_NOT_FOUND	4200	0x00001068	引き渡された GUID は、WMI データ プロバイダで有効なものとして認識されませんでした。
ERROR_WMI_INSTANCE_NOT_FOUND	4201	0x00001069	引き渡されたインスタンス名は、WMI データ プロバイダで有効なものとして認識されませんでした。
ERROR_WMI_ITEMID_NOT_FOUND	4202	0x0000106A	引き渡されたデータ アイテム ID は、WMI データ プロバイダで有効なものとして認識されませんでした。
ERROR_WMI_TRY_AGAIN	4203	0x0000106B	WMI 要求を完了できなかったのを再試行してください。
ERROR_WMI_DP_NOT_FOUND	4204	0x0000106C	WMI データ プロバイダの場所がわかりませんでした。
ERROR_WMI_UNRESOLVED_INSTANCE_REF	4205	0x0000106D	WMI データ プロバイダが、登録されていないインスタンス セットを参照しています。
ERROR_WMI_ALREADY_ENABLED	4206	0x0000106E	WMI データ ブロックまたはイベント通知が既に有効になっています。
ERROR_WMI_GUID_DISCONNECTED	4207	0x0000106F	WMI データ ブロックを利用できません。
ERROR_WMI_SERVER_UNAVAILABLE	4208	0x00001070	WMI データ サービスを利用できません。
ERROR_WMI_DP_FAILED	4209	0x00001071	WMI データ プロバイダが要求を達成できませんでした。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_WMI_INVALID_MOF	4210	0x00001072	WMI MOF 情報が無効です。
ERROR_WMI_INVALID_REGINFO	4211	0x00001073	WMI 登録情報が無効です。
ERROR_WMI_ALREADY_DISABLED	4212	0x00001074	WMI データ ロックまたはイベント通知は、既に無効になっています。
ERROR_WMI_READ_ONLY	4213	0x00001075	WMI データ項目またはデータ ブロックは読み取り専用です。
ERROR_WMI_SET_FAILURE	4214	0x00001076	WMI データ項目またはデータ ブロックを変更できませんでした。
ERROR_INVALID_MEDIA	4300	0x000010CC	メディア識別子が有効なメディアを表現していません。
ERROR_INVALID_LIBRARY	4301	0x000010CD	ライブラリ識別子が有効なライブラリを表現していません。
ERROR_INVALID_MEDIA_POOL	4302	0x000010CE	メディア プール識別子が、有効なメディア プールを表現していません。
ERROR_DRIVE_MEDIA_MISMATCH	4303	0x000010CF	ドライブとメディアの互換性がないか、あるいは違うライブラリに存在します。
ERROR_MEDIA_OFFLINE	4304	0x000010D0	現在存在するメディアは、オフライン ライブラリにあり、この操作を実行するためにはオンラインでなければなりません。
ERROR_LIBRARY_OFFLINE	4305	0x000010D1	オフライン ライブラリには操作を実行できません。
ERROR_EMPTY	4306	0x000010D2	ライブラリ、ドライブまたはメディア プールが空です。
ERROR_NOT_EMPTY	4307	0x000010D3	ライブラリ、ドライブまたはメディア プールはこの操作を実行するためには空でなければなりません。
ERROR_MEDIA_UNAVAILABLE	4308	0x000010D4	このメディア プールまたはライブラリで現在、利用できるメディアがありません。
ERROR_RESOURCE_DISABLED	4309	0x000010D5	この操作に必要なリソースが使用不可になっています。
ERROR_INVALID_CLEANER	4310	0x000010D6	メディア識別子が有効なクリーナを表現していません。
ERROR_UNABLE_TO_CLEAN	4311	0x000010D7	ドライブをクリーニングできないか、またはクリーニングがサポートされていません。
ERROR_OBJECT_NOT_FOUND	4312	0x000010D8	オブジェクト識別子が有効なオブジェクトを表現していません。
ERROR_DATABASE_FAILURE	4313	0x000010D9	データベースを読み取れないか、または書き込めません。
ERROR_DATABASE_FULL	4314	0x000010DA	データベースがいっぱいです。
ERROR_MEDIA_INCOMPATIBLE	4315	0x000010DB	メディアがドライブまたはメディア プールと互換性がありません。
ERROR_RESOURCE_NOT_PRESENT	4316	0x000010DC	この操作に必要なリソースが存在しません。
ERROR_INVALID_OPERATION	4317	0x000010DD	操作識別子が無効です。
ERROR_MEDIA_NOT_AVAILABLE	4318	0x000010DE	メディアがマウントされていないか、または使用準備ができていません。
ERROR_DEVICE_NOT_AVAILABLE	4319	0x000010DF	デバイスの使用準備ができていません。
ERROR_REQUEST_REFUSED	4320	0x000010E0	オペレータまたは管理者が要求を拒否しました。
ERROR_INVALID_DRIVE_OBJECT	4321	0x000010E1	ドライブの識別子が指しているドライブは無効です。
ERROR_LIBRARY_FULL	4322	0x000010E2	ライブラリがいっぱいです。使用できるスロットがありません。
ERROR_MEDIUM_NOT_ACCESSIBLE	4323	0x000010E3	トランスポートはメディアにアクセスできません。
ERROR_UNABLE_TO_LOAD_MEDIUM	4324	0x000010E4	メディアをドライブに読み込むことができません。
ERROR_UNABLE_TO_INVENTORY_DRIVE	4325	0x000010E5	ドライブの状態を取得できません。
ERROR_UNABLE_TO_INVENTORY_SLOT	4326	0x000010E6	スロットの状態を取得できません。
ERROR_UNABLE_TO_INVENTORY_TRANSPORT	4327	0x000010E7	トランスポートの状態を取得できません。
ERROR_TRANSPORT_FULL	4328	0x000010E8	トランスポートが既に使用されているため、使うことができません。
ERROR_CONTROLLING_REPORT	4329	0x000010E9	挿入ポートまたは取り出しポートを開くことができないか、または閉じることができません。
ERROR_UNABLE_TO_EJECT_MOUNTED_MEDIA	4330	0x000010EA	メディアがドライブにあるため、メディアを取り出せません。
ERROR_CLEANER_SLOT_SET	4331	0x000010EB	クリーナ スロットは既に予約されています。
ERROR_CLEANER_SLOT_NOT_SET	4332	0x000010EC	クリーナ スロットは予約されていません。
ERROR_CLEANER_CARTRIDGE_SPENT	4333	0x000010ED	クリーナ カートリッジにより、最大数のドライブ クリーニングが実行されました。
ERROR_UNEXPECTED_OMID	4334	0x000010EE	メディア上の識別子が不明です。
ERROR_CANT_DELETE_LAST_ITEM	4335	0x000010EF	このグループまたはリソースの最後に残っている項目は削除できません。
ERROR_MESSAGE_EXCEEDS_MAX_SIZE	4336	0x000010F0	メッセージは、このパラメータに許可される最大サイズを超えています。
ERROR_VOLUME_CONTAINS_SYS_FILES	4337	0x000010F1	ボリュームにシステム ファイルまたはページング ファイルが含まれています。
ERROR_INDIGENOUS_TYPE	4338	0x000010F2	このメディアの種類をサポートしているドライブがライブラリに少なくとも1つあるため、メディアの種類をライブラリから削除できません。
ERROR_NO_SUPPORTING_DRIVES	4339	0x000010F3	使用できる有効なドライブがないため、このオフライン メディアをシステムにマウントできません。
ERROR_CLEANER_CARTRIDGE_INSTALLED	4340	0x000010F4	クリーナ カートリッジはテープ ライブラリにあります。
ERROR_FILE_OFFLINE	4350	0x000010FF	リモート記憶域サービスでファイルと呼び戻すことができませんでした。
ERROR_REMOTE_STORAGE_NOT_ACTIVE	4351	0x000010FF	リモート記憶域サービスを現在、操作できません。
ERROR_REMOTE_STORAGE_MEDIA_ERROR	4352	0x00001100	リモート記憶域サービスでメディア エラーが発生しました。
ERROR_NOT_A_REPARSE_POINT	4390	0x00001126	ファイルまたはディレクトリが再解析ポイントではありません。
ERROR_REPARSE_ATTRIBUTES_CONFLICT	4391	0x00001127	既存の属性と競合するため、再解析ポイントの属性を設定できません。
ERROR_INVALID_REPARSE_DATA	4392	0x00001128	再解析ポイント バッファにあるデータは無効です。
ERROR_REPARSE_TAG_INVALID	4393	0x00001129	再解析ポイント バッファにあるタグは無効です。
ERROR_REPARSE_TAG_MISMATCH	4394	0x0000112A	要求で指定したタグと再解析ポイントにあるタグが一致しません。
ERROR_VOLUME_NOT_SIS_ENABLED	4500	0x00001194	このボリュームで単一インスタンス記憶域を利用できません。
ERROR_DEPENDENT_RESOURCE_EXISTS	5001	0x00001389	ほかのリソースが依存しているため、クラスタリソースは別のグループに移動できません。
ERROR_DEPENDENCY_NOT_FOUND	5002	0x0000138A	クラスタリソースの依存関係が見つかりません。
ERROR_DEPENDENCY_ALREADY_EXISTS	5003	0x0000138B	指定されたリソースは既に依存しているため、そのクラスタリソースを依存させることはできません。
ERROR_RESOURCE_NOT_ONLINE	5004	0x0000138C	クラスタリソースはオンラインではありません。
ERROR_HOST_NODE_NOT_AVAILABLE	5005	0x0000138D	この操作に対してクラスタ ノードは利用できません。
ERROR_RESOURCE_NOT_AVAILABLE	5006	0x0000138E	クラスタリソースは利用できません。
ERROR_RESOURCE_NOT_FOUND	5007	0x0000138F	クラスタリソースは見つかりませんでした。
ERROR_SHUTDOWN_CLUSTER	5008	0x00001390	クラスタはシャットダウンされています。
ERROR_CANT_EVICT_ACTIVE_NODE	5009	0x00001391	クラスタ ノードをクラスタから削除できるのは、ノードがダウンしているかまたは最後のノードの場合のみです。
ERROR_OBJECT_ALREADY_EXISTS	5010	0x00001392	オブジェクトは既に存在します。
ERROR_OBJECT_IN_LIST	5011	0x00001393	オブジェクトは既に一覧に存在します。
ERROR_GROUP_NOT_AVAILABLE	5012	0x00001394	クラスタ グループは、新しい要求には利用できません。
ERROR_GROUP_NOT_FOUND	5013	0x00001395	クラスタ グループは見つかりませんでした。
ERROR_GROUP_NOT_ONLINE	5014	0x00001396	クラスタ グループはオンラインでないため、操作は完了しませんでした。
ERROR_HOST_NODE_NOT_RESOURCE_OWNER	5015	0x00001397	クラスタ ノードはリソースの所有者ではありません。
ERROR_HOST_NODE_NOT_GROUP_OWNER	5016	0x00001398	クラスタ ノードはグループの所有者ではありません。
ERROR_RESMON_CREATE_FAILED	5017	0x00001399	指定されたリソース モニタにクラスタリソースを作成できませんでした。
ERROR_RESMON_ONLINE_FAILED	5018	0x0000139A	リソース モニタでクラスタリソースをオンラインにできません。
ERROR_RESOURCE_ONLINE	5019	0x0000139B	クラスタリソースがオンラインのため、操作を完了できませんでした。
ERROR_QUORUM_RESOURCE	5020	0x0000139C	クォーラム リソースのため、クラスタリソースを削除またはオフラインにできませんでした。
ERROR_NOT_QUORUM_CAPABLE	5021	0x0000139D	クラスタは指定したリソースをクォーラム リソースにできませんでした。そのリソースはクォーラム リソースになることはできません。
ERROR_CLUSTER_SHUTTING_DOWN	5022	0x0000139E	クラスタ ソフトウェアをシャットダウンしています。
ERROR_INVALID_STATE	5023	0x0000139F	グループまたはリソースは要求した操作を実行するのに適切な状態ではありません。
ERROR_RESOURCE_PROPERTIES_STORED	5024	0x000013A0	プロパティは格納されていますが、変更の一部は次にそのリソースがオンラインになるまで有効になりません。
ERROR_NOT_QUORUM_CLASS	5025	0x000013A1	クラスタは指定したリソースをクォーラム リソースにできませんでした。そのリソースは共有記憶域クラスに所属していません。
ERROR_CORE_RESOURCE	5026	0x000013A2	コアリソースのため、クラスタリソースを削除できませんでした。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_QUORUM_RESOURCE_ONLINE_FAILED	5027	0x000013A3	クォーラム リソースをオンラインにできませんでした。
ERROR_QUORUMLOG_OPEN_FAILED	5028	0x000013A4	クォーラム ログを作成できなかったか、マウントできませんでした。
ERROR_CLUSTERLOG_CORRUPT	5029	0x000013A5	クラスタ ログが壊れています。
ERROR_CLUSTERLOG_RECORD_EXCEEDS_MAXSIZE	5030	0x000013A6	最大サイズを超えたため、レコードをクラスタ ログに書き込めませんでした。
ERROR_CLUSTERLOG_EXCEEDS_MAXSIZE	5031	0x000013A7	クラスタ ログは最大サイズを超えました。
ERROR_CLUSTERLOG_CHKPOINT_NOT_FOUND	5032	0x000013A8	クラスタ ログにチェックポイントレコードが見つかりませんでした。
ERROR_CLUSTERLOG_NOT_ENOUGH_SPACE	5033	0x000013A9	ログの収集に最低限必要なディスク領域がありません。
ERROR_QUORUM_OWNER_ALIVE	5034	0x000013AA	別のアクティブなノードがリソースを所有しているため、クラスタ ノードはクォーラム リソースを制御できませんでした。
ERROR_NETWORK_NOT_AVAILABLE	5035	0x000013AB	この操作に対してクラスタ ネットワークは利用できません。
ERROR_NODE_NOT_AVAILABLE	5036	0x000013AC	この操作に対してクラスタ ノードは利用できません。
ERROR_ALL_NODES_NOT_AVAILABLE	5037	0x000013AD	この操作を実行するには、クラスタ ノードが実行されている必要があります。
ERROR_RESOURCE_FAILED	5038	0x000013AE	クラスタ リソースが失敗しました。
ERROR_CLUSTER_INVALID_NODE	5039	0x000013AF	クラスタ ノードが無効です。
ERROR_CLUSTER_NODE_EXISTS	5040	0x000013B0	クラスタ ノードが既に存在します。
ERROR_CLUSTER_JOIN_IN_PROGRESS	5041	0x000013B1	ノードはクラスタへの参加の処理中です。
ERROR_CLUSTER_NODE_NOT_FOUND	5042	0x000013B2	クラスタ ノードが見つかりませんでした。
ERROR_CLUSTER_LOCAL_NODE_NOT_FOUND	5043	0x000013B3	クラスタ ローカル ノードの情報が見つかりませんでした。
ERROR_CLUSTER_NETWORK_EXISTS	5044	0x000013B4	クラスタ ネットワークが既に存在します。
ERROR_CLUSTER_NETWORK_NOT_FOUND	5045	0x000013B5	クラスタ ネットワークが見つかりません。
ERROR_CLUSTER_NETINTERFACE_EXISTS	5046	0x000013B6	クラスタ ネットワーク インターフェイスが既に存在します。
ERROR_CLUSTER_NETINTERFACE_NOT_FOUND	5047	0x000013B7	クラスタ ネットワーク インターフェイスが見つかりません。
ERROR_CLUSTER_INVALID_REQUEST	5048	0x000013B8	クラスタの要求はオブジェクトに対して無効です。
ERROR_CLUSTER_INVALID_NETWORK_PROVIDER	5049	0x000013B9	クラスタ ネットワーク プロバイダが無効です。
ERROR_CLUSTER_NODE_DOWN	5050	0x000013BA	クラスタ ノードがダウンしています。
ERROR_CLUSTER_NODE_UNREACHABLE	5051	0x000013BB	クラスタ ノードに到達できません。
ERROR_CLUSTER_NODE_NOT_MEMBER	5052	0x000013BC	そのクラスタ ノードはクラスタのメンバではありません。
ERROR_CLUSTER_JOIN_NOT_IN_PROGRESS	5053	0x000013BD	クラスタの参加操作が実行されていません。
ERROR_CLUSTER_INVALID_NETWORK	5054	0x000013BE	クラスタ ネットワークが無効です。
ERROR_CLUSTER_NODE_UP	5056	0x000013C0	クラスタ ノードはアップになっています。
ERROR_CLUSTER_IPADDR_IN_USE	5057	0x000013C1	そのクラスタ IP アドレスは既に使われています。
ERROR_CLUSTER_NODE_NOT_PAUSED	5058	0x000013C2	クラスタ ノードは停止されていません。
ERROR_CLUSTER_NO_SECURITY_CONTEXT	5059	0x000013C3	クラスタ セキュリティの状況が利用できません。
ERROR_CLUSTER_NETWORK_NOT_INTERNAL	5060	0x000013C4	クラスタ ネットワークは内部クラスタ通信用に構成されていません。
ERROR_CLUSTER_NODE_ALREADY_UP	5061	0x000013C5	クラスタ ノードは既にアップになっています。
ERROR_CLUSTER_NODE_ALREADY_DOWN	5062	0x000013C6	クラスタ ノードは既にダウンしています。
ERROR_CLUSTER_NETWORK_ALREADY_ONLINE	5063	0x000013C7	クラスタ ネットワークは既にオンラインです。
ERROR_CLUSTER_NETWORK_ALREADY_OFFLINE	5064	0x000013C8	クラスタ ネットワークは既にオフラインです。
ERROR_CLUSTER_NODE_ALREADY_MEMBER	5065	0x000013C9	このクラスタ ノードは既にクラスタのメンバです。
ERROR_CLUSTER_LAST_INTERNAL_NETWORK	5066	0x000013CA	2 つ以上のアクティブなクラスタ ノード間の内部クラスタ通信に対して構成されているのは、クラスタ ネットワークのみです。内部通信機能をネットワークから削除できません。
ERROR_CLUSTER_NETWORK_HAS_DEPENDENTS	5067	0x000013CB	クラスタ リソースには、クライアントにサービスを提供するためにネットワークに依存しているものもあります。クライアントのアクセス機能をネットワークから削除できません。
ERROR_INVALID_OPERATION_ON_QUORUM	5068	0x000013CC	クラスタ リソースがクォーラム リソースであるため、この操作を実行できません。クォーラム リソースをオフラインにしたり所有者の項目を編集することはできません。
ERROR_DEPENDENCY_NOT_ALLOWED	5069	0x000013CD	クラスタ クォーラム リソースは依存関係を持つことができません。
ERROR_CLUSTER_NODE_PAUSED	5070	0x000013CE	クラスタ ノードは一時的に停止しています。
ERROR_NODE_CANT_HOST_RESOURCE	5071	0x000013CF	クラスタ リソースをオンラインにできません。所有者のノードはこのリソースを実行できません。
ERROR_CLUSTER_NODE_NOT_READY	5072	0x000013D0	クラスタ ノードは要求された操作を実行する準備ができていません。
ERROR_CLUSTER_NODE_SHUTTING_DOWN	5073	0x000013D1	クラスタ ノードをシャットダウンしています。
ERROR_CLUSTER_JOIN_ABORTED	5074	0x000013D2	クラスタの参加操作を中止しました。
ERROR_CLUSTER_INCOMPATIBLE_VERSIONS	5075	0x000013D3	参加ノードとスポンサーのソフトウェアのバージョンが違うため、クラスタの参加操作に失敗しました。
ERROR_CLUSTER_MAXNUM_OF_RESOURCES_EXCEEDED	5076	0x000013D4	クラスタが監視できるリソースの制限値に達したため、このリソースを作成できません。
ERROR_CLUSTER_SYSTEM_CONFIG_CHANGED	5077	0x000013D5	クラスタの参加操作または形成操作中にシステムの構成が変更されました。参加操作または形成操作は中止されました。
ERROR_CLUSTER_RESOURCE_TYPE_NOT_FOUND	5078	0x000013D6	指定したリソースの種類が見つかりませんでした。
ERROR_CLUSTER_RESTYPE_NOT_SUPPORTED	5079	0x000013D7	この種類のリソースは指定したノードによってサポートされていません。バージョンが一致していないか、またはこのノードにリソース DLL がない可能性があります。
ERROR_CLUSTER_RESNAME_NOT_FOUND	5080	0x000013D8	指定したリソース名はこのリソース DLL によってサポートされていません。リソース DLL に指定された名前が間違っているか、または変更されている可能性があります。
ERROR_CLUSTER_NO_RPC_PACKAGES_REGISTERED	5081	0x000013D9	RPC サーバーに登録できる認証パッケージがありません。
ERROR_CLUSTER_OWNER_NOT_IN_PREFLIST	5082	0x000013DA	グループの所有者がグループの優先一覧にないため、このグループをオンラインにできません。グループの所有者ノードを変更するにはグループを移動してください。
ERROR_CLUSTER_DATABASE_SEQMISMATCH	5083	0x000013DB	クラスタ データベースのシーケンス番号が変更されているか、またはロッカー ノードと互換性がないため、参加の操作に失敗しました。これは参加の操作中に、クラスタ データベースが変更された場合に発生する可能性があります。
ERROR_RESMON_INVALID_STATE	5084	0x000013DC	リソース モニタにより、リソースが現在の状態であるときに失敗の操作を実行できません。これはリソースが保留状態である場合に起こる可能性があります。
ERROR_CLUSTER_GUM_NOT_LOCKER	5085	0x000013DD	非ロッカー コードが一括更新のためにロックを予約する要求を受け取りました。
ERROR_QUORUM_DISK_NOT_FOUND	5086	0x000013DE	クラスタ サービスでクォーラム ディスクを検索できませんでした。
ERROR_DATABASE_BACKUP_CORRUPT	5087	0x000013DF	バックアップを作成したクラスタ データベースは壊れている可能性があります。
ERROR_CLUSTER_NODE_ALREADY_HAS_DFS_ROOT	5088	0x000013E0	このクラスタ ノードに DFS ルートが既にあります。
ERROR_RESOURCE_PROPERTY_UNCHANGEABLE	5089	0x000013E1	別の既存のプロパティと競合するため、リソースのプロパティを変更できませんでした。
ERROR_CLUSTER_MEMBERSHIP_INVALID_STATE	5890	0x00001702	ノードの現在のメンバシップ状態と互換性がない操作が試行されました。
ERROR_CLUSTER_QUORUMLOG_NOT_FOUND	5891	0x00001703	クォーラム リソースにクォーラム ログが含まれていません。
ERROR_CLUSTER_MEMBERSHIP_HALT	5892	0x00001704	メンバシップ エンジンによりこのノードでクラスタ サービスのシャットダウンが要求されました。
ERROR_CLUSTER_INSTANCE_ID_MISMATCH	5893	0x00001705	参加ノードとスポンサー ノードのクラスタ インスタンス ID が一致しないため、参加操作に失敗しました。
ERROR_CLUSTER_NETWORK_NOT_FOUND_FOR_IP	5894	0x00001706	指定された IP アドレスに一致するネットワークが見つかりませんでした。サブネット マスクおよびクラスタ ネットワークも指定してください。
ERROR_CLUSTER_PROPERTY_DATA_TYPE_MISMATCH	5895	0x00001707	プロパティの実際のデータの種類の予期された種類と一致しませんでした。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_CLUSTER_EVICT_WITHOUT_CLEANUP	5896	0x00001708	クラスタ ノードはクラスタから正しく削除されましたが、ノードのクリーン アップは実行されませんでした。ノードのクリーン アップが行われなかった理由を説明する、状態に関する拡張情報が利用可能です。
ERROR_CLUSTER_PARAMETER_MISMATCH	5897	0x00001709	リソースのプロパティとして指定されたパラメータの 2 つ以上の値が競合しています。
ERROR_NODE_CANNOT_BE_CLUSTERED	5898	0x0000170A	このコンピュータはクラスタのメンバーにはなりません。
ERROR_CLUSTER_WRONG_OS_VERSION	5899	0x0000170B	このコンピュータには正しいバージョンの Windows がインストールされていないため、クラスタのメンバーになることができません。
ERROR_CLUSTER_CANT_CREATE_DUP_CLUSTER_NAME	5900	0x0000170C	指定のクラスタ名は既に使用されているため、クラスタを作成できません。別のクラスタ名を指定してください。
ERROR_CLUSTERCFG_ALREADY_COMMITTED	5901	0x0000170D	---
ERROR_CLUSTERCFG_ROLLBACK_FAILED	5902	0x0000170E	---
ERROR_CLUSTERCFG_SYSTEM_DISK_DRIVE_LETTER_CONFLICT	5903	0x0000170F	---
ERROR_CLUSTER_OLD_VERSION	5904	0x00001710	---
ERROR_CLUSTER_MISMATCHED_COMPUTER_ACCT_NAME	5905	0x00001711	---
ERROR_ENCRYPTION_FAILED	6000	0x00001770	指定されたファイルを暗号化できませんでした。
ERROR_DECRYPTION_FAILED	6001	0x00001771	指定されたファイルの暗号化を解除できませんでした。
ERROR_FILE_ENCRYPTED	6002	0x00001772	指定されたファイルは暗号化されていて、ユーザーはそれを解読できません。
ERROR_NO_RECOVERY_POLICY	6003	0x00001773	このシステムでは、有効な暗号化回復ポリシーが構成されていません。
ERROR_NO_EFS	6004	0x00001774	要求された暗号化ドライバがこのシステム用には読み込まれていません。
ERROR_WRONG_EFS	6005	0x00001775	ファイルは、現在読み込まれている暗号化ドライバとは異なる暗号化がされています。
ERROR_NO_USER_KEYS	6006	0x00001776	ユーザーに EFS キーが定義されていません。
ERROR_FILE_NOT_ENCRYPTED	6007	0x00001777	指定されたファイルは暗号化されていません。
ERROR_NOT_EXPORT_FORMAT	6008	0x00001778	指定されたファイルは EFS エクスポート形式では定義されていません。
ERROR_FILE_READ_ONLY	6009	0x00001779	指定されたファイルは読み取り専用です。
ERROR_DIR_EFS_DISALLOWED	6010	0x0000177A	このディレクトリでは暗号化が無効になっています。
ERROR_EFS_SERVER_NOT_TRUSTED	6011	0x0000177B	このサーバーはリモートの暗号化操作に対して信頼されていません。
ERROR_BAD_RECOVERY_POLICY	6012	0x0000177C	このシステムに対して構成された回復ポリシーに無効な回復証明書が含まれています。
ERROR_EFS_ALG_BLOB_TOO_BIG	6013	0x0000177D	送り側ファイルで使用された暗号化アルゴリズムでは、受け側ファイルで使用されたものより大きいキー パックが必要で、サポートされていません。
ERROR_VOLUME_NOT_SUPPORT_EFS	6014	0x0000177E	ディスク パーティションではファイルの暗号化はサポートされていません。
ERROR_EFS_DISABLED	6015	0x0000177F	このコンピュータではファイルの暗号化が無効になっています。
ERROR_EFS_VERSION_NOT_SUPPORT	6016	0x00001780	この暗号化されたファイルの暗号化を解除するには、より新しいシステムが必要で、サポートされていません。
ERROR_NO_BROWSER_SERVERS_FOUND	6118	0x000017E6	このワークグループのサーバー一覧を現在、利用できません。
SCHED_E_SERVICE_NOT_LOCALSYSTEM	6200	0x00001838	タスクスケジューラ サービスは、正しく機能するためにシステム アカウントで実行するように構成する必要があります。それぞれのタスクはほかのアカウントで実行するように構成できます。
ERROR_CTX_WINSTATION_NAME_INVALID	7001	0x00001B59	指定されたセッション名は無効です。
ERROR_CTX_INVALID_PD	7002	0x00001B5A	指定されたプロトコルドライバは無効です。
ERROR_CTX_PD_NOT_FOUND	7003	0x00001B5B	指定されたプロトコルドライバは、システム バスで見つかりませんでした。
ERROR_CTX_WD_NOT_FOUND	7004	0x00001B5C	指定されたターミナル接続ドライバは、システム バスで見つかりませんでした。
ERROR_CTX_CANT_MAKE_EVENTLOG_ENTRY	7005	0x00001B5D	レジストリ キーをこのセッションのイベント ログで作成できませんでした。
ERROR_CTX_SERVICE_NAME_COLLISION	7006	0x00001B5E	同じ名前前のサービス名が、既にシステムにあります。
ERROR_CTX_CLOSE_PENDING	7007	0x00001B5F	閉じる操作は、このセッションで待ちになっています。
ERROR_CTX_NO_OUTBUF	7008	0x00001B60	利用できる空き出力バッファがありません。
ERROR_CTX_MODEM_INF_NOT_FOUND	7009	0x00001B61	MODEM.INF ファイルが見つかりませんでした。
ERROR_CTX_INVALID_MODEMNAME	7010	0x00001B62	MODEM.INF でモデム名が見つかりませんでした。
ERROR_CTX_MODEM_RESPONSE_ERROR	7011	0x00001B63	モデムは、モデムに送信されたコマンドを受け取りませんでした。モデム名が接続されているモデムと一致しているかを確認してください。
ERROR_CTX_MODEM_RESPONSE_TIMEOUT	7012	0x00001B64	モデムは、モデムに送信されたコマンドに回答しませんでした。モデムが正しく接続されていて電源が入っているかを確認してください。
ERROR_CTX_MODEM_RESPONSE_NO_CARRIER	7013	0x00001B65	切断されたため、キャリアの検出に失敗したか、またはキャリアが中断され発信音が要求された時間以内に検出されませんでした。電話線が正しく接続されていて、機能しているかを確認してください。
ERROR_CTX_MODEM_RESPONSE_NO_DIALTONE	7014	0x00001B66	ビジー信号が、コールバックのリモート サイトで検出されました。
ERROR_CTX_MODEM_RESPONSE_BUSY	7015	0x00001B67	音声か、コールバックのリモート サイトで検出されました。
ERROR_CTX_MODEM_RESPONSE_VOICE	7016	0x00001B68	転送ドライバ エラー
ERROR_CTX_ID_ERROR	7017	0x00001B69	指定されたセッションが見つかりませんでした。
ERROR_CTX_WINSTATION_NOT_FOUND	7022	0x00001B6E	指定されたセッション名は、既に使用されています。
ERROR_CTX_INVALID_ID	7023	0x00001B6F	指定されたセッション名は、既に使用されています。
ERROR_CTX_WINSTATION_ALREADY_EXISTS	7024	0x00001B70	ターミナル接続が現在、接続、切断、リセット、または削除の操作の処理でビジー状態であるため、要求された操作を完了できません。
ERROR_CTX_BAD_VIDEO_MODE	7025	0x00001B71	現在のクライアントによって、サポートされていないビデオ モードのセッションへ接続しようとしていました。
ERROR_CTX_GRAPHICS_INVALID	7035	0x00001B7B	アプリケーションは、DOS グラフィック モードを有効にしようとしていますが、DOS グラフィック モードは、サポートされていません。
ERROR_CTX_LOGON_DISABLED	7037	0x00001B7D	対話ログオン特権が無効になっています。管理者に問い合わせてください。
ERROR_CTX_NOT_CONSOLE	7038	0x00001B7E	要求された操作は、システム コンソールでのみ実行できます。これは多くの場合、ドライバまたはシステム DLL が直接コンソールにアクセスを要求した結果、発生します。
ERROR_CTX_CLIENT_QUERY_TIMEOUT	7040	0x00001B80	クライアントは、サーバー接続メッセージの応答に失敗しました。
ERROR_CTX_CONSOLE_DISCONNECT	7041	0x00001B81	コンソール セッションの切断は、サポートされていません。
ERROR_CTX_CONSOLE_CONNECT	7042	0x00001B82	切断されたセッションからコンソールへ再接続することは、サポートされていません。
ERROR_CTX_SHADOW_DENIED	7044	0x00001B84	別のセッションをリモートで制御する要求は拒否されました。
ERROR_CTX_WINSTATION_ACCESS_DENIED	7045	0x00001B85	要求されたセッション アクセスは拒否されます。
ERROR_CTX_INVALID_ID	7049	0x00001B89	指定されたターミナル接続ドライバは無効です。
ERROR_CTX_SHADOW_INVALID	7050	0x00001B8A	要求されたセッションをリモートで制御できません。これはセッションが切断されているか、または現在ログオンしているユーザーがいなかったためと考えられます。
ERROR_CTX_SHADOW_DISABLED	7051	0x00001B8B	要求されたセッションは、リモート制御を許可するように構成されていません。
ERROR_CTX_CLIENT_LICENSE_IN_USE	7052	0x00001B8C	ターミナル サーバーへの接続の要求は拒否されました。ターミナル サーバー クライアントのライセンス番号は現在、別のユーザーによって使用されています。システム管理者に問い合わせ、一意なライセンス番号を取得してください。
ERROR_CTX_CLIENT_LICENSE_NOT_SET	7053	0x00001B8D	このターミナル サーバーへの接続の要求は拒否されました。ターミナル サーバーのクライアントのライセンス番号がこのターミナル サーバー クライアントのコピーに入力されていません。システム管理者に問い合わせ、ライセンスされたログオン制限に達しました。しばらくしてから再実行してください。
ERROR_CTX_LICENSE_NOT_AVAILABLE	7054	0x00001B8E	使用しているクライアントは、このシステムで使用するようライセンスされていません。ログオン要求は拒否されます。
ERROR_CTX_LICENSE_CLIENT_INVALID	7055	0x00001B8F	システム ライセンスの有効期限が切れています。ログオン要求は拒否されました。
ERROR_CTX_LICENSE_EXPIRED	7056	0x00001B90	指定されたセッションは現在リモートで制御されていないため、リモート制御を終了できませんでした。
ERROR_CTX_SHADOW_NOT_RUNNING	7057	0x00001B91	表示モードが変更されたため、コンソールのリモート制御は終了されました。リモート制御セッション中の表示モードの変更はサポートされていません。
ERROR_CTX_SHADOW_ENDED_BY_MODE_CHANGE	7058	0x00001B92	---
ERROR_ACTIVATION_COUNT_EXCEEDED	7059	0x00001B93	---

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
FRS_ERR_INVALID_API_SEQUENCE	8001	0x00001F41	ファイル複製サービス API は間違っ呼び出されました。
FRS_ERR_STARTING_SERVICE	8002	0x00001F42	ファイル複製サービスを開始できません。
FRS_ERR_STOPPING_SERVICE	8003	0x00001F43	ファイル複製サービスを停止できません。
FRS_ERR_INTERNAL_API	8004	0x00001F44	ファイル複製サービス API は、要求を終了しました。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_INTERNAL	8005	0x00001F45	ファイル複製サービスは、要求を終了しました。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_SERVICE_COMM	8006	0x00001F46	ファイル複製サービスに接続できません。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_INSUFFICIENT_PRIV	8007	0x00001F47	ユーザーに十分な特権がないため、ファイル複製サービスは要求を満たすことができませんでした。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_AUTHENTICATION	8008	0x00001F48	認証 RPC が利用可能でないため、ファイル複製サービスは要求を満たすことができませんでした。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_PARENT_INSUFFICIENT_PRIV	8009	0x00001F49	ユーザーがドメインコントローラで十分な特権がないため、ファイル複製サービスは要求を満たすことができませんでした。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_PARENT_AUTHENTICATION	8010	0x00001F4A	ドメインコントローラで認証 RPC が利用可能でないため、ファイル複製サービスは要求を満たすことができませんでした。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_CHILD_TO_PARENT_COMM	8011	0x00001F4B	ファイル複製サービスは、ドメインコントローラのファイル複製サービスと通信できません。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_PARENT_TO_CHILD_COMM	8012	0x00001F4C	ドメインコントローラのファイル複製サービスは、このコンピュータのファイル複製サービスと通信できません。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_SYSVOL_POPULATE	8013	0x00001F4D	ファイル複製サービスは、内部エラーのためシステム ボリュームを使えません。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_SYSVOL_POPULATE_TIMEOUT	8014	0x00001F4E	ファイル複製サービスは、内部タイムアウトのためシステム ボリュームを使えません。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_SYSVOL_IS_BUSY	8015	0x00001F4F	ファイル複製サービスは、要求を処理できません。システム ボリュームは、前の要求でビジーです。
FRS_ERR_SYSVOL_DEMOTE	8016	0x00001F50	ファイル複製サービスは、内部エラーのため、システム ボリュームの複製を停止できません。イベント ログに詳細が記録されている場合があります。
FRS_ERR_INVALID_SERVICE_PARAMETER	8017	0x00001F51	ファイル複製サービスは、無効なパラメータを検出しました。
DS_S_SUCCESS	0	0x00000000	この操作を正しく終了しました。
ERROR_DS_NOT_INSTALLED	8200	0x00002008	ディレクトリ サービスのインストール中にエラーが発生しました。詳しくはイベント ログを参照してください。
ERROR_DS_MEMBERSHIP_EVALUATED_LOCALLY	8201	0x00002009	ディレクトリ サービスがグループ メンバシップをローカルで評価しました。
ERROR_DS_NO_ATTRIBUTE_OR_VALUE	8202	0x0000200A	指定されたディレクトリ サービス属性または値が存在しません。
ERROR_DS_INVALID_ATTRIBUTE_SYNTAX	8203	0x0000200B	ディレクトリ サービスに指定された属性の構文が無効です。
ERROR_DS_ATTRIBUTE_TYPE_UNDEFINED	8204	0x0000200C	ディレクトリ サービスに指定された属性の種類が定義されていません。
ERROR_DS_ATTRIBUTE_OR_VALUE_EXISTS	8205	0x0000200D	指定されたディレクトリ サービスの属性または値は、既に存在します。
ERROR_DS_BUSY	8206	0x0000200E	ディレクトリ サービスがビジーです。
ERROR_DS_UNAVAILABLE	8207	0x0000200F	ディレクトリ サービスを利用できません。
ERROR_DS_NO_RIDS_ALLOCATED	8208	0x00002010	ディレクトリ サービスは相対識別子を割り当てられませんでした。
ERROR_DS_NO_MORE_RIDS	8209	0x00002011	ディレクトリ サービスは相対識別子のプールを使い切りました。
ERROR_DS_INCORRECT_ROLE_OWNER	8210	0x00002012	ディレクトリ サービスがその種類の操作のマスターではないため、要求された操作を実行できませんでした。
ERROR_DS_RIDMGR_INIT_ERROR	8211	0x00002013	ディレクトリ サービスは、相対識別子を割り当てるサブシステムを初期化できませんでした。
ERROR_DS_OBJ_CLASS_VIOLATION	8212	0x00002014	要求された操作は、オブジェクトのクラスに関連付けられた制約の 1 つ以上を満足しませんでした。
ERROR_DS_CANT_ON_NON_LEAF	8213	0x00002015	ディレクトリ サービスは、要求された操作をリーフ オブジェクト上でのみ実行できます。
ERROR_DS_CANT_ON_RDN	8214	0x00002016	ディレクトリ サービスは、要求された操作をオブジェクトの RDN 属性で実行できません。
ERROR_DS_CANT_MOD_OBJ_CLASS	8215	0x00002017	ディレクトリ サービスは、オブジェクトのオブジェクト クラスの変更の試みを検出しました。
ERROR_DS_CROSS_DOM_MOVE_ERROR	8216	0x00002018	要求されたドメインを越えた移動操作を実行できませんでした。
ERROR_DS_GC_NOT_AVAILABLE	8217	0x00002019	グローバル カタログ サーバーに接続できません。
ERROR_SHARED_POLICY	8218	0x0000201A	ポリシー オブジェクトが共有されて、ルートでのみ変更できます。
ERROR_POLICY_OBJECT_NOT_FOUND	8219	0x0000201B	ポリシー オブジェクトは存在しません。
ERROR_POLICY_ONLY_IN_DS	8220	0x0000201C	要求されたポリシー情報はディレクトリ サービスのみにあります。
ERROR_PROMOTION_ACTIVE	8221	0x0000201D	ドメインコントローラの昇格は、現在アクティブです。
ERROR_NO_PROMOTION_ACTIVE	8222	0x0000201E	ドメインコントローラの昇格は、現在アクティブではありません。
ERROR_DS_OPERATIONS_ERROR	8224	0x00002020	操作エラーが発生しました。
ERROR_DS_PROTOCOL_ERROR	8225	0x00002021	プロトコル エラーが発生しました。
ERROR_DS_TIMELIMIT_EXCEEDED	8226	0x00002022	この要求の制限時間を超過しました。
ERROR_DS_SIZELIMIT_EXCEEDED	8227	0x00002023	この要求のサイズ制限を超過しました。
ERROR_DS_ADMIN_LIMIT_EXCEEDED	8228	0x00002024	この要求の管理者の制限を超過しました。
ERROR_DS_COMPARE_FALSE	8229	0x00002025	比較の結果は、false でした。
ERROR_DS_COMPARE_TRUE	8230	0x00002026	比較の結果は、true でした。
ERROR_DS_AUTH_METHOD_NOT_SUPPORTED	8231	0x00002027	要求された認証方法はサーバーがサポートしていません。
ERROR_DS_STRONG_AUTH_REQUIRED	8232	0x00002028	このサーバーには、さらに強力なセキュリティで保護された認証方法が必要です。
ERROR_DS_INAPPROPRIATE_AUTH	8233	0x00002029	認証が不適切です。
ERROR_DS_AUTH_UNKNOWN	8234	0x0000202A	認証機構が不明です。
ERROR_DS_REFERRAL	8235	0x0000202B	サーバーから紹介が返ってきました。
ERROR_DS_UNAVAILABLE_CRIT_EXTENSION	8236	0x0000202C	サーバーは要求された重大な拡張子をサポートしていません。
ERROR_DS_CONFIDENTIALITY_REQUIRED	8237	0x0000202D	この要求にはセキュリティで保護された接続が必要です。
ERROR_DS_INAPPROPRIATE_MATCHING	8238	0x0000202E	不適切な組み合わせです。
ERROR_DS_CONSTRAINT_VIOLATION	8239	0x0000202F	制限の違反が発生しました。
ERROR_DS_NO_SUCH_OBJECT	8240	0x00002030	サーバーにそのようなオブジェクトはありません。
ERROR_DS_ALIAS_PROBLEM	8241	0x00002031	エイリアスの問題があります。
ERROR_DS_INVALID_DN_SYNTAX	8242	0x00002032	無効な構文が指定されました。
ERROR_DS_IS_LEAF	8243	0x00002033	オブジェクトはリーフ オブジェクトです。
ERROR_DS_ALIAS_DEREF_PROBLEM	8244	0x00002034	エイリアス変更でエラーがありました。
ERROR_DS_UNWILLING_TO_PERFORM	8245	0x00002035	サーバーがプロセスを実行しようとしません。
ERROR_DS_LOOP_DETECT	8246	0x00002036	ループが検出されました。
ERROR_DS_NAMING_VIOLATION	8247	0x00002037	名前の違反があります。
ERROR_DS_OBJECT_RESULTS_TOO_LARGE	8248	0x00002038	結果が大きすぎます。
ERROR_DS_AFFECTS_MULTIPLE_DSAS	8249	0x00002039	操作は、複数の DSA に影響します。
ERROR_DS_SERVER_DOWN	8250	0x0000203A	サーバーは使用可能ではありません。
ERROR_DS_LOCAL_ERROR	8251	0x0000203B	ローカル エラーが発生しました。
ERROR_DS_ENCODING_ERROR	8252	0x0000203C	エンコード エラーが発生しました。
ERROR_DS_DECODING_ERROR	8253	0x0000203D	デコード エラーが発生しました。
ERROR_DS_FILTER_UNKNOWN	8254	0x0000203E	検索フィルタが認識されません。
ERROR_DS_PARAM_ERROR	8255	0x0000203F	1 つ以上のパラメータが無効です。
ERROR_DS_NOT_SUPPORTED	8256	0x00002040	指定されたメソッドをサポートしていません。
ERROR_DS_NO_RESULTS_RETURNED	8257	0x00002041	何も結果が返ってきませんでした。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_DS_CONTROL_NOT_FOUND	8258	0x00002042	指定されたコントロールはサーバーがサポートしていません。
ERROR_DS_CLIENT_LOOP	8259	0x00002043	クライアントが紹介ループを検出しました。
ERROR_DS_REFERRAL_LIMIT_EXCEEDED	8260	0x00002044	現在の紹介の制限を超えました。
ERROR_DS_SORT_CONTROL_MISSING	8261	0x00002045	この検索には SORT コントロールが必要です。
ERROR_DS_OFFSET_RANGE_ERROR	8262	0x00002046	検索結果は指定されたオフセット範囲を超えています。
ERROR_DS_ROOT_MUST_BE_NC	8301	0x0000206D	ルート オブジェクトは名前付けコンテキストの先頭になければなりません。ルート オブジェクトはインスタンスが作成された親を持つことができません。複製物の追加操作を実行できません。複製物を作成するには、名前付けコンテキストが書き込み可能でなければなりません。
ERROR_DS_ADD_REPLICA_INHIBITED	8302	0x0000206E	スキーマに定義されていない属性への参照が発生しました。
ERROR_DS_ATT_NOT_DEF_IN_SCHEMA	8303	0x0000206F	オブジェクトのサイズが最大値を超えました。
ERROR_DS_MAX_OBJ_SIZE_EXCEEDED	8304	0x00002070	既に使用されている名前がオブジェクトをディレクトリに追加しようとし、スキーマに RDN が定義されていないクラスのオブジェクトを追加しようとした。
ERROR_DS_OBJ_STRING_NAME_EXISTS	8305	0x00002071	スキーマに RDN が定義されていない RDN を使って、オブジェクトを追加しようとした。
ERROR_DS_NO_RDN_DEFINED_IN_SCHEMA	8306	0x00002072	要求された属性は、オブジェクトで見つかりませんでした。
ERROR_DS_RDN_DOESNT_MATCH_SCHEMA	8307	0x00002073	ユーザーのパスワードが小さすぎます。
ERROR_DS_NO_REQUESTED_ATTRS_FOUND	8308	0x00002074	操作で指定された属性がオブジェクトに存在しません。
ERROR_DS_USER_BUFFER_TOO_SMALL	8309	0x00002075	この変更操作は無効です。変更の一部は許可されていません。
ERROR_DS_ATT_IS_NOT_ON_OBJ	8310	0x00002076	指定されたオブジェクトが大きすぎます。
ERROR_DS_ILLEGAL_MOD_OPERATION	8311	0x00002077	指定されたインスタンスの種類が無効です。
ERROR_DS_OBJ_TOO_LARGE	8312	0x00002078	操作はマスタ DSA で実行されなければなりません。
ERROR_DS_BAD_INSTANCE_TYPE	8313	0x00002079	オブジェクトのクラス属性を指定してください。
ERROR_DS_MASTERDSA_REQUIRED	8314	0x0000207A	必要な属性が不足しています。
ERROR_DS_OBJECT_CLASS_REQUIRED	8315	0x0000207B	属性のクラスが有効ではない属性を含むオブジェクトに変更しようとした。
ERROR_DS_MISSING_REQUIRED_ATT	8316	0x0000207C	指定された属性は既に存在します。
ERROR_DS_ATT_NOT_DEF_FOR_CLASS	8317	0x0000207D	指定された属性が存在しないか、値がありません。
ERROR_DS_ATT_ALREADY_EXISTS	8318	0x0000207E	値を 1 つしか持つことができない属性に対して、複数の値が指定されました。
ERROR_DS_CANT_ADD_ATT_VALUES	8320	0x00002080	この属性の値は許容範囲内の値ではありません。
ERROR_DS_SINGLE_VALUE_CONSTRAINT	8321	0x00002081	指定された値は既に存在します。
ERROR_DS_RANGE_CONSTRAINT	8322	0x00002082	属性がオブジェクトに存在しないため削除できません。
ERROR_DS_ATT_VAL_ALREADY_EXISTS	8323	0x00002083	属性の値がオブジェクトに存在しないため、削除できません。
ERROR_DS_CANT_REM_MISSING_ATT	8324	0x00002084	指定されたルート オブジェクトは副参照になることができません。
ERROR_DS_CANT_REM_MISSING_ATT_VAL	8325	0x00002085	チェーンは許可されていません。
ERROR_DS_ROOT_CANT_BE_SUBREF	8326	0x00002086	評価のチェーンは許可されていません。
ERROR_DS_NO_CHAINING	8327	0x00002087	オブジェクトの親のインスタンスが作成されていないか削除されているため、操作は実行できませんでした。
ERROR_DS_NO_CHAINED_EVAL	8328	0x00002088	エイリアスを親を持つことはできません。エイリアスはオブジェクトのリーフでオブジェクトと親は同じ種類でなければなりません。つまり、両方ともマスタか、または両方も複製物でなければなりません。
ERROR_DS_NO_PARENT_OBJECT	8329	0x00002089	子オブジェクトが存在するため、操作を実行できません。この操作はリーフオブジェクトにのみ実行できます。
ERROR_DS_PARENT_IS_AN_ALIAS	8330	0x0000208A	ディレクトリオブジェクトが見つかりません。
ERROR_DS_CANT_MIX_MASTER_AND_REPS	8331	0x0000208B	エイリアスされたオブジェクトがありません。
ERROR_DS_CHILDREN_EXIST	8332	0x0000208C	オブジェクト名の構文が間違っています。
ERROR_DS_OBJ_NOT_FOUND	8333	0x0000208D	エイリアスがほかのエイリアスへ参照することはできません。
ERROR_DS_ALIAS_OBJ_MISSING	8334	0x0000208E	エイリアスを展開できません。
ERROR_DS_BAD_NAME_SYNTAX	8335	0x0000208F	操作が範囲を超えています。
ERROR_DS_ALIAS_POINTS_TO_ALIAS	8336	0x00002090	オブジェクトを削除中のためこの操作を続行できません。
ERROR_DS_CANT_DEREF_ALIAS	8337	0x00002091	DSA オブジェクトは削除できません。
ERROR_DS_OUT_OF_SCOPE	8338	0x00002092	ディレクトリ サービス エラーが発生しました。
ERROR_DS_OBJECT_BEING_REMOVED	8339	0x00002093	この操作は、内部のマスタ DSA オブジェクトでのみ実行できます。
ERROR_DS_CANT_DELETE_DSA_OBJ	8340	0x00002094	オブジェクトは DSA クラスでなければなりません。
ERROR_DS_GENERIC_ERROR	8341	0x00002095	この操作を実行するのに十分なアクセス権がありません。
ERROR_DS_DSA_MUST_BE_INT_MASTER	8342	0x00002096	利用可能な上位クラスの一覧に親がないため、オブジェクトを追加できません。
ERROR_DS_CLASS_NOT_DSA	8343	0x00002097	属性がセキユリティ アカウント マネージャ (SAM) によって所有されているため、属性にアクセスできません。
ERROR_DS_INSUFF_ACCESS_RIGHTS	8344	0x00002098	その名前を構成している要素が多すぎます。
ERROR_DS_ILLEGAL_SUPERIOR	8345	0x00002099	名前が長すぎます。
ERROR_DS_ATTRIBUTE_OWNED_BY_SAM	8346	0x0000209A	名前の値が長すぎます。
ERROR_DS_NAME_TOO_MANY_PARTS	8347	0x0000209B	名前の解析中にディレクトリ サービスにエラーが発生しました。
ERROR_DS_NAME_TOO_LONG	8348	0x0000209C	ディレクトリ サービスは名前の属性の種類を取得できません。
ERROR_DS_NAME_VALUE_TOO_LONG	8349	0x0000209D	その名前はオブジェクトの名前ではありません。その名前は、ファントムの名前です。
ERROR_DS_NAME_UNPARSEABLE	8350	0x0000209E	セキュリティ記述子が短すぎます。
ERROR_DS_NAME_TYPE_UNKNOWN	8351	0x0000209F	セキュリティ記述子が無効です。
ERROR_DS_NOT_AN_OBJECT	8352	0x000020A0	削除されたオブジェクトの名前の作成に失敗しました。
ERROR_DS_SEC_DESC_TOO_SHORT	8353	0x000020A1	新しい副参照の親が存在しなければなりません。
ERROR_DS_SEC_DESC_INVALID	8354	0x000020A2	オブジェクトは名前付けコンテキストでなければなりません。
ERROR_DS_NO_DELETED_NAME	8355	0x000020A3	システムによって所有された属性を追加することはできません。
ERROR_DS_SUBREF_MUST_HAVE_PARENT	8356	0x000020A4	オブジェクトのクラスは構造型でなければなりません。抽象型クラスのインスタンスを作成できません。
ERROR_DS_NCNAME_MUST_BE_NC	8357	0x000020A5	スキーマ オブジェクトが見つかりません。
ERROR_DS_CANT_ADD_SYSTEM_ONLY	8358	0x000020A6	この GUID のローカル オブジェクト (dead または alive) が既に存在します。
ERROR_DS_CLASS_MUST_BE_CONCRETE	8359	0x000020A7	[戻る] を使って操作を実行することはできません。
ERROR_DS_INVALID_DMD	8360	0x000020A8	指定された名前付けコンテキストの相互参照が見つかりません。
ERROR_DS_OBJ_GUID_EXISTS	8361	0x000020A9	ディレクトリ サービスがシャットダウンしているため、操作が実行されませんでした。
ERROR_DS_NOT_ON_BACKLINK	8362	0x000020AA	ディレクトリ サービスの要求は無効です。
ERROR_DS_NO_CROSSREF_FOR_NC	8363	0x000020AB	役割の所有者の属性を読み取ることができませんでした。
ERROR_DS_SHUTTING_DOWN	8364	0x000020AC	要求された FSMO の操作に失敗しました。現在の FSMO のホルダーに接続できませんでした。
ERROR_DS_UNKNOWN_OPERATION	8365	0x000020AD	名前付けコンテキストをとおしての DN の編集は許可されていません。
ERROR_DS_INVALID_ROLE_OWNER	8366	0x000020AE	属性は、システムに所有されているため編集できません。
ERROR_DS_COULDNT_CONTACT_FSMO	8367	0x000020AF	レプリケータのみこの機能を実行できます。
ERROR_DS_CROSS_NC_DN_RENAME	8368	0x000020B0	指定されたクラスは定義されていません。
ERROR_DS_CANT_MOD_SYSTEM_ONLY	8369	0x000020B1	指定されたクラスはサブクラスではありません。
ERROR_DS_REPLICATOR_ONLY	8370	0x000020B2	名前の参照が無効です。
ERROR_DS_OBJ_CLASS_NOT_DEFINED	8371	0x000020B3	相互参照は既に存在します。
ERROR_DS_OBJ_CLASS_NOT_SUBCLASS	8372	0x000020B4	マスタ相互参照を削除することはできません。
ERROR_DS_NAME_REFERENCE_INVALID	8373	0x000020B5	サブツリーの通知は NC ヘッドでのみサポートされています。
ERROR_DS_CROSS_REF_EXISTS	8374	0x000020B6	通知のフィルタが複雑すぎます。
ERROR_DS_CANT_DEL_MASTER_CROSSREF	8375	0x000020B7	スキーマの更新に失敗しました。RDN が重複しています。
ERROR_DS_SUBTREE_NOTIFY_NOT_NC_HEAD	8376	0x000020B8	スキーマの更新に失敗しました。OID が重複しています。
ERROR_DS_NOTIFY_FILTER_TOO_COMPLEX	8377	0x000020B9	スキーマの更新に失敗しました。MAPI 識別子が重複しています。
ERROR_DS_DUP_RDN	8378	0x000020BA	スキーマの更新に失敗しました。スキーマ識別子の GUID が重複しています。
ERROR_DS_DUP_OID	8379	0x000020BB	スキーマの更新に失敗しました。LDAP 表示名が重複しています。
ERROR_DS_DUP_MAPI_ID	8380	0x000020BC	スキーマの更新に失敗しました。下位の範囲を上位の範囲より小さくしてくだ
ERROR_DS_DUP_SCHEMA_ID_GUID	8381	0x000020BD	
ERROR_DS_DUP_LDAP_DISPLAY_NAME	8382	0x000020BE	
ERROR_DS_SEMANTIC_ATT_TEST	8383	0x000020BF	

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_DS_SYNTAX_MISMATCH	8384	0x000020C0	スキーマの更新に失敗しました。構文が間違っています。
ERROR_DS_EXISTS_IN_MUST_HAVE	8385	0x000020C1	スキーマの削除に失敗しました。属性が must-contains に使われています。
ERROR_DS_EXISTS_IN_MAY_HAVE	8386	0x000020C2	スキーマの削除に失敗しました。属性が may-contains に使われています。
ERROR_DS_NONEXISTENT_MAY_HAVE	8387	0x000020C3	スキーマの更新に失敗しました。may-contains にある属性が存在しません。
ERROR_DS_NONEXISTENT_MUST_HAVE	8388	0x000020C4	スキーマの更新に失敗しました。must-contains にある属性が存在しません。
ERROR_DS_AUX_CLS_TEST_FAIL	8389	0x000020C5	スキーマの更新に失敗しました。aux-class の一覧にあるクラスが存在しないか、または補助型クラスではありません。
ERROR_DS_NONEXISTENT_POSS_SUP	8390	0x000020C6	スキーマの更新に失敗しました。poss-supersiors にあるクラスが存在しません。
ERROR_DS_SUB_CLS_TEST_FAIL	8391	0x000020C7	スキーマの更新に失敗しました。subclassof 一覧にあるクラスが存在しないか、または階層の規則に従っていません。
ERROR_DS_BAD_RDN_ATT_ID_SYNTAX	8392	0x000020C8	スキーマの更新に失敗しました。Rdn-Att-Id の構文が間違っています。
ERROR_DS_EXISTS_IN_AUX_CLS	8393	0x000020C9	スキーマの削除に失敗しました。クラスが補助型クラスとして使われています。
ERROR_DS_EXISTS_IN_SUB_CLS	8394	0x000020CA	スキーマの削除に失敗しました。クラスがサブクラスとして使われています。
ERROR_DS_EXISTS_IN_POSS_SUP	8395	0x000020CB	スキーマの削除に失敗しました。クラスは利用可能な上位クラスとして使われています。
ERROR_DS_RECALCSHEMA_FAILED	8396	0x000020CC	スキーマの更新で、有効化のキャッシュを再計算できませんでした。
ERROR_DS_TREE_DELETE_NOT_FINISHED	8397	0x000020CD	ツリーの削除が終了していません。ツリーの削除を続行するには、再度要求する必要があります。
ERROR_DS_CANT_DELETE	8398	0x000020CE	要求された削除の操作が実行できませんでした。
ERROR_DS_ATT_SCHEMA_REQ_ID	8399	0x000020CF	スキーマレコードの governs クラス識別子を読み取ることができませんでした。
ERROR_DS_BAD_ATT_SCHEMA_SYNTAX	8400	0x000020D0	属性スキーマの構文が間違っています。
ERROR_DS_CANT_CACHE_ATT	8401	0x000020D1	属性をキャッシュすることができませんでした。
ERROR_DS_CANT_CACHE_CLASS	8402	0x000020D2	クラスをキャッシュすることができませんでした。
ERROR_DS_CANT_REMOVE_ATT_CACHE	8403	0x000020D3	属性はキャッシュから削除できませんでした。
ERROR_DS_CANT_REMOVE_CLASS_CACHE	8404	0x000020D4	そのクラスはキャッシュから削除できませんでした。
ERROR_DS_CANT_RETRIEVE_DN	8405	0x000020D5	識別名の属性を読み取ることができませんでした。
ERROR_DS_MISSING_SUPREF	8406	0x000020D6	必要な副参照が不足しています。
ERROR_DS_CANT_RETRIEVE_INSTANCE	8407	0x000020D7	インスタンスの種類属性を取得できませんでした。
ERROR_DS_CODE_INCONSISTENCY	8408	0x000020D8	内部エラーが発生しました。
ERROR_DS_DATABASE_ERROR	8409	0x000020D9	データベースのエラーが発生しました。
ERROR_DS_GOVERNSID_MISSING	8410	0x000020DA	属性 GOVERNSID が不足しています。
ERROR_DS_MISSING_EXPECTED_ATT	8411	0x000020DB	必要な属性が不足しています。
ERROR_DS_NCNAME_MISSING_OR_REF	8412	0x000020DC	指定した名前付けコンテキストの相互参照が不足しています。
ERROR_DS_SECURITY_CHECKING_ERROR	8413	0x000020DD	セキュリティチェックのエラーが発生しました。
ERROR_DS_SCHEMA_NOT_LOADED	8414	0x000020DE	スキーマが読み込まれていません。
ERROR_DS_SCHEMA_ALLOC_FAILED	8415	0x000020DF	スキーマの割り当てに失敗しました。コンピュータのメモリが不足しているかどうかを確認してください。
ERROR_DS_ATT_SCHEMA_REQ_SYNTAX	8416	0x000020E0	属性スキーマのために必要な構文の取得に失敗しました。
ERROR_DS_GCVERIFY_ERROR	8417	0x000020E1	グローバルカタログの確認に失敗しました。グローバルカタログが利用できないか、その操作をサポートしていません。現在、ディレクトリの一部が利用できません。
ERROR_DS_DRA_SCHEMA_MISMATCH	8418	0x000020E2	複製操作は、サーバー間でスキーマが一致しなかったため失敗しました。
ERROR_DS_CANT_FIND_DSA_OBJ	8419	0x000020E3	DSA オブジェクトが見つかりませんでした。
ERROR_DS_CANT_FIND_EXPECTED_NC	8420	0x000020E4	名前付けコンテキストが見つかりませんでした。
ERROR_DS_CANT_FIND_NC_IN_CACHE	8421	0x000020E5	キャッシュに名前付けコンテキストが見つかりませんでした。
ERROR_DS_CANT_RETRIEVE_CHILD	8422	0x000020E6	子オブジェクトを取得できませんでした。
ERROR_DS_SECURITY_ILLEGAL_MODIFY	8423	0x000020E7	セキュリティ上の理由で編集できませんでした。
ERROR_DS_CANT_REPLACE_HIDDEN_REC	8424	0x000020E8	この操作で隠れたレコードを置き換えることはできません。
ERROR_DS_BAD_HIERARCHY_FILE	8425	0x000020E9	階層ファイルが無効です。
ERROR_DS_BUILD_HIERARCHY_TABLE_FAILED	8426	0x000020EA	階層テーブルの作成に失敗しました。
ERROR_DS_CONFIG_PARAM_MISSING	8427	0x000020EB	レジストリにディレクトリの構成のパラメータが不足しています。
ERROR_DS_COUNTING_AB_INDICES_FAILED	8428	0x000020EC	アドレス帳インデックスのカウントに失敗しました。
ERROR_DS_HIERARCHY_TABLE_MALLOC_FAILED	8429	0x000020ED	階層テーブルの割り当てに失敗しました。
ERROR_DS_INTERNAL_FAILURE	8430	0x000020EE	ディレクトリ サービスで内部エラーが発生しました。
ERROR_DS_UNKNOWN_ERROR	8431	0x000020EF	ディレクトリ サービスで不明なエラーが発生しました。
ERROR_DS_ROOT_REQUIRES_CLASS_TOP	8432	0x000020F0	ルート オブジェクトは 'top' のクラスを必要とします。
ERROR_DS_REFUSING_FSMO_ROLES	8433	0x000020F1	このディレクトリ サービスをシャットダウンしています。新しい浮動単一マスター操作の役割に対する所有権を取得できません。
ERROR_DS_MISSING_FSMO_SETTINGS	8434	0x000020F2	ディレクトリ サービスで必須の構成情報が不足しているため、浮動単一マスター操作の役割に対する所有権を判断できません。
ERROR_DS_UNABLE_TO_SURRENDER_ROLES	8435	0x000020F3	このディレクトリ サービスで、一部の浮動単一マスター操作の役割に対する所有権をほかのサーバーへ転送できませんでした。
ERROR_DS_DRA_GENERIC	8436	0x000020F4	複製操作に失敗しました。
ERROR_DS_DRA_INVALID_PARAMETER	8437	0x000020F5	この複製操作に対して、無効なパラメータが指定されました。
ERROR_DS_DRA_BUSY	8438	0x000020F6	現在、ディレクトリ サービスはビジー状態であるため、この複製操作を完了できません。
ERROR_DS_DRA_BAD_DN	8439	0x000020F7	この複製操作に対して指定された識別名は無効です。
ERROR_DS_DRA_BAD_NC	8440	0x000020F8	この複製操作に対して指定された名前付けコンテキストは無効です。
ERROR_DS_DRA_DN_EXISTS	8441	0x000020F9	この複製操作に対して指定された識別名は既にあります。
ERROR_DS_DRA_INTERNAL_ERROR	8442	0x000020FA	複製システムで内部エラーが発生しました。
ERROR_DS_DRA_INCONSISTENT_DIT	8443	0x000020FB	複製操作中に、データベースの矛盾が発生しました。
ERROR_DS_DRA_CONNECTION_FAILED	8444	0x000020FC	この複製操作に対して指定されたサーバーに接続できませんでした。
ERROR_DS_DRA_BAD_INSTANCE_TYPE	8445	0x000020FD	複製操作で無効なインスタンスの種類を持つオブジェクトが検出されました。
ERROR_DS_DRA_OUT_OF_MEM	8446	0x000020FE	複製操作でメモリを割り当てることができませんでした。
ERROR_DS_DRA_MAIL_PROBLEM	8447	0x000020FF	複製操作でメールシステムのエラーが発生しました。
ERROR_DS_DRA_REF_ALREADY_EXISTS	8448	0x00002100	対象サーバーの複製の参照情報は既にあります。
ERROR_DS_DRA_REF_NOT_FOUND	8449	0x00002101	対象サーバーの複製の参照情報は既にありません。
ERROR_DS_DRA_OBJ_IS_REP_SOURCE	8450	0x00002102	名前付けコンテキストは別のサーバーに複製されるため、削除できません。
ERROR_DS_DRA_DB_ERROR	8451	0x00002103	複製操作中に、データベースのエラーが発生しました。
ERROR_DS_DRA_NO_REPLICA	8452	0x00002104	名前付けコンテキストが削除中か、または指定されたサーバーから複製されていません。
ERROR_DS_DRA_ACCESS_DENIED	8453	0x00002105	複製アクセスが拒否されました。
ERROR_DS_DRA_NOT_SUPPORTED	8454	0x00002106	要求された操作は、このバージョンのディレクトリ サービスではサポートされていません。
ERROR_DS_DRA_RPC_CANCELLED	8455	0x00002107	複製のリモート プロシージャコールは、取り消されました。
ERROR_DS_DRA_SOURCE_DISABLED	8456	0x00002108	複製元のサーバーは現在、複製要求を拒否しています。
ERROR_DS_DRA_SINK_DISABLED	8457	0x00002109	複製先のサーバーは現在、複製要求を拒否しています。
ERROR_DS_DRA_NAME_COLLISION	8458	0x0000210A	オブジェクト名の競合のため、複製操作に失敗しました。
ERROR_DS_DRA_SOURCE_REINSTALLED	8459	0x0000210B	複製元が再インストールされました。
ERROR_DS_DRA_MISSING_PARENT	8460	0x0000210C	必要な親オブジェクトが見つからないため、複製操作に失敗しました。
ERROR_DS_DRA_PREEMPTED	8461	0x0000210D	複製操作が横取りされました。
ERROR_DS_DRA_ABANDON_SYNC	8462	0x0000210E	更新が十分に行われていないため、複製の同期が中断されました。
ERROR_DS_DRA_SHUTDOWN	8463	0x0000210F	システムがシャットダウンしているため、複製操作を終了しました。
ERROR_DS_DRA_INCOMPATIBLE_PARTIAL_SET	8464	0x00002110	複製先の部分属性セットが複製元の部分属性セットのサブセットでないため、複製の同期に失敗しました。
ERROR_DS_DRA_SOURCE_IS_PARTIAL_REPLICA	8465	0x00002111	マスター複製物が部分複製物から同期しようとしたため、複製の同期に失敗しました。
ERROR_DS_DRA_EXTN_CONNECTION_FAILED	8466	0x00002112	この複製操作のために指定したサーバーへの接続は行われましたが、そのサーバーと操作の完了に必要な別のサーバーとの接続は行われませんでした。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_DS_INSTALL_SCHEMA_MISMATCH	8467	0x00002113	ソース フォレストの Active Directory スキーマのバージョンはこのコンピュータの Active Directory のバージョンと互換性がありません。このコンピュータをドメイン コントローラとしてそのフォレストに追加するには、まずソース フォレストのドメイン コントローラのオペレーティング システムをアップグレードし、スキーマ更新の失敗: 同じリンクの識別子を持った属性が既に存在します。
ERROR_DS_DUP_LINK_ID	8468	0x00002114	名前の変換: 一般的な処理エラーです。
ERROR_DS_NAME_ERROR_RESOLVING	8469	0x00002115	名前の変換: 名前が見つからないか、名前を参照する権利が不足しています。
ERROR_DS_NAME_ERROR_NOT_FOUND	8470	0x00002116	名前の変換: 入力名が複数の出力名に割り当てられています。
ERROR_DS_NAME_ERROR_NOT_UNIQUE	8471	0x00002117	名前の変換: 入力名が見つかりましたが、関連付けられた出力形式は見つかりませんでした。
ERROR_DS_NAME_ERROR_NO_MAPPING	8472	0x00002118	名前の変換: 正常に解決できませんでした。ドメインのみ見つかりました。
ERROR_DS_NAME_ERROR_DOMAIN_ONLY	8473	0x00002119	名前の変換: ワイヤを利用せずに、クライアントで純粋な構文のマッピングを実行できません。
ERROR_DS_NAME_ERROR_NO_SYNTACTICAL_MAPPING	8474	0x0000211A	構築された属性の変更は許可されていません。
ERROR_DS_CONSTRUCTED_ATT_MOD	8475	0x0000211B	指定された構文の属性には、指定された OM-Object-Class は間違っています。
ERROR_DS_WRONG_OM_OBJ_CLASS	8476	0x0000211C	複製の要求が投稿されました。応答を待機しています。
ERROR_DS_DRA_REPL_PENDING	8477	0x0000211D	要求された操作にはディレクトリ サービスが必要ですが、1 つも利用できません。
ERROR_DS_DS_REQUIRED	8478	0x0000211E	クラスまたは属性の LDAP 表示名には ASCII 以外の文字が含まれていません。
ERROR_DS_INVALID_LDAP_DISPLAY_NAME	8479	0x0000211F	要求した検索操作は、基本検索でのみサポートされています。
ERROR_DS_NON_BASE_SEARCH	8480	0x00002120	検索でデータベースから属性を取得できませんでした。
ERROR_DS_CANT_RETRIEVE_ATTS	8481	0x00002121	スキーマの更新操作は後方リンクの属性を追加しようとしたのですが、これに一致する前方リンクがありません。
ERROR_DS_BACKLINK_WITHOUT_LINK	8482	0x00002122	ドメインを越えた移動のソースと宛先で、オブジェクトのエポック番号が一致しません。ソースまたは宛先に最新バージョンのオブジェクトがありません。
ERROR_DS_EPOCH_MISMATCH	8483	0x00002123	ドメインを越えた移動のソースと宛先で、オブジェクトの現在の名前が一致しません。ソースまたは宛先に最新バージョンのオブジェクトがありません。
ERROR_DS_SRC_NAME_MISMATCH	8484	0x00002124	ドメインを越えた移動操作のソースと宛先が同じです。呼び出し元はドメインを越えた移動操作でなく、ローカルの移動操作を実行する必要があります。
ERROR_DS_SRC_AND_DST_NC_IDENTICAL	8485	0x00002125	ドメインを越えた移動のソースと宛先で、フォレストの名前付けコンテキストが一致しません。ソースまたは宛先に最新バージョンのバージョン コンテナがありません。
ERROR_DS_DST_NC_MISMATCH	8486	0x00002126	ドメインを越えた移動の宛先は、宛先の名前付けコンテキストに対する権限がありません。
ERROR_DS_NOT_AUTHORITY_FOR_DST_NC	8487	0x00002127	ドメインを越えた移動のソースと宛先で、ソース オブジェクトの識別が一致しません。ソースまたは宛先にソース オブジェクトの最新バージョンがありません。
ERROR_DS_SRC_GUID_MISMATCH	8488	0x00002128	ドメインを越えて移動されたオブジェクトは、宛先サーバーによって既に削除されています。ソース サーバーにソース オブジェクトの最新バージョンがあります。
ERROR_DS_CANT_MOVE_DELETED_OBJECT	8489	0x00002129	PDC FSMO へ独占的なアクセスを要求する別の操作を既に実行中です。
ERROR_DS_PDC_OPERATION_IN_PROGRESS	8490	0x0000212A	ドメインを越えた移動操作に失敗しました。移動されたオブジェクトのバージョンが 2 つあり、ソース ドメインと宛先ドメインに 1 つずつあります。システムを一定の状態に戻すため、宛先オブジェクトを削除する必要があります。
ERROR_DS_CROSS_DOMAIN_CLEANUP_REQD	8491	0x0000212B	ドメインの境界を越えてこのオブジェクトを移動できない場合があります。このクラスではドメインを越えた移動が禁止されているか、またはこのオブジェクトが信頼アカウントや制限された RID などの移動を禁止する特性を持ってメンバシップ付きのオブジェクトをドメインの境界を越えて移動することはできません。移動するとアカウント グループのメンバシップの条件に違反することになります。任意のグループ メンバシップからオブジェクトを削除し、再実名前付けコンテキストのヘッドは、内部のノードでなく、別の名前付けコンテキストのヘッドのすぐ下の子でなければなりません。
ERROR_DS_ILLEGAL_XDOM_MOVE_OPERATION	8492	0x0000212C	このディレクトリでは提案された名前付けコンテキストを確認できません。提案された名前付けコンテキストの上の名前付けコンテキストの複製物が保持されていないためです。グローバル カタログ サーバーとして構成されているサーバーでドメイン名前付けマスタの役割が保持され、サーバーに複製パートナーの最新情報が含まれていることを確認してください。(これは Windows 2000 ドメイン名前付けマスタの場合のみです。)
ERROR_DS_SRC_MUST_HAVE_NC_PARENT	8494	0x0000212E	宛先ドメインはネイティブ モードでなければなりません。
ERROR_DS_CR_IMPOSSIBLE_TO_VALIDATE	8495	0x0000212F	サーバーがドメインでインフラストラクチャ コンテナを持っていないため、操作を実行できません。
ERROR_DS_DST_DOMAIN_NOT_NATIVE	8496	0x00002130	空でないアカウントグループのドメインを越えた移動は許可されていません。
ERROR_DS_MISSING_INFRASTRUCTURE_CONTAINER	8497	0x00002131	空でないリソース グループのドメインを越えた移動は許可されていません。
ERROR_DS_CANT_MOVE_ACCOUNT_GROUP	8498	0x00002132	属性の検索フラグが無効です。ANR ビットは Unicode 文字列、または Teletex 文字列の属性でのみ有効です。
ERROR_DS_CANT_MOVE_RESOURCE_GROUP	8499	0x00002133	NC ヘッドを子孫として持っているオブジェクトでツリーの削除を開始することは許可されていません。
ERROR_DS_INVALID_ID_SEARCH_FLAG	8500	0x00002134	ツリーが使用中であるため、ディレクトリ サービスはツリーの削除に備えてツリーをロックできませんでした。
ERROR_DS_NO_TREE_DELETE_ABOVE_NC	8501	0x00002135	ディレクトリ サービスは、ツリーを削除しようとしているときに削除するオブジェクトの一覧を識別できませんでした。
ERROR_DS_COULDNT_LOCK_TREE_FOR_DELETE	8502	0x00002136	次のエラーのため、セキュリティ アカウント マネージャの初期化に失敗しました: %1。エラー状態: 0x%2。[OK] をクリックしてシステムをシャットダウンし、再起動するときにディレクトリ サービスの復元モードを選択してください。詳しくはイベント ログを参照してください。
ERROR_DS_COULDNT_IDENTIFY_OBJECTS_FOR_TREE_DELETE	8503	0x00002137	管理者のみが管理者グループのメンバシップの一覧を変更できます。
ERROR_DS_SAM_INIT_FAILURE	8504	0x00002138	ドメイン コントローラ アカウントのプライマリグループ ID を変更できません。
ERROR_DS_SENSITIVE_GROUP_VIOLATION	8505	0x00002139	基本のスキーマを変更しようとしています。
ERROR_DS_CANT_MOD_PRIMARYGROUPID	8506	0x0000213A	既存のクラスに新しい必須属性を追加したり、既存のクラスから必須属性を削除したり、オプションの属性を backlink 属性でない特別なクラス Top に直接または継承によって (たとえば、補助型クラスの追加または削除) 追加したりすることは、許可されていません。
ERROR_DS_ILLEGAL_BASE_SCHEMA_MOD	8507	0x0000213B	ドメイン コントローラがスキーマの FSMO の役割の所有者ではないため、スキーマの更新はこのドメイン コントローラで許可されていません。
ERROR_DS_NONSAFE_SCHEMA_CHANGE	8508	0x0000213C	このクラスのオブジェクトをスキーマ コンテナの下に作成できません。スキーマ コンテナの下に作成できるのは、属性スキーマとクラス スキーマのみです。
ERROR_DS_SCHEMA_UPDATE_DISALLOWED	8509	0x0000213D	複製物または子のインストールで、ソース ドメイン コントローラ上のスキーマ コンテナの objectVersion 属性を取得できませんでした。スキーマ コンテナで属性が不足しているか、または提供された資格情報に属性の読み取りに必要なアクセス許可が与えられていません。
ERROR_DS_CANT_CREATE_UNDER_SCHEMA	8510	0x0000213E	複製物または子のインストールで、system32 ディレクトリにあるファイル schema.ini の SCHEMA セクションの objectVersion 属性を読み取ることができませんでした。
ERROR_DS_INSTALL_NO_SRC_SCH_VERSION	8511	0x0000213F	指定されたグループの種類が無効です。
ERROR_DS_INSTALL_NO_SCH_VERSION_IN_INIFILE	8512	0x00002140	グループのセキュリティが有効になっている場合は、混在モードでグローバル グループを入れ子にすることはできません。
ERROR_DS_INVALID_GROUP_TYPE	8513	0x00002141	グループのセキュリティが有効になっている場合は、混在モードでローカル グループを入れ子にすることはできません。
ERROR_DS_NO_NEST_GLOBALGROUP_IN_MIXEDDOMAIN	8514	0x00002142	グローバル グループではローカル グループをメンバにすることはできません。
ERROR_DS_NO_NEST_LOCALGROUP_IN_MIXEDDOMAIN	8515	0x00002143	グローバル グループではユニバーサル グループをメンバにすることはできません。
ERROR_DS_GLOBAL_CANT_HAVE_LOCAL_MEMBER	8516	0x00002144	ユニバーサル グループではローカル グループをメンバにすることはできません。
ERROR_DS_GLOBAL_CANT_HAVE_UNIVERSAL_MEMBER	8517	0x00002145	
ERROR_DS_UNIVERSAL_CANT_HAVE_LOCAL_MEMBER	8518	0x00002146	

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_DS_GLOBAL_CANT_HAVE_CROSSDOMAIN_MEMBER	8519	0x00002147	グローバル グループはドメインを越えたメンバを持つことはできません。
ERROR_DS_LOCAL_CANT_HAVE_CROSSDOMAIN_LOCAL_MEMBER	8520	0x00002148	ローカル グループではドメインを越えた別のローカル グループをメンバにすることはできません。
ERROR_DS_HAVE_PRIMARY_MEMBERS	8521	0x00002149	プライマリ メンバを持つグループをセキュリティを無効にしたグループに変更できません。
ERROR_DS_STRING_SD_CONVERSION_FAILED	8522	0x0000214A	スキーマ キャッシュの読み込みは、クラス スキーマ オブジェクトの文字列の既定の SD を変換できませんでした。
ERROR_DS_NAMING_MASTER_GC	8523	0x0000214B	ドメイン名前付けマスタの FSMO の役割を持つことができるのは、グローバル カタログ サーバーになるように構成されている DSA だけではありません。(これは Windows 2000 サーバーの場合のみです)
ERROR_DS_DNS_LOOKUP_FAILURE	8524	0x0000214C	DNS 参照エラーのため、DSA 操作を続行できません。
ERROR_DS_COULDNT_UPDATE_SPNS	8525	0x0000214D	オブジェクトに対する DNS ホスト名の変更を処理するときに、サービス プリンシパル名の値の同期を保つことができませんでした。
ERROR_DS_CANT_RETRIEVE_SD	8526	0x0000214E	セキュリティ記述子の属性を読み取ることができませんでした。
ERROR_DS_KEY_NOT_UNIQUE	8527	0x0000214F	要求されたオブジェクトは見つかりませんでしたが、そのキーを持つオブジェクトが見つかりました。
ERROR_DS_WRONG_LINKED_ATT_SYNTAX	8528	0x00002150	追加された、リンク済みの属性の構文が間違っています。前方リンクには 2.5.5.1、2.5.5.7、および 2.5.5.14 の構文、後方リンクには 2.5.5.1 の構文のみが有効です。
ERROR_DS_SAM_NEED_BOOTKEY_PASSWORD	8529	0x00002151	セキュリティ アカウント マネージャはブート パスワードを取得する必要があります。
ERROR_DS_SAM_NEED_BOOTKEY_FLOPPY	8530	0x00002152	セキュリティ アカウント マネージャはフロッピー ディスクからブート キーを取得する必要があります。
ERROR_DS_CANT_START	8531	0x00002153	ディレクトリ サービスを開始できません。
ERROR_DS_INIT_FAILURE	8532	0x00002154	ディレクトリ サービスを開始できませんでした。
ERROR_DS_NO_PKT_PRIVACY_ON_CONNECTION	8533	0x00002155	クライアントとサーバーを接続するには、パケットのプライバシーまたはそれ以上のセキュリティが必要です。
ERROR_DS_SOURCE_DOMAIN_IN_FOREST	8534	0x00002156	ソース ドメインは宛先ドメインと同じフォレストにない可能性があります。
ERROR_DS_DESTINATION_DOMAIN_NOT_IN_FOREST	8535	0x00002157	宛先ドメインはフォレストになければなりません。
ERROR_DS_DESTINATION_AUDITING_NOT_ENABLED	8536	0x00002158	この操作を行うには、宛先ドメインの監査を有効にする必要があります。
ERROR_DS_CANT_FIND_DC_FOR_SRC_DOMAIN	8537	0x00002159	この操作でソース ドメインの DC が見つかりませんでした。
ERROR_DS_SRC_OBJ_NOT_GROUP_OR_USER	8538	0x0000215A	ソース オブジェクトはグループまたはユーザーでなければなりません。
ERROR_DS_SRC_SID_EXISTS_IN_FOREST	8539	0x0000215B	ソース オブジェクトの SID が宛先フォレストに既にあります。
ERROR_DS_SRC_AND_DST_OBJECT_CLASS_MISMATCH	8540	0x0000215C	ソース オブジェクトと宛先オブジェクトは同じ種類でなければなりません。
ERROR_SAM_INIT_FAILURE	8541	0x0000215D	次のエラーのため、セキュリティ アカウント マネージャの初期化に失敗しました: %1。エラー状態: 0x%2。[OK] をクリックしてシステムをシャットダウンし、再起動するときにセーフ モードを選択してください。詳しくはイベント ログを複製の要求にスキーマ情報を含めることができませんでした。
ERROR_DS_DRA_SCHEMA_INFO_SHIP	8542	0x0000215E	スキーマに互換性がないため、複製の操作を完了できませんでした。
ERROR_DS_DRA_SCHEMA_CONFLICT	8543	0x0000215F	以前のスキーマに互換性がないため、複製の操作を完了できませんし、ソースまたは宛先ドメインを越えた最近の移動操作に関する情報を受け取っていないため、複製の更新を適用できませんでした。
ERROR_DS_DRA_EARLIER_SCHEMA_CONFLICT	8544	0x00002160	このドメインのホストになっているドメイン コントローラがまだあるため、要求されたドメインを削除できませんでした。
ERROR_DS_DRA_OBJ_NC_MISMATCH	8545	0x00002161	要求された操作は、グローバル カタログ サーバーでのみ実行できます。
ERROR_DS_NC_STILL_HAS_DSAS	8546	0x00002162	ローカル グループがメンバになることができるのは、同じドメインのほかのローカル グループだけです。
ERROR_DS_GC_REQUIRED	8547	0x00002163	外部のセキュリティ プリンシパルをユニバーサル グループのメンバにできません。
ERROR_DS_LOCAL_MEMBER_OF_LOCAL_ONLY	8548	0x00002164	セキュリティ上の理由により、この属性を GC に複製できません。
ERROR_DS_NO_FPO_IN_UNIVERSAL_GROUPS	8549	0x00002165	現在処理中の変更が多すぎるため、PDC のチェックポイントを取得できませんでした。
ERROR_DS_CANT_ADD_TO_GC	8550	0x00002166	この操作を行うにはソース ドメインの監査が有効でなければなりません。
ERROR_DS_NO_CHECKPOINT_WITH_PDC	8551	0x00002167	セキュリティ プリンシパル オブジェクトをドメイン名前付けコンテキストに作成できません。
ERROR_DS_SOURCE_AUDITING_NOT_ENABLED	8552	0x00002168	指定されたホスト名が正しい形式でないため、サービス プリンシパル名 (SPN) を構築できませんでした。
ERROR_DS_CANT_CREATE_IN_NONDOMAIN_NC	8553	0x00002169	構築された属性を使うフィルタが渡されました。
ERROR_DS_INVALID_NAME_FOR_SPN	8554	0x0000216A	unicodePwd の属性の値は二重引用符で囲む必要があります。
ERROR_DS_FILTER_USES_CONTRACTED_ATTRS	8555	0x0000216B	このコンピュータをドメインに参加させることができませんでした。このドメインに作成できるコンピュータ アカウントの最大数を超過しています。システム管理者に問い合わせで最大数をリセットするか、または増やしてください。
ERROR_DS_UNICODEPWD_NOT_IN_QUOTES	8556	0x0000216C	セキュリティ上の理由のため、この操作は宛先 DC 上で実行しなければなりません。
ERROR_DS_MACHINE_ACCOUNT_QUOTA_EXCEEDED	8557	0x0000216D	セキュリティ上の理由のため、ソース DC は NT4SP4 またはそれ以降でなければなりません。
ERROR_DS_MUST_BE_RUN_ON_DST_DC	8558	0x0000216E	ツリーの削除中に、重要なディレクトリ サービス システム オブジェクトを削除することはできません。ツリーの削除は、部分的に実行された可能性があります。このエラーのためディレクトリ サービスを開始できませんでした。%1。エラー状態: 0x%2。[OK] をクリックしてシステムをシャットダウンしてください。回復コンソールを使用してさらにシステムを診断することができます。
ERROR_DS_SRC_DC_MUST_BE_SP4_OR_GREATER	8559	0x0000216F	次のエラーのためセキュリティ アカウント マネージャの初期化に失敗しました: %1。エラー状態: 0x%2。[OK] をクリックしてシステムをシャットダウンしてください。回復コンソールを使用してさらにシステムを診断することができます。
ERROR_DS_CANT_TREE_DELETE_CRITICAL_OBJ	8560	0x00002170	このバージョンの Windows は古すぎるため、現在のディレクトリ フォレストの動作をサポートできません。このサーバーをこのフォレストのドメイン コントローラにするには、このサーバーのオペレーティング システムをアップグレードしなければなりません。
ERROR_DS_INIT_FAILURE_CONSOLE	8561	0x00002171	このバージョンの Windows は古すぎるため、現在のドメインの動作をサポートできません。このサーバーをこのドメインのドメイン コントローラにするには、このサーバーのオペレーティング システムをアップグレードしなければなりません。
ERROR_DS_SAM_INIT_FAILURE_CONSOLE	8562	0x00002172	このバージョンの Windows は、このディレクトリ フォレストで使用中の動作バージョンをサポートしていません。このサーバーをこのフォレストのドメイン コントローラにするには、フォレストの動作バージョンを新しくしなければなりません。
ERROR_DS_FOREST_VERSION_TOO_HIGH	8563	0x00002173	このバージョンの Windows は、このドメインで使用中の動作バージョンをサポートしていません。このサーバーをこのドメインのドメイン コントローラにするには、ドメインの動作バージョンを新しくしなければなりません。
ERROR_DS_DOMAIN_VERSION_TOO_HIGH	8564	0x00002174	Windows のバージョンはドメインまたはフォレストの動作バージョンと互換性がありません。
ERROR_DS_FOREST_VERSION_TOO_LOW	8565	0x00002175	要求された値より低いバージョンのドメイン コントローラがあるため、動作バージョンを要求された値に上げることはできません。
ERROR_DS_DOMAIN_VERSION_TOO_LOW	8566	0x00002176	ドメインが混在ドメイン モードのときに動作バージョンの値を上げることはできません。動作バージョンを上げるにはまずドメインをネイティブ モードに変更しなければなりません。
ERROR_DS_INCOMPATIBLE_VERSION	8567	0x00002177	要求された並び替えの順序はサポートされていません。
ERROR_DS_LOW_DSA_VERSION	8568	0x00002178	一意でない名前オブジェクトが見つかりました。
ERROR_DS_NO_BEHAVIOR_VERSION_IN_MIXEDDOMAIN	8569	0x00002179	このコンピュータ アカウントは NT4 より前に作成されました。アカウントを作成し直す必要があります。
ERROR_DS_NOT_SUPPORTED_SORT_ORDER	8570	0x0000217A	データベースはバージョンストア外です。
ERROR_DS_NAME_NOT_UNIQUE	8571	0x0000217B	競合する複数の制御が使用されているため、操作を続行できませんでした。
ERROR_DS_MACHINE_ACCOUNT_CREATED_PRENT4	8572	0x0000217C	
ERROR_DS_OUT_OF_VERSION_STORE	8573	0x0000217D	
ERROR_DS_INCOMPATIBLE_CONTROLS_USED	8574	0x0000217E	

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_DS_NO_REF_DOMAIN	8575	0x0000217F	このパーティションのための有効なセキュリティ記述子参照ドメインが見つかりません。
ERROR_DS_RESERVED_LINK_ID	8576	0x00002180	スキーマの更新に失敗しました。リンク識別子は予約されています。
ERROR_DS_LINK_ID_NOT_AVAILABLE	8577	0x00002181	スキーマの更新に失敗しました。リンク識別子がありません。
ERROR_DS_AG_CANT_HAVE_UNIVERSAL_MEMBER	8578	0x00002182	アカウントグループはユニバーサルグループをメンバとして持つことはできません。
ERROR_DS_MODIFYDN_DISALLOWED_BY_INSTANCE_TYPE	8579	0x00002183	名前付けコンテキストヘッド、または読み取り専用オブジェクトの名前変更や移動操作は許可されていません。
ERROR_DS_NO_OBJECT_MOVE_IN_SCHEMA_NC	8580	0x00002184	スキーマ名前付けコンテキストのオブジェクトの移動操作は許可されていません。
ERROR_DS_MODIFYDN_DISALLOWED_BY_FLAG	8581	0x00002185	システムフラグがオブジェクトで設定されているため、オブジェクトの移動または名前変更は許可されていません。
ERROR_DS_MODIFYDN_WRONG_GRANDPARENT	8582	0x00002186	このオブジェクトでは、その親の親であるコンテナを変更することは許可されていません。このオブジェクトで移動は禁止されていませんが、兄弟関係にあるコンテナに限られています。
ERROR_DS_NAME_ERROR_TRUST_REFERRAL	8583	0x00002187	完全に解決できません。別のフォレストへの紹介が生成されています。
ERROR_NOT_SUPPORTED_ON_STANDARD_SERVER	8584	0x00002188	要求された動作は Standard Server でサポートされていません。
ERROR_DS_CANT_ACCESS_REMOTE_PART_OF_AD	8585	0x00002189	リモートサーバーにある Active Directory のパーティションにアクセスできません。問題のパーティションでサーバーが少なくとも 1 つ実行されていることを確認してください。
ERROR_DS_CR_IMPOSSIBLE_TO_VALIDATE_V2	8586	0x0000218A	このディレクトリでは提案された名前付けコンテキスト(またはパーティション)の名前を確認できません。提案された名前付けコンテキストの上の名前付けコンテキストの複製物が保存されていないか、またはこれに連絡できないためです。親の名前付けコンテキストが DNS で正しく登録されていて、ドメイン名前付けマスタがこの名前付けコンテキストの複製物の少なくとも 1 つに到達できることを確認してください。
ERROR_DS_THREAD_LIMIT_EXCEEDED	8587	0x0000218B	この要求のスレッドの制限を超えました。
ERROR_DS_NOT_CLOSEST	8588	0x0000218C	グローバルカタログサーバーは最も近いサイトにありません。
ERROR_DS_CANT_DERIVE_SPN_WITHOUT_SERVER_REF	8589	0x0000218D	DS は対象となるサーバーを相互に認証するサービスプリンシパル名 (SPN) を取得できません。ローカル DS データベースの対応するサーバーオブジェクトに serverReference 属性がないためです。
ERROR_DS_SINGLE_USER_MODE_FAILED	8590	0x0000218E	ディレクトリサービスは単一ユーザーモードを開始できませんでした。
ERROR_DS_NTDSSCRIPT_SYNTAX_ERROR	8591	0x0000218F	構文エラーのため、ディレクトリサービスはスクリプトを解析できません。
ERROR_DS_NTDSSCRIPT_PROCESS_ERROR	8592	0x00002190	エラーのためディレクトリサービスはスクリプトを処理できません。
ERROR_DS_DIFFERENT_REPL_EPOCHS	8593	0x00002191	要求された操作に含まれるサーバーが、異なる複製エポック(通常、進行中のドメインの名前変更に関係しています)のものであるため、ディレクトリサービスは要求された操作を実行できません。
ERROR_DS_DRS_EXTENSIONS_CHANGED	8594	0x00002192	サーバー拡張情報の変更のため、ディレクトリサービスの結合を再度ネゴシエートしなければなりません。
ERROR_DS_REPLICA_SET_CHANGE_NOT_ALLOWED_ON_DISABLED_CR	8595	0x00002193	無効なクロス参照上で操作は許可されていません。
ERROR_DS_NO_MSDS_INTID	8596	0x00002194	スキーマの更新に失敗: msDS-IntId の値を利用できません。
ERROR_DS_DUP_MSDS_INTID	8597	0x00002195	スキーマの更新に失敗: msDS-IntId が重複しています。操作を再試行してください。
ERROR_DS_EXISTS_IN_RDNATTID	8598	0x00002196	スキーマの更新に失敗: 属性が rDNATId で使用されています。
ERROR_DS_AUTHORIZATION_FAILED	8599	0x00002197	ディレクトリサービスは要求を承認できませんでした。
ERROR_DS_INVALID_SCRIPT	8600	0x00002198	スクリプトが無効であるため、ディレクトリサービスはスクリプトを処理できません。
ERROR_DS_REMOTE_CROSSREF_OP_FAILED	8601	0x00002199	リモート作成相互参照の運用は、ドメイン名前付けマスタ FSMO で失敗しました。運用のエラーは、拡張データ内にあります。
ERROR_DS_CROSS_REF_BUSY	8602	0x0000219A	---
ERROR_DS_CANT_DERIVE_SPN_FOR_DELETED_DOMAIN	8603	0x0000219B	---
ERROR_DS_CANT_DEMOTE_WITH_WRITEABLE_NC	8604	0x0000219C	---
ERROR_DS_DUPLICATE_ID_FOUND	8605	0x0000219D	---
ERROR_DS_INSUFFICIENT_ATTR_TO_CREATE_OBJECT	8606	0x0000219E	---
ERROR_DS_GROUP_CONVERSION_ERROR	8607	0x0000219F	---
ERROR_DS_CANT_MOVE_APP_BASIC_GROUP	8608	0x000021A0	---
ERROR_DS_CANT_MOVE_APP_QUERY_GROUP	8609	0x000021A1	---
ERROR_DS_ROLE_NOT_VERIFIED	8610	0x000021A2	---
ERROR_DS_WKO_CONTAINER_CANNOT_BE_SPECIAL	8611	0x000021A3	---
ERROR_DS_DOMAIN_RENAME_IN_PROGRESS	8612	0x000021A4	---
ERROR_DS_EXISTING_AD_CHILD_NC	8613	0x000021A5	---
ERROR_DS_REPL_LIFETIME_EXCEEDED	8614	0x000021A6	---
ERROR_DS_DISALLOWED_IN_SYSTEM_CONTAINER	8615	0x000021A7	---
ERROR_DS_LDAP_SEND_QUEUE_FULL	8616	0x000021A8	---
DNS_ERROR_RESPONSE_CODES_BASE	9000	0x00002328	---
DNS_ERROR_RCODE_NO_ERROR	0	0x00000000	この操作を正しく終了しました。
DNS_ERROR_MASK	9000	0x00002328	---
DNS_ERROR_RCODE_FORMAT_ERROR	9001	0x00002329	DNS サーバーがフォーマットを解釈できません。
DNS_ERROR_RCODE_SERVER_FAILURE	9002	0x0000232A	DNS サーバーにエラーが発生しました。
DNS_ERROR_RCODE_NAME_ERROR	9003	0x0000232B	DNS 名がありません。
DNS_ERROR_RCODE_NOT_IMPLEMENTED	9004	0x0000232C	DNS の要求がネームサーバーによってサポートされていません。
DNS_ERROR_RCODE_REFUSED	9005	0x0000232D	DNS 操作が拒否されました。
DNS_ERROR_RCODE_YXDOMAIN	9006	0x0000232E	存在するべきでない DNS 名が存在します。
DNS_ERROR_RCODE_YXRRSET	9007	0x0000232F	DNS の存在するべきでない RR セットが存在します。
DNS_ERROR_RCODE_NXRRSET	9008	0x00002330	DNS の存在すべき RR セットが存在しません。
DNS_ERROR_RCODE_NOTAUTH	9009	0x00002331	DNS サーバーはゾーンに対して権限がありません。
DNS_ERROR_RCODE_NOTZONE	9010	0x00002332	更新または必要条件にある DNS 名がゾーンにありません。
DNS_ERROR_RCODE_BADSIG	9016	0x00002338	DNS 証明書の確認に失敗しました。
DNS_ERROR_RCODE_BADKEY	9017	0x00002339	DNS キーが正しくありません。
DNS_ERROR_RCODE_BADTIME	9018	0x0000233A	DNS 証明書の有効期限が切れています。
DNS_ERROR_RCODE_LAST	9018	0x0000233A	DNS 証明書の有効期限が切れています。
DNS_ERROR_PACKET_FMT_BASE	9500	0x0000251C	---
DNS_INFO_NO_RECORDS	9501	0x0000251D	与えられた DNS の照会に対するレコードが見つかりませんでした。
DNS_ERROR_BAD_PACKET	9502	0x0000251E	DNS パケットが正しくありません。
DNS_ERROR_NO_PACKET	9503	0x0000251F	DNS パケットがありません。
DNS_ERROR_RCODE	9504	0x00002520	DNS エラーです。リターンコードを確認してください。
DNS_ERROR_UNSECURE_PACKET	9505	0x00002521	セキュリティで保護されていない DNS パケットです。
DNS_STATUS_PACKET_UNSECURE	9505	0x00002521	セキュリティで保護されていない DNS パケットです。
DNS_ERROR_NO_MEMORY	14	0x0000000E	この操作を完了するのに十分な記憶域がありません。
DNS_ERROR_INVALID_NAME	123	0x0000007B	ファイル名、ディレクトリ名、またはボリュームラベルの構文が間違っています。
DNS_ERROR_INVALID_DATA	13	0x0000000D	データが無効です。
DNS_ERROR_GENERAL_API_BASE	9550	0x0000254E	---
DNS_ERROR_INVALID_TYPE	9551	0x0000254F	DNS の種類が無効です。
DNS_ERROR_INVALID_IP_ADDRESS	9552	0x00002550	IP アドレスが無効です。
DNS_ERROR_INVALID_PROPERTY	9553	0x00002551	プロパティが無効です。
DNS_ERROR_TRY_AGAIN_LATER	9554	0x00002552	後で DNS 操作を再試行してください。
DNS_ERROR_NOT_UNIQUE	9555	0x00002553	与えられたレコードの名前と種類が一意ではありません。
DNS_ERROR_NON_RFC_NAME	9556	0x00002554	DNS 名が RFC の仕様に基づいていません。
DNS_STATUS_FQDN	9557	0x00002555	DNS 名は完全修飾 DNS 名です。
DNS_STATUS_DOTTED_NAME	9558	0x00002556	DNS 名にはドット形式が使用されています(複数ラベル)。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
DNS STATUS SINGLE PART NAME	9559	0x00002557	DNS 名は単一の部分で構成されています。
DNS ERROR INVALID NAME CHAR	9560	0x00002558	DNS 名に無効な文字が含まれています。
DNS ERROR NUMERIC NAME	9561	0x00002559	DNS 名はすべて数字です。
DNS ERROR NOT ALLOWED ON ROOT SERVER	9562	0x0000255A	要求された操作は DNS ルート サーバー上では許可されていません。
DNS ERROR NOT ALLOWED UNDER DELEGATION	9563	0x0000255B	---
DNS ERROR_CANNOT FIND ROOT HINTS	9564	0x0000255C	---
DNS ERROR INCONSISTENT_ROOT HINTS	9565	0x0000255D	---
DNS ERROR_ZONE BASE	9600	0x00002580	---
DNS ERROR_ZONE DOES NOT EXIST	9601	0x00002581	DNS ゾーンがありません。
DNS ERROR_NO_ZONE INFO	9602	0x00002582	DNS ゾーンの情報を利用できません。
DNS ERROR_INVALID_ZONE OPERATION	9603	0x00002583	DNS ゾーンには無効な操作です。
DNS ERROR_ZONE CONFIGURATION ERROR	9604	0x00002584	DNS ゾーン構成が無効です。
DNS ERROR_ZONE HAS NO SOA RECORD	9605	0x00002585	DNS ゾーンに SOA (start of authority) レコードがありません。
DNS ERROR_ZONE HAS NO NS RECORDS	9606	0x00002586	DNS ゾーンにネーム サーバー (NS) レコードがありません。
DNS ERROR_ZONE LOCKED	9607	0x00002587	DNS ゾーンがロックされています。
DNS ERROR_ZONE CREATION FAILED	9608	0x00002588	DNS ゾーンを作成できませんでした。
DNS ERROR_ZONE ALREADY EXISTS	9609	0x00002589	DNS ゾーンが既にあります。
DNS ERROR_AUTOZONE ALREADY EXISTS	9610	0x0000258A	DNS 自動ゾーンが既にあります。
DNS ERROR_INVALID_ZONE TYPE	9611	0x0000258B	DNS ゾーンの種類が無効です。
DNS ERROR_SECONDARY_REQUIRES_MASTER_IP	9612	0x0000258C	セカンダリ DNS ゾーンには、マスタ IP アドレスが必要です。
DNS ERROR_ZONE NOT_SECONDARY	9613	0x0000258D	DNS ゾーンはセカンダリではありません。
DNS ERROR_NEED_SECONDARY_ADDRESSES	9614	0x0000258E	セカンダリ IP アドレスが必要です。
DNS ERROR_WINS_INIT_FAILED	9615	0x0000258F	WINS の初期化に失敗しました。
DNS ERROR_NEED_WINS_SERVERS	9616	0x00002590	WINS サーバーが必要です。
DNS_ERROR_MBSTAT_INIT_FAILED	9617	0x00002591	NBSTAT の初期化を呼び出すことができませんでした。
DNS_ERROR_SOA_DELETE_INVALID	9618	0x00002592	SOA (start of authority) の削除が無効です。
DNS_ERROR_FORWARDER_ALREADY_EXISTS	9619	0x00002593	その名前の条件付き転送ゾーンは既にあります。
DNS_ERROR_ZONE_REQUIRES_MASTER_IP	9620	0x00002594	このゾーンは 1 つ以上のマスタ DNS サーバー IP アドレスで構成されなければなりません。
DNS_ERROR_ZONE_IS_SHUTDOWN	9621	0x00002595	このゾーンはシャットダウンされているため、操作を実行できません。
DNS_ERROR_DATAFILE_BASE	9650	0x000025B2	---
DNS_ERROR_PRIMARY_REQUIRES_DATAFILE	9651	0x000025B3	プライマリ DNS ゾーンには、データファイルが必要です。
DNS_ERROR_INVALID_DATAFILE_NAME	9652	0x000025B4	DNS ゾーンには無効なデータファイル名です。
DNS_ERROR_DATAFILE_OPEN_FAILURE	9653	0x000025B5	DNS ゾーンの詳細ファイルを開くことができませんでした。
DNS_ERROR_FILE_WRITEBACK_FAILED	9654	0x000025B6	DNS ゾーンの詳細ファイルに書き込むことができませんでした。
DNS_ERROR_DATAFILE_PARSING	9655	0x000025B7	DNS ゾーンの詳細ファイルを読み取ることができませんでした。
DNS_ERROR_DATABASE_BASE	9700	0x000025E4	---
DNS_ERROR_RECORD_DOES_NOT_EXIST	9701	0x000025E5	DNS レコードがありません。
DNS_ERROR_RECORD_FORMAT	9702	0x000025E6	DNS レコードのフォーマット エラーです。
DNS_ERROR_NODE_CREATION_FAILED	9703	0x000025E7	DNS でノードの作成に失敗しました。
DNS_ERROR_UNKNOWN_RECORD_TYPE	9704	0x000025E8	DNS レコードの種類が不明です。
DNS_ERROR_RECORD_TIMED_OUT	9705	0x000025E9	DNS レコードがタイムアウトしました。
DNS_ERROR_NAME_NOT_IN_ZONE	9706	0x000025EA	DNS ゾーンに名前がありません。
DNS_ERROR_CNAME_LOOP	9707	0x000025EB	CNAME ループが検出されました。
DNS_ERROR_NODE_IS_CNAME	9708	0x000025EC	ノードは CNAME DNS レコードです。
DNS_ERROR_CNAME_COLLISION	9709	0x000025ED	与えられた名前と同じ CNAME レコードが既にあります。
DNS_ERROR_RECORD_ONLY_AT_ZONE_ROOT	9710	0x000025EE	レコードは DNS ゾーン ルートでのみです。
DNS_ERROR_RECORD_ALREADY_EXISTS	9711	0x000025EF	DNS レコードが既にあります。
DNS_ERROR_SECONDARY_DATA	9712	0x000025F0	セカンダリ DNS ゾーン データ エラーです。
DNS_ERROR_NO_CREATE_CACHE_DATA	9713	0x000025F1	DNS キャッシュ データを作成できませんでした。
DNS_ERROR_NAME_DOES_NOT_EXIST	9714	0x000025F2	DNS 名がありません。
DNS_WARNING_PTR_CREATE_FAILED	9715	0x000025F3	ポインタ (PTR) レコードを作成できませんでした。
DNS_WARNING_DOMAIN_UNDELETED	9716	0x000025F4	DNS ドメインが復元されました。
DNS_ERROR_DS_UNAVAILABLE	9717	0x000025F5	ディレクトリ サービスを利用できません。
DNS_ERROR_DS_ZONE_ALREADY_EXISTS	9718	0x000025F6	ディレクトリ サービスに DNS ゾーンが既にあります。
DNS_ERROR_NO_BOOTFILE_IF_DS_ZONE	9719	0x000025F7	DNS サーバーは、DNS ゾーンに統合されたディレクトリ サービスの起動ファイルの作成または読み取りを行っていません。
DNS_ERROR_OPERATION_BASE	9750	0x00002616	---
DNS_INFO_AXFR_COMPLETE	9751	0x00002617	DNS AXFR (ゾーンの転送) を完了しました。
DNS_ERROR_AXFR	9752	0x00002618	DNS ゾーン転送に失敗しました。
DNS_INFO_ADDED_LOCAL_WINS	9753	0x00002619	ローカル WINS サーバーを追加しました。
DNS_ERROR_SECURE_BASE	9800	0x00002648	---
DNS_STATUS_CONTINUE_NEEDED	9801	0x00002649	安全な更新の呼び出しを行うには、更新の要求を続行する必要があります。
DNS_ERROR_SETUP_BASE	9850	0x0000267A	---
DNS_ERROR_NO_TCPP_IP	9851	0x0000267B	TCP/IP ネットワーク プロトコルがインストールされていません。
DNS_ERROR_NO_DNS_SERVERS	9852	0x0000267C	ローカル システムに構成された DNS サーバーはありません。
DNS_ERROR_DP_BASE	9900	0x000026AC	---
DNS_ERROR_DP_DOES_NOT_EXIST	9901	0x000026AD	指定されたディレクトリ パーティションはありません。
DNS_ERROR_DP_ALREADY_EXISTS	9902	0x000026AE	指定されたディレクトリ パーティションは既にあります。
DNS_ERROR_DP_NOT_ENLISTED	9903	0x000026AF	DS は指定されたディレクトリ パーティションで登録されていません。
DNS_ERROR_DP_ALREADY_ENLISTED	9904	0x000026B0	DS は指定されたディレクトリ パーティションで既に登録されています。
DNS_ERROR_DP_NOT_AVAILABLE	9905	0x000026B1	---
WSABASEERR	10000	0x00002710	---
WSAEINTR	10004	0x00002714	ブロック操作は WSACancelBlockingCall の呼び出しに割り込まれました。
WSAEBADF	10009	0x00002719	供給されたファイル ハンドルが無効です。
WSAEACCES	10013	0x0000271D	アクセス許可で禁じられた方法でソケットにアクセスしようとしました。
WSAEFAULT	10014	0x0000271E	呼び出しでポインタ引数を使用するときに、無効なポインタ アドレスを検出しました。
WSAEINVAL	10022	0x00002726	無効な引数が提供されました。
WSAEMFILE	10024	0x00002728	開いているソケットが多すぎます。
WSAEWOULDBLOCK	10035	0x00002733	ブロック不可のソケット操作をすぐに完了できませんでした。
WSAEINPROGRESS	10036	0x00002734	ブロック操作を実行中です。
WSAEALREADY	10037	0x00002735	既に操作が進行中のブロック不可のソケットに対して、操作を実行しようとした。
WSAENOTSOK	10038	0x00002736	ソケット以外のものに対して操作を実行しようとした。
WSAEDSTADDRREQ	10039	0x00002737	ソケットの操作に必要なアドレスを省略しました。
WSAEMSGSIZE	10040	0x00002738	データグラム ソケットで送信されたメッセージが、内部のメッセージのバッファまたはほかのネットワークの制限を超えています。または、データグラムの受信に使われるバッファがデータグラムより小さく設定されています。
WSAEPROTOTYPE	10041	0x00002739	ソケットの関数呼び出しでプロトコルが指定されましたが、要求したソケットの種類を形式をサポートしていません。
WSAENOPROTOPT	10042	0x0000273A	getsockopt または setsockopt の呼び出しで指定されたオプションまたはレベルは、不明か、無効か、あるいはサポートされていません。
WSAEPROTONOSUPPORT	10043	0x0000273B	要求したプロトコルがシステムに構成されていないか、または存在しません。
WSAESOCKTOSUPPORT	10044	0x0000273C	指定したソケットの種類は、このアドレス ファミリでサポートされていません。
WSAENOTSUPP	10045	0x0000273D	実行しようとした操作は、参照したオブジェクトの種類ではサポートされていません。
WSAEPFNOSUPPORT	10046	0x0000273E	プロトコル ファミリがシステムに構成されていないか、または存在しません。
WSAEAFNOSUPPORT	10047	0x0000273F	要求したプロトコルと互換性がないアドレスを使用しました。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
WSAEADDRINUSE	10048	0x00002740	通常、各ソケット アドレスに対してプロトコル、ネットワーク アドレス、またはポートのどれか 1 つのみを使用できます。
WSAEADDRNOTAVAIL	10049	0x00002741	要求したアドレスのコンテキストが無効です。
WSAENETDOWN	10050	0x00002742	ソケット操作によりネットワークの停止が検出されました。
WSAENETUNREACH	10051	0x00002743	到達できないネットワークでソケット操作を実行しようとした。
WSAENETRESET	10052	0x00002744	操作の実行中に keep-alive 動作によってエラーが検出されたため、接続が切断されました。
WSAECONNABORTED	10053	0x00002745	確立された接続がホスト コンピュータのソフトウェアによって中止されました。
WSAECONNRESET	10054	0x00002746	既存の接続はリモード ホストに強制的に切断されました。
WSAENOBUFS	10055	0x00002747	システムのバッファ領域が不足しているか、またはキューがいっぱいなため、ソケット操作を実行できませんでした。
WSAEISCONN	10056	0x00002748	既に接続済みのソケットに対して接続を要求しました。
WSAENOTCONN	10057	0x00002749	ソケットが接続されていないか、sendto 呼び出しを使ってデータグラム ソケットで送信するときにアドレスが指定されていないため、データの送受信を要求することは禁じられています。
WSAESHUTDOWN	10058	0x0000274A	ソケットが以前のシャットダウンの呼び出しでシャットダウンされているため、データの送受信を要求することは禁じられています。
WSAETOOMANYREFS	10059	0x0000274B	あるカーネル オブジェクトへの参照が多すぎます。
WSAETIMEDOUT	10060	0x0000274C	接続済みの呼び出し先が一定の時間を過ぎて正しく応答しなかったため、接続できませんでした。または接続済みのホストが応答しなかったため、確立された接続は失敗しました。
WSAECONNREFUSED	10061	0x0000274D	対象のコンピュータによって拒否されたため、接続できませんでした。
WSAELOOP	10062	0x0000274E	名前を変換できません。
WSAENAMETOOLONG	10063	0x0000274F	名前の構成要素または名前が長すぎます。
WSAEHOSTDOWN	10064	0x00002750	宛先のホストが停止しているため、ソケット操作を実行できませんでした。
WSAEHOSTUNREACH	10065	0x00002751	到達できないホストに対してソケット操作を実行しようとした。
WSAENOTEMPTY	10066	0x00002752	ディレクトリは空でないため、削除できません。
WSAEPROCLIM	10067	0x00002753	Windows Sockets を実装する場合、それを同時に使用できるアプリケーションの数が限られている場合があります。
WSAEUSERS	10068	0x00002754	クォータが不足しています。
WSAEDQUOT	10069	0x00002755	ディスク クォータが不足しています。
WSAESTALE	10070	0x00002756	ファイル ハンドルの参照を利用できません。
WSAEREMOTE	10071	0x00002757	項目はローカルで利用できません。
WSASYSNOTREADY	10091	0x0000276B	WSAStartup は、ネットワーク サービスを提供するために使用する基礎システムが現在利用できないため、機能できません。
WSAVERNOTSUPPORTED	10092	0x0000276C	要求した Windows Sockets のバージョンはサポートされていません。
WSANOTINITIALIZED	10093	0x0000276D	アプリケーションが WSAStartup を呼び出していないか、または WSAStartup が失敗しました。
WSAEDISCON	10101	0x00002775	リモート パーティが正常なシャットダウン シーケンスを開始したことを示すために、WSARecv または WSARecvFrom によって返されました。
WSAENOMORE	10102	0x00002776	WSALookupServiceNext からこれ以上の結果は返されません。
WSAECANCELLED	10103	0x00002777	この呼び出しの処理中に、WSALookupServiceEnd を呼び出しました。呼び出しが取り消されました。
WSAEINVALIDPROCTABLE	10104	0x00002778	プロシージャコール テーブルが無効です。
WSAEINVALIDPROVIDER	10105	0x00002779	要求したサービス プロバイダが無効です。
WSAEPROVIDERFAILEDINIT	10106	0x0000277A	指定されたサービス プロバイダの読み込みまたは初期化を行うことができませんでした。
WSASYSCALLFAILURE	10107	0x0000277B	失敗しないはずのシステム コールに失敗しました。
WSASERVICE_NOT_FOUND	10108	0x0000277C	そのようなサービスはありません。サービスは指定された名前空間で見つかりません。
WSATYPE_NOT_FOUND	10109	0x0000277D	指定されたクラスが見つかりません。
WSA_E_NO_MORE	10110	0x0000277E	WSALookupServiceNext からこれ以上の結果は返されません。
WSA_E_CANCELLED	10111	0x0000277F	この呼び出しの処理中に、WSALookupServiceEnd を呼び出しました。呼び出しが取り消されました。
WSAEREFUSED	10112	0x00002780	動的に拒否されたため、データベースの照会に失敗しました。
WSAHOST_NOT_FOUND	11001	0x00002AF9	そのようなホストは不明です。
WSATRY_AGAIN	11002	0x00002AFA	これは通常、ホスト名の解決中の一時的なエラーで、ローカル サーバーが権限を持っているサーバーから応答を受信しなかったことを意味します。
WSANO_RECOVERY	11003	0x00002AFB	データベースの参照中に、修復できないエラーが発生しました。
WSANO_DATA	11004	0x00002AFC	要求した名前は有効で、データベースにあります。解決された正しい関連データがありません。
WSA_QOS_RECEIVERS	11005	0x00002AFD	少なくとも 1 つの予約が着信しました。
WSA_QOS_SENDERS	11006	0x00002AFE	少なくとも 1 つのパスが着信しました。
WSA_QOS_NO_SENDERS	11007	0x00002AFF	送信者がいません。
WSA_QOS_NO_RECEIVERS	11008	0x00002B00	受信者がいません。
WSA_QOS_REQUEST_CONFIRMED	11009	0x00002B01	予約が確認されました。
WSA_QOS_ADMISSION_FAILURE	11010	0x00002B02	リソース不足のためのエラー。
WSA_QOS_POLICY_FAILURE	11011	0x00002B03	管理上の理由で拒否されました - 資格情報が無効です。
WSA_QOS_BAD_STYLE	11012	0x00002B04	スタイルが不明であるか、または競合しています。
WSA_QOS_BAD_OBJECT	11013	0x00002B05	一般的な filterspec またはプロバイダ特有のバッファの部分に関する問題があります。
WSA_QOS_TRAFFIC_CTRL_ERROR	11014	0x00002B06	flowspec の部分に関する問題があります。
WSA_QOS_GENERIC_ERROR	11015	0x00002B07	一般的な QOS エラーです。
WSA_QOS_ESERVICETYPE	11016	0x00002B08	無効なまたは認識されないサービスの種類が flowspec で見つかりました。
WSA_QOS_EFLOWSPEC	11017	0x00002B09	無効なまたは矛盾した flowspec が QOS 構造で見つかりました。
WSA_QOS_EPSPECBUF	11018	0x00002B0A	QOS プロバイダ特有のバッファが無効です。
WSA_QOS_FILTERSTYLE	11019	0x00002B0B	使用された QOS フィルタのスタイルが無効です。
WSA_QOS_FILTERTYPE	11020	0x00002B0C	使用された QOS フィルタの種類が無効です。
WSA_QOS_FILTERCOUNT	11021	0x00002B0D	FLOWDESCRIPTOR で指定された QOS FILTERSPEC の数が間違っています。
WSA_QOS_EOBLLENGTH	11022	0x00002B0E	無効な ObjectLength フィールドを持つオブジェクトが QOS プロバイダ特有のバッファで指定されました。
WSA_QOS_EFLOWCOUNT	11023	0x00002B0F	QOS 構造で指定されたフロー記述子の数が間違っています。
WSA_QOS_ELUNKOWNPSOBJ	11024	0x00002B10	認識されないオブジェクトが QOS プロバイダ特有のバッファで見つかりました。
WSA_QOS_EPOLICYOBJ	11025	0x00002B11	無効なポリシー オブジェクトが QOS プロバイダ特有のバッファで見つかりました。
WSA_QOS_EFLOWDESC	11026	0x00002B12	無効な QOS フロー記述子がフロー記述子の一覧で見つかりました。
WSA_QOS_EPSFLOWSPEC	11027	0x00002B13	無効なまたは矛盾した flowspec が QOS プロバイダ特有のバッファで見つかりました。
WSA_QOS_EPSFILTERSPEC	11028	0x00002B14	無効な FILTERSPEC が QOS プロバイダ特有のバッファで見つかりました。
WSA_QOS_ESMDMODEOBJ	11029	0x00002B15	無効な shape/discard モード オブジェクトが QOS プロバイダ特有のバッファで見つかりました。
WSA_QOS_ESHAPERATEOBJ	11030	0x00002B16	無効な shaping rate オブジェクトが QOS プロバイダ特有のバッファで見つかりました。
WSA_QOS_RESERVED_PETYPE	11031	0x00002B17	予約されたポリシーの要素が QOS プロバイダ特有のバッファで見つかりました。
ERROR_SXS_SECTION_NOT_FOUND	14000	0x000036B0	アクティブ化のコンテキストに、要求されたセクションが存在しませんでした。
ERROR_SXS_GANT_GEN_ACTCTX	14001	0x000036B1	このアプリケーションの構成が正しくないため、アプリケーションを開始できませんでした。アプリケーションを再度インストールすることにより問題が解決する場合があります。
ERROR_SXS_INVALID_ACTCTXDATA_FORMAT	14002	0x000036B2	アプリケーションの結合データ形式が無効です。
ERROR_SXS_ASSEMBLY_NOT_FOUND	14003	0x000036B3	参照されたアセンブリはシステムにインストールされていません。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_SXS_MANIFEST_FORMAT_ERROR	14004	0x000036B4	マニフェストファイルが、必要なタグと形式の情報で始まっていません。
ERROR_SXS_MANIFEST_PARSE_ERROR	14005	0x000036B5	マニフェストファイルに、1つ以上の構文エラーが含まれています。
ERROR_SXS_ACTIVATION_CONTEXT_DISABLED	14006	0x000036B6	アプリケーションは、無効になったアクティブ化のコンテキストのアクティブ化を試みました。
ERROR_SXS_KEY_NOT_FOUND	14007	0x000036B7	要求された参照キーは、どのアクティブなアクティブ化コンテキストにも見つかりませんでした。
ERROR_SXS_VERSION_CONFLICT	14008	0x000036B8	アプリケーションに必要なコンポーネントのバージョンが、既にアクティブな別のコンポーネントのバージョンと競合します。
ERROR_SXS_WRONG_SECTION_TYPE	14009	0x000036B9	アクティブ化コンテキストのセクションで要求された種類が、使用されたクエリAPIと一致しません。
ERROR_SXS_THREAD_QUERIES_DISABLED	14010	0x000036BA	システムリソースの不足により、個々のアクティブ化を無効にして現在のスレッドを実行できるようにする必要があります。
ERROR_SXS_PROCESS_DEFAULT_ALREADY_SET	14011	0x000036BB	既定のアクティブ化コンテキストのプロセスは既に設定されていたため、既定のアクティブ化コンテキストのプロセスを設定する試みは失敗しました。
ERROR_SXS_UNKNOWN_ENCODING_GROUP	14012	0x000036BC	指定のエンコードグループ識別子が認識されません。
ERROR_SXS_UNKNOWN_ENCODING	14013	0x000036BD	エンコード要求が認識されません。
ERROR_SXS_INVALID_XML_NAMESPACE_URI	14014	0x000036BE	マニフェストに無効な URI への参照が含まれています。
ERROR_SXS_ROOT_MANIFEST_DEPENDENCY_NOT_INSTALLED	14015	0x000036BF	アプリケーション マニフェストに、インストールされていない依存アセンブリへの参照が含まれています。
ERROR_SXS_LEAF_MANIFEST_DEPENDENCY_NOT_INSTALLED	14016	0x000036C0	アプリケーションで使用されているアセンブリのマニフェストに、インストールされていない依存アセンブリへの参照があります。
ERROR_SXS_INVALID_ASSEMBLY_IDENTITY_ATTRIBUTE	14017	0x000036C1	マニフェストに無効なアセンブリ ID の属性が含まれています。
ERROR_SXS_MANIFEST_MISSING_REQUIRED_DEFAULT_NAMESPACE	14018	0x000036C2	マニフェストに、必要な既定の名前空間が、指定のアセンブリ要素上に見つかりません。
ERROR_SXS_MANIFEST_INVALID_REQUIRED_DEFAULT_NAMESPACE	14019	0x000036C3	マニフェストに、必要な既定の名前空間が、指定のアセンブリ要素上にありますが、値が "urn:schemas-microsoft-com:asm.v1" ではありません。
ERROR_SXS_PRIVATE_MANIFEST_CROSS_PATH_WITH_REPARSE_POINT	14020	0x000036C4	検査したプライベートのマニフェストは、再解析点関連パスを通過しました。
ERROR_SXS_DUPLICATE_DLL_NAME	14021	0x000036C5	アプリケーション マニフェストによって直接的または間接的に参照された 2 つ以上のコンポーネントに、同じ名前のファイルがあります。
ERROR_SXS_DUPLICATE_WINDOWCLASS_NAME	14022	0x000036C6	アプリケーション マニフェストによって直接的または間接的に参照された 2 つ以上のコンポーネントに、同じ名前のウィンドウ クラスがあります。
ERROR_SXS_DUPLICATE_CLSID	14023	0x000036C7	アプリケーション マニフェストによって直接的または間接的に参照された 2 つ以上のコンポーネントに、同じ COM サーバーの CLSID があります。
ERROR_SXS_DUPLICATE_IID	14024	0x000036C8	アプリケーション マニフェストによって直接的または間接的に参照された 2 つ以上のコンポーネントに、同じ COM インターフェイス IID のプロキシがあります。
ERROR_SXS_DUPLICATE_TLBDID	14025	0x000036C9	アプリケーション マニフェストによって直接的または間接的に参照された 2 つ以上のコンポーネントに、同じ COM タイプライブラリの TLBDID があります。
ERROR_SXS_DUPLICATE_PROGID	14026	0x000036CA	アプリケーション マニフェストによって直接的または間接的に参照された 2 つ以上のコンポーネントに、同じ COM ProgID があります。
ERROR_SXS_DUPLICATE_ASSEMBLY_NAME	14027	0x000036CB	アプリケーション マニフェストによって直接的または間接的に参照された 2 つ以上のコンポーネントは、同じコンポーネントで異なるバージョンで、これは許可されていません。
ERROR_SXS_FILE_HASH_MISMATCH	14028	0x000036CC	コンポーネントのファイルは、コンポーネント マニフェストに存在する検査情報に一致しません。
ERROR_SXS_POLICY_PARSE_ERROR	14029	0x000036CD	ポリシー マニフェストに 1 つ以上の構文エラーが含まれています。
ERROR_SXS_XML_E_MISQUOTE	14030	0x000036CE	マニフェスト解析エラー: 文字列リテラルが予期されていましたが、開始の引用文字が見つかりませんでした。
ERROR_SXS_XML_E_COMMENTSYNTAX	14031	0x000036CF	マニフェスト解析エラー: コメントで使用された構文が正しくありません。
ERROR_SXS_XML_E_BADSTARTNAMECHAR	14032	0x000036D0	マニフェスト解析エラー: 名前の最初で使用された文字が無効です。
ERROR_SXS_XML_E_BADNAMECHAR	14033	0x000036D1	マニフェスト解析エラー: 名前に無効な文字が含まれています。
ERROR_SXS_XML_E_BADCHARINSTRTAG	14034	0x000036D2	マニフェスト解析エラー: 文字列リテラルに無効な文字が含まれています。
ERROR_SXS_XML_E_XMLDECLSYNTAX	14035	0x000036D3	マニフェスト解析エラー: XML 宣言の構文が無効です。
ERROR_SXS_XML_E_BADCHARDATA	14036	0x000036D4	マニフェスト解析エラー: テキストコンテキストに無効な文字が見つかりました。
ERROR_SXS_XML_E_MISSINGWHITESPACE	14037	0x000036D5	マニフェスト解析エラー: 必要な空白文字がありませんでした。
ERROR_SXS_XML_E_EXPECTINGTAGEND	14038	0x000036D6	マニフェスト解析エラー: > の文字が予期されていました。
ERROR_SXS_XML_E_MISSEMIICOLON	14039	0x000036D7	マニフェスト解析エラー: セミコロンの文字が予期されていました。
ERROR_SXS_XML_E_UNBALANCEPAREN	14040	0x000036D8	マニフェスト解析エラー: 括弧の数が一致しません。
ERROR_SXS_XML_E_INTERNALERROR	14041	0x000036D9	マニフェスト解析エラー: 内部エラーです。
ERROR_SXS_XML_E_UNEXPECTEDWHITESPACE	14042	0x000036DA	マニフェスト解析エラー: 空白文字はこの位置では許可されていません。
ERROR_SXS_XML_E_INCOMPLETE_ENCODING	14043	0x000036DB	マニフェスト解析エラー: 現在のエンコードで、無効な状態でファイルの終端に達しました。
ERROR_SXS_XML_E_MISSINGPAREN	14044	0x000036DC	マニフェスト解析エラー: 括弧が見つかりません。
ERROR_SXS_XML_E_EXPECTINGCLOSEQUOTE	14045	0x000036DD	マニフェスト解析エラー: 単一または二重の、閉じる引用文字 (' または ") が見つかりません。
ERROR_SXS_XML_E_MULTIPLECOLONS	14046	0x000036DE	マニフェスト解析エラー: 名前に複数のコロンのを含めることはできません。
ERROR_SXS_XML_E_INVALIDDECIMAL	14047	0x000036DF	マニフェスト解析エラー: 10 進数の文字が無効です。
ERROR_SXS_XML_E_INVALIDHEXDECIMAL	14048	0x000036E0	マニフェスト解析エラー: 16 進数の文字が無効です。
ERROR_SXS_XML_E_INVALIDUNICODE	14049	0x000036E1	マニフェスト解析エラー: このプラットフォームでは無効な Unicode 文字の値
ERROR_SXS_XML_E_WHITESPACEORQUESTIONMARK	14050	0x000036E2	マニフェスト解析エラー: 空白文字または ? が予期されています。
ERROR_SXS_XML_E_UNEXPECTEDENDTAG	14051	0x000036E3	マニフェスト解析エラー: この位置での終了タグが予期されていませんでした。
ERROR_SXS_XML_E_UNCLOSEDTAG	14052	0x000036E4	マニフェスト解析エラー: 次のタグが閉じられていませんでした: %1
ERROR_SXS_XML_E_DUPLICATEATTRIBUTE	14053	0x000036E5	マニフェスト解析エラー: 属性が重複しています。
ERROR_SXS_XML_E_MULTIPLEROOTS	14054	0x000036E6	マニフェスト解析エラー: XML ドキュメントでは、最上位レベルの要素は 1 つだけしか許可されていません。
ERROR_SXS_XML_E_INVALIDROOTLEVEL	14055	0x000036E7	マニフェスト解析エラー: ドキュメントの最上位レベルで無効です。
ERROR_SXS_XML_E_BADXMLDECL	14056	0x000036E8	マニフェスト解析エラー: XML 宣言が無効です。
ERROR_SXS_XML_E_MISSINGROOT	14057	0x000036E9	マニフェスト解析エラー: XML ドキュメントには、最上位レベルの要素がなければなりません。
ERROR_SXS_XML_E_UNEXPECTEDEOF	14058	0x000036EA	マニフェスト解析エラー: 予期しないファイルの終端です。
ERROR_SXS_XML_E_BADPREDEFINEDSUBSET	14059	0x000036EB	マニフェスト解析エラー: 内部サブセット中のマークアップ宣言内では、パラメータエンティティは使用できません。
ERROR_SXS_XML_E_UNCLOSEDSTARTTAG	14060	0x000036EC	マニフェスト解析エラー: 要素が閉じていませんでした。
ERROR_SXS_XML_E_UNCLOSEDENDTAG	14061	0x000036ED	マニフェスト解析エラー: 終了要素に、> の文字がありませんでした。
ERROR_SXS_XML_E_UNCLOSEDSTRING	14062	0x000036EE	マニフェスト解析エラー: 文字列リテラルが閉じていませんでした。
ERROR_SXS_XML_E_UNCLOSEDCOMMENT	14063	0x000036EF	マニフェスト解析エラー: コメントが閉じていませんでした。
ERROR_SXS_XML_E_UNCLOSEDCDECL	14064	0x000036F0	マニフェスト解析エラー: 宣言が閉じていませんでした。
ERROR_SXS_XML_E_UNCLOSEDCDATA	14065	0x000036F1	マニフェスト解析エラー: CDATA セクションが閉じていませんでした。
ERROR_SXS_XML_E_RESERVEDNAMESPACE	14066	0x000036F2	マニフェスト解析エラー: 名前空間プレフィックスを、予約文字列 "xml" で開始することはできません。
ERROR_SXS_XML_E_INVALIDENCODING	14067	0x000036F3	マニフェスト解析エラー: システムは指定のエンコードをサポートしていません。
ERROR_SXS_XML_E_INVALIDIDSWITCH	14068	0x000036F4	マニフェスト解析エラー: 現在のエンコードから指定のエンコードへの切り替えはサポートされていません。
ERROR_SXS_XML_E_BADXMLCASE	14069	0x000036F5	マニフェスト解析エラー: 名前 'xml' は予約されており、小文字でなければなりません。
ERROR_SXS_XML_E_INVALID_ID_STANDALONE	14070	0x000036F6	マニフェスト解析エラー: スタンドアロン属性は、'yes' または 'no' の値でなければなりません。
ERROR_SXS_XML_E_UNEXPECTED_STANDALONE	14071	0x000036F7	マニフェスト解析エラー: スタンドアロン属性を外部エンティティで使用することはできません。
ERROR_SXS_XML_E_INVALID_VERSION	14072	0x000036F8	マニフェスト解析エラー: バージョン番号が無効です。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_SXS_XML_E_MISSINGEQUALS	14073	0x000036F9	マニフェスト解析エラー: 属性と属性の値の間の等号記号がありません。
ERROR_SXS_PROTECTION_RECOVERY_FAILED	14074	0x000036FA	アセンブリ保護エラー: 指定のアセンブリを回復できません。
ERROR_SXS_PROTECTION_PUBLIC_KEY_TOO_SHORT	14075	0x000036FB	アセンブリ保護エラー: アセンブリの公開キーが短すぎたため許可されませんでした。
ERROR_SXS_PROTECTION_CATALOG_NOT_VALID	14076	0x000036FC	アセンブリ保護エラー: アセンブリのカタログが有効ではないか、アセンブリのマニフェストに一致しません。
ERROR_SXS_UNTRANSLATABLE_HRESULT	14077	0x000036FD	HRESULT を対応する Win32 のエラー コードに変換できませんでした。
ERROR_SXS_PROTECTION_CATALOG_FILE_MISSING	14078	0x000036FE	アセンブリ保護エラー: アセンブリのカタログが見つかりません。
ERROR_SXS_MISSING_ASSEMBLY_IDENTITY_ATTRIBUTE	14079	0x000036FF	供給されたアセンブリの ID に、このコンテキストに存在しなければならない属性が 1 つ以上みつかりません。
ERROR_SXS_INVALID_IDENTITY_ATTRIBUTE_NAME	14080	0x00003700	供給されたアセンブリの ID に、XML 名では許可されていない文字を含んだ名前が 1 つ以上あります。
ERROR_IPSEC_QM_POLICY_EXISTS	13000	0x000032C8	指定されたクイック モード ポリシーは既にあります。
ERROR_IPSEC_QM_POLICY_NOT_FOUND	13001	0x000032C9	指定されたクイック モード ポリシーは見つかりませんでした。
ERROR_IPSEC_QM_POLICY_IN_USE	13002	0x000032CA	指定されたクイック モード ポリシーは使用されています。
ERROR_IPSEC_MM_POLICY_EXISTS	13003	0x000032CB	指定されたメイン モード ポリシーは既にあります。
ERROR_IPSEC_MM_POLICY_NOT_FOUND	13004	0x000032CC	指定されたメイン モード ポリシーは見つかりませんでした。
ERROR_IPSEC_MM_POLICY_IN_USE	13005	0x000032CD	指定されたメイン モード ポリシーは使用されています。
ERROR_IPSEC_MM_FILTER_EXISTS	13006	0x000032CE	指定されたメイン モード フィルタは既にあります。
ERROR_IPSEC_MM_FILTER_NOT_FOUND	13007	0x000032CF	指定されたメイン モード フィルタは見つかりませんでした。
ERROR_IPSEC_TRANSPORT_FILTER_EXISTS	13008	0x000032D0	指定されたトランスポート モード フィルタは既にあります。
ERROR_IPSEC_TRANSPORT_FILTER_NOT_FOUND	13009	0x000032D1	指定されたトランスポート モード フィルタはありません。
ERROR_IPSEC_MM_AUTH_EXISTS	13010	0x000032D2	指定されたメイン モード 認証一覧は既にあります。
ERROR_IPSEC_MM_AUTH_NOT_FOUND	13011	0x000032D3	指定されたメイン モード 認証一覧は見つかりませんでした。
ERROR_IPSEC_MM_AUTH_IN_USE	13012	0x000032D4	指定されたクイック モード ポリシーは使用されています。
ERROR_IPSEC_DEFAULT_MM_POLICY_NOT_FOUND	13013	0x000032D5	指定されたメイン モード ポリシーは見つかりませんでした。
ERROR_IPSEC_DEFAULT_MM_AUTH_NOT_FOUND	13014	0x000032D6	指定されたクイック モード ポリシーは見つかりませんでした。
ERROR_IPSEC_DEFAULT_QM_POLICY_NOT_FOUND	13015	0x000032D7	manifest ファイルには構文エラーが含まれています。
ERROR_IPSEC_TUNNEL_FILTER_EXISTS	13016	0x000032D8	アプリケーションにより、無効にされたアクティブ化コンテキストのアクティブ化が試行されました。
ERROR_IPSEC_TUNNEL_FILTER_NOT_FOUND	13017	0x000032D9	要求された参照キーはアクティブなアクティブ化コンテキストで見つかりませんでした。
ERROR_IPSEC_MM_FILTER_PENDING_DELETION	13018	0x000032DA	メイン モード フィルタの削除は保留されています。
ERROR_IPSEC_TRANSPORT_FILTER_PENDING_DELETION	13019	0x000032DB	トランスポート フィルタの削除は保留されています。
ERROR_IPSEC_TUNNEL_FILTER_PENDING_DELETION	13020	0x000032DC	トンネル フィルタの削除は保留されています。
ERROR_IPSEC_MM_POLICY_PENDING_DELETION	13021	0x000032DD	メイン モード ポリシーの削除は保留されています。
ERROR_IPSEC_MM_AUTH_PENDING_DELETION	13022	0x000032DE	メイン モード 認証バンドルの削除は保留されています。
ERROR_IPSEC_QM_POLICY_PENDING_DELETION	13023	0x000032DF	クイック モード ポリシーの削除は保留されています。
WARNING_IPSEC_MM_POLICY_PRUNED	13024	0x000032E0	---
WARNING_IPSEC_QM_POLICY_PRUNED	13025	0x000032E1	---
ERROR_IPSEC_IKE_NEG_STATUS_BEGIN	13800	0x000035E8	ERROR_IPSEC_IKE_NEG_STATUS_BEGIN
ERROR_IPSEC_IKE_AUTH_FAIL	13801	0x000035E9	IKE 認証資格情報は受け付けられません
ERROR_IPSEC_IKE_ATTRIB_FAIL	13802	0x000035EA	IKE セキュリティ属性は受け付けられません
ERROR_IPSEC_IKE_NEGOTIATION_PENDING	13803	0x000035EB	IKE ネゴシエーションを処理しています
ERROR_IPSEC_IKE_GENERAL_PROCESSING_ERROR	13804	0x000035EC	一般処理エラー
ERROR_IPSEC_IKE_TIMED_OUT	13805	0x000035ED	ネゴシエーションがタイムアウトしました
ERROR_IPSEC_IKE_NO_CERT	13806	0x000035EE	IKE は有効なコンピュータの証明書を検出できませんでした
ERROR_IPSEC_IKE_SA_DELETED	13807	0x000035EF	IKE SA は確立が完了する前にピアによって削除されました
ERROR_IPSEC_IKE_SA_REAPED	13808	0x000035F0	IKE SA は確立が完了する前に削除されました
ERROR_IPSEC_IKE_MM_ACQUIRE_DROP	13809	0x000035F1	ネゴシエーション要求がキューにある時間が長すぎます
ERROR_IPSEC_IKE_QM_ACQUIRE_DROP	13810	0x000035F2	ネゴシエーション要求がキューにある時間が長すぎます
ERROR_IPSEC_IKE_QUEUE_DROP_MM	13811	0x000035F3	ネゴシエーション要求がキューにある時間が長すぎます
ERROR_IPSEC_IKE_QUEUE_DROP_NO_MM	13812	0x000035F4	ネゴシエーション要求がキューにある時間が長すぎます
ERROR_IPSEC_IKE_DROP_NO_RESPONSE	13813	0x000035F5	ピアから応答がありません
ERROR_IPSEC_IKE_MM_DELAY_DROP	13814	0x000035F6	ネゴシエーションに時間がかかりすぎました
ERROR_IPSEC_IKE_QM_DELAY_DROP	13815	0x000035F7	ネゴシエーションに時間がかかりすぎました
ERROR_IPSEC_IKE_ERROR	13816	0x000035F8	不明なエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_CRL_FAILED	13817	0x000035F9	証明書失効の確認に失敗しました
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_KEY_USAGE	13818	0x000035FA	証明書キーの使用法が無効です
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_CERT_TYPE	13819	0x000035FB	証明書の種類が無効です
ERROR_IPSEC_IKE_NO_PRIVATE_KEY	13820	0x000035FC	コンピュータ証明書と関連付けられた秘密キーがありません
ERROR_IPSEC_IKE_DH_FAIL	13822	0x000035FE	Diffie-Helman 計算にエラーがありました
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_HEADER	13824	0x00003600	無効なヘッダー
ERROR_IPSEC_IKE_NO_POLICY	13825	0x00003601	ポリシーが構成されていません
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_SIGNATURE	13826	0x00003602	署名を確認できませんでした
ERROR_IPSEC_IKE_KERBEROS_ERROR	13827	0x00003603	Kerberos を使って認証できませんでした
ERROR_IPSEC_IKE_NO_PUBLIC_KEY	13828	0x00003604	ピアの証明書に公開キーがありませんでした
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR	13829	0x00003605	Error ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_SA	13830	0x00003606	SA ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_PROP	13831	0x00003607	Proposal ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_TRANS	13832	0x00003608	Transform ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_KEY	13833	0x00003609	KE ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_ID	13834	0x0000360A	ID ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_CERT	13835	0x0000360B	Cert ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_CERT_REQ	13836	0x0000360C	Certificate Request ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_HASH	13837	0x0000360D	Hash ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_SIG	13838	0x0000360E	Signature ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_NONCE	13839	0x0000360F	Nonce ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_NOTIFY	13840	0x00003610	Notify ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_DELETE	13841	0x00003611	Delete ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_PROCESS_ERR_VENDOR	13842	0x00003612	VendorId ベイロードの処理中にエラーが発生しました
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_PAYLOAD	13843	0x00003613	無効なベイロードを受け取りました
ERROR_IPSEC_IKE_LOAD_SOFT_SA	13844	0x00003614	ソフト SA が読み込まれました
ERROR_IPSEC_IKE_SOFT_SA_TORN_DOWN	13845	0x00003615	ソフト SA が無効になりました
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_COOKIE	13846	0x00003616	無効な cookie を受け取りました
ERROR_IPSEC_IKE_NO_PEER_CERT	13847	0x00003617	ピアは有効なコンピュータ証明書を遅れませんでした
ERROR_IPSEC_IKE_PEER_CRL_FAILED	13848	0x00003618	ピアの証明書の証明書失効を確認できませんでした
ERROR_IPSEC_IKE_POLICY_CHANGE	13849	0x00003619	新しいポリシーは古いポリシーで作られた SA を無効にしました
ERROR_IPSEC_IKE_NO_MM_POLICY	13850	0x0000361A	利用できるメイン モード IKE ポリシーがありません。
ERROR_IPSEC_IKE_NOTCBPRIV	13851	0x0000361B	TCB 特権を有効にできませんでした。
ERROR_IPSEC_IKE_SECDLOADFAIL	13852	0x0000361C	SECURITY.DLL を読み込むことができませんでした。
ERROR_IPSEC_IKE_FAILSSPINIT	13853	0x0000361D	SSPI からのセキュリティ関数テーブル ディスパッチ アドレスを取得できませんでした。
ERROR_IPSEC_IKE_FAILQUERYSSP	13854	0x0000361E	最大トークン サイズを取得するために、Kerberos パッケージでクエリを実行できませんでした。
ERROR_IPSEC_IKE_SRVACQFAIL	13855	0x0000361F	ISAKMP/ERROR_IPSEC_IKE サービスのための Kerberos サーバーの資格情報を取得できませんでした。Kerberos 認証は機能しません。理由として、ドメイン メンバシップが不足していることが考えられます。コンピュータがワークグループのメンバーであれば通常発生します。致命的なエラーではありません。

付録4. エラーコード一覧

define	dec	hex	文字列
ERROR_IPSEC_IKE_SRVQUERYPRED	13856	0x00003620	ISAKMP/ERROR_IPSEC_IKE サービスの SSPI プリンシパル名を特定できませんでした (QueryCredentialsAttributes)。
ERROR_IPSEC_IKE_GETSPIFAIL	13857	0x00003621	IPSec ドライバから受信 SA のために新しい SPI を取得できませんでした。最も一般的な原因は、ドライバが正しいフィルタを持っていないことです。ポリシーを確認してフィルタを確認してください。
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_FILTER	13858	0x00003622	提供されたフィルタは無効です
ERROR_IPSEC_IKE_OUT_OF_MEMORY	13859	0x00003623	メモリの割り当てに失敗しました。
ERROR_IPSEC_IKE_ADD_UPDATE_KEY_FAILED	13860	0x00003624	IPSec ドライバに、セキュリティ アソシエーションを追加できませんでした。最も一般的な原因は IKE ネゴシエーションの完了に時間がかかりすぎたことです。問題が解決しない場合、問題のあるコンピュータの負荷を軽減してください
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_POLICY	13861	0x00003625	無効なポリシー
ERROR_IPSEC_IKE_UNKNOWN_DOI	13862	0x00003626	無効な DOI
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_SITUATION	13863	0x00003627	無効な状況
ERROR_IPSEC_IKE_DH_FAILURE	13864	0x00003628	Diffie-Hellman 障害
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_GROUP	13865	0x00003629	無効な Diffie-Hellman グループ
ERROR_IPSEC_IKE_ENCRYPT	13866	0x0000362A	ペイロードの暗号化エラー
ERROR_IPSEC_IKE_DECRYPT	13867	0x0000362B	ペイロードの暗号化の解除エラー
ERROR_IPSEC_IKE_POLICY_MATCH	13868	0x0000362C	ポリシーの一致エラー
ERROR_IPSEC_IKE_UNSUPPORTED_ID	13869	0x0000362D	ID がサポートされていません
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_HASH	13870	0x0000362E	ハッシュの確認に失敗しました
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_HASH_ALG	13871	0x0000362F	ハッシュ アルゴリズムが無効です
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_HASH_SIZE	13872	0x00003630	ハッシュ サイズが無効です
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_ENCRYPT_ALG	13873	0x00003631	暗号化アルゴリズムが無効です
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_AUTH_ALG	13874	0x00003632	認証アルゴリズムが無効です
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_SIG	13875	0x00003633	証明書の署名が無効です
ERROR_IPSEC_IKE_LOAD_FAILED	13876	0x00003634	読み込みに失敗しました
ERROR_IPSEC_IKE_RPC_DELETE	13877	0x00003635	RPC 呼び出しをとおして削除されました
ERROR_IPSEC_IKE_BENIGN_REINIT	13878	0x00003636	最初期化を実行するために一時的な状態が作成されました。これは実際のエラーではありません。
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_RESPONDER_LIFETIME_NOTIFY	13879	0x00003637	Responder Lifetime Notify で受信した有効期間の値は Windows 2000 で構成された最小値より低いです。ピア コンピュータでポリシーを修正してください
ERROR_IPSEC_IKE_INVALID_CERT_KEYLEN	13881	0x00003639	証明書のキーの長さは構成されたセキュリティの要件に対して短すぎます。
ERROR_IPSEC_IKE_MM_LIMIT	13882	0x0000363A	ピアに対して確立された MM SA の数の最大値を超えました。
ERROR_IPSEC_IKE_NEGOTIATION_DISABLED	13883	0x0000363B	IKE はネゴシエーションを無効にするポリシーを受信しました。
ERROR_IPSEC_IKE_NEG_STATUS_END	13884	0x0000363C	ERROR_IPSEC_IKE_NEG_STATUS_END